

栃木県における特定健診・特定保健指導の医療費適正化効果の分析  
～特定健診・特定保健指導の実施の有無による医療費等の動向について～  
分析結果報告書

(令和6年度 栃木県地域医療提供体制データ分析事業)  
令和7年3月 栃木県保健福祉部国保医療課

---

## 概 要

### [目的]

特定健康診査及び特定保健指導における生活習慣病対策の効果を医療費等の面から検証し、特定健診・特定保健指導の効果的な実施や受診率向上など、医療費の適正化に向けた取組の一層の推進を図ることを目的に実施した。

### [方法]

市町村国民健康保険に令和元（2019）年度から令和4（2022）年度の4年間、継続して加入した40～72歳（令和2（2020）年度末時点）の被保険者のうち、令和2（2020）年度に特定健康診査及び特定保健指導の対象者を調査対象とし、この調査対象者から令和元（2019）年度の入院外医科レセプトに6疾患関連の傷病名コードがある者を除外して分析対象者を抽出した。

さらに、分析対象者を令和2（2020）年度の特定健診の受診、特定保健指導の利用の有無により介入群と対照群に分け、生活習慣との関連性のある疾患について、治療者割合や一人当たり入院外医療費（調剤を含む）、一人当たり外来受診日数を令和2（2020）～令和4（2022）年度の3年間の推移を性・年齢階級別に調査した。

### [結果]

特定健康診査の受診者は、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が年齢・性別に関係なく全ての年度で未受診者より多く、一人当たり入院外医療費については、年齢や性別によって異なる傾向がみられた。また、治療者割合や一人当たり外来受診日数は男性で55～59歳、女性では50～54歳の階級から増える傾向があり、一人当たり入院外医療費は、男性で55～59歳、女性では60～64歳の階級から伸びがみられた。

特定保健指導の対象者は、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が非対象者に比べて多かった。一人当たり入院外医療費については、令和2（2020）年度は非対象者に比べて低いものの、令和4（2022）年度には対象者の方が高い傾向がみられた。

積極的支援及び動機付け支援については、今回の調査では支援の介入による医療費等への影響の有無については明らかではなかった。

### [考察]

特定健康診査の受診者については、未受診者に比べて治療者割合や一人当たり外来受診日数が多いことから、健診結果を踏まえた適切な治療を受けていることが示唆される。一人当たり入院外医療費については、年齢や性別が受療行動に影響していることは確認できたが、その要因や特定健診との関連性まではわからなかった。年齢階級別の調査では、性別に関係なく年齢が高くなるほど医療機関を受診する機会や治療を開始してからの医療費が増えることが確認できた。

特定保健指導の対象者は、特定保健指導や医師の指導等の介入により健康状態が維持・改善する者が存在する一方で、年月の経過に伴い、病状が徐々に進行している可能性があると考えられる。

## 1. 目 的

高齢化や医療の高度化等により本県の医療費は年々増加し、特に高齢者の医療費が高い状況にある。本県の後期高齢者医療に係る入院外医療費の動向は、男女ともに全国より低い水準にあるものの、疾病別では入院外医療費において男女ともに「脂質異常症」「高血圧症」「慢性腎臓病（透析あり）」が経年的に全国より高く、さらに女性は「糖尿病」に係る医療費が全国より高い状況が続いている。[表1]

のことから、本県の医療費の適正化には生活習慣病の予防が重要であるとともに、生活習慣の改善を図ることにより、健康寿命の延伸や生活の質の向上にもつながると見込まれる。県は、令和6（2024）年3月に策定した栃木県医療費適正化計画（4期計画）において、特定健康診査の実施率70%以上、特定保健指導の実施率45%以上を数値目標に掲げ、受診勧奨などの取組を進めているが、その実施率は年々上昇しているとはいえ、依然目標との乖離が大きい状況である。

そこで、特定健康診査及び特定保健指導の受診の有無が、その後の受療行動や医療費にどのような影響を及ぼすのか、医療費等の面から生活習慣病対策の効果を検証し、得られたデータを特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施や受診率向上に生かすなど、医療費の適正化に向けた取組の一層の推進を図ることを目的に調査を行った。

[表1] 栃木県後期高齢者医療に係る男女別 入院外医療費・標準化比（国=100）

疾病分類	男性				女性			
	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
<b>全疾病計</b>	<b>96.6</b>	<b>96.2</b>	<b>95.8</b>	<b>95.2</b>	<b>93.6</b>	<b>93.5</b>	<b>92.9</b>	<b>92.6</b>
脳梗塞	95.3	94.9	92.7	87.2	92.4	93.7	91.1	87.8
脳出血	65.6	71.3	66.2	54.8	70.2	78.9	74.5	71.5
脂質異常症	104.9	103.9	105.7	107.9	106.9	107.0	108.6	109.7
糖尿病	98.2	99.3	100.8	101.7	106.7	107.4	106.7	107.5
糖尿病網膜症	101.8	107.4	99.0	98.2	110.2	106.1	104.1	96.5
高血圧症	103.1	101.7	101.1	102.3	101.8	100.4	100.0	100.9
狭心症	85.0	86.0	86.1	86.9	93.5	90.8	89.2	91.5
心筋梗塞	101.1	95.5	106.3	103.4	98.9	96.1	101.4	104.5
関節疾患	88.2	89.6	90.6	90.0	82.8	82.8	82.3	82.4
慢性腎臓病(透析あり)	119.3	118.4	118.4	116.9	115.6	113.3	115.4	116.5
肺がん	99.6	100.7	89.0	92.2	90.5	95.6	82.5	93.4
胃がん	91.8	90.6	100.4	92.5	85.1	90.6	106.3	99.3
大腸がん	91.3	86.7	94.9	90.0	83.7	86.9	86.1	90.9
肝がん	81.8	106.4	109.4	86.8	99.1	78.3	73.7	104.6
前立腺がん	96.7	100.2	98.5	94.9	—	—	—	—
子宮頸がん	—	—	—	—	101.2	137.9	119.1	94.1
子宮体がん・子宮がん	—	—	—	—	89.5	97.6	87.4	66.8
乳がん	—	—	—	—	90.7	85.6	86.5	83.5
骨折	81.9	80.8	79.7	84.2	81.4	83.0	81.3	84.4
骨粗しょう症	80.1	82.8	94.3	101.1	85.7	86.7	88.3	89.6

【出典：R5年度KDBシステムデータ等分析結果報告書 第2章栃木県の現状】

## 2. 方 法

(1) 対象期間：令和2（2020）年度から令和4（2022）年度の3年間とした。

(2) 調査対象者

市町村国民健康保険に令和元（2019）年度から令和4（2022）年度の4年間、継続して加入した40～72歳（令和2（2020）年度末時点）の被保険者のうち、令和2（2020）年度に特定健康診査及び特定保健指導の対象者を調査対象者とした。

(3) 使用データ：国保データベース（KDB）システムデータを使用した。

(4) 調査内容

特定健診及び特定保健指導の受診の有無により、その後の受療行動や医療費にどのような影響があるのか、調査を行った。

(5) 調査方法

調査対象者のうち、令和元（2019）年度の入院外医科レセプトに6疾患関連の傷病名コードがある者を除外し、分析対象者を抽出した。

さらに、分析対象者を令和2（2020）年度の特定健診の受診、特定保健指導の利用の有無により介入群と対照群に分け、次の項目を性別・年齢階級別に年次推移を調査した。

（調査項目）・6疾患における治療者割合

- ・3疾患における一人当たり入院外医療費（調剤含む）
- ・3疾患における一人当たり外来受診日数

（介入群と対照群）

	介 入 群	対 照 群
A 特定健康診査	受診者 R2年度に特定健康診査を受診した者	未受診者 R2年度に特定健康診査を受診していない者
B 特定保健指導	対象者（利用者、未利用者、途中終了者を含む） R2年度に特定保健指導の対象となった者	非対象者 R2年度に特定保健指導の対象とならなかった者
C 積極的支援	利用者（途中終了者は除く） 積極的支援を受け、実績評価を終了した者	未利用者（途中終了者を含む） 積極的支援を受けていない者
D 動機付け支援	利用者（途中終了者は除く） 動機付け支援を受け、実績評価を終了した者	未利用者（途中終了者を含む） 動機付け支援を受けていない者

(6) 用語の定義及び算定方法

・6疾患：高血圧症、脂質異常症、糖尿病、脳血管疾患、虚血性心疾患、腎疾患

・3疾患：高血圧症、脂質異常症、糖尿病

・6疾患に係る治療者割合の算定方法

6疾患に係る入院外医科レセプトがある者の数／分析対象者数

・3疾患に係る一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の算定方法

3疾患に係る入院外医科レセプト、調剤レセプトの合計点数／分析対象者数

・3疾患に係る一人当たり外来受診日数の算定方法

3疾患に係る入院外医科レセプトの受診日数／分析対象者数

## 算定に係る対象レセプトについて

### 入院外医科レセプト

- ・6疾患関連の「傷病名コード」の記載があるレセプトを対象とした。
- ・他の疾患を併発している可能性はあるが、疾患ごとの切り分けは困難であるため、総点数で算定した。
- ・医療費が高額となる悪性新生物関連の「傷病名コード」を含むレセプトを除外した。

### 調剤レセプト

- ・3疾患関連の「医薬品コード」の記載があるレセプトを対象とした。
- ・入院外医科レセプトと同様、総点数で算定した。

## (7) 参考文献

2つの先行研究を参考に本調査を実施した。

- ① 特定健診・保健指導の医療費適正化効果等の検証のためのワーキンググループによる「特定健診・保健指導の医療費適正化効果等の検証のためのワーキンググループ最終とりまとめ」(平成27(2015)年3月)
- ② 国立保健医療科学院生涯健康研究部による「特定健診・保健指導の医療費適正化効果の分析」(平成28(2016)年10月発表)

## (8) 協力等

本調査は、平成6(2024)年度栃木県地域医療提供体制データ分析事業を活用し、自治医科大学データサイエンスセンターの協力を得て実施した。

## 3. 対象者、分析対象者等の数

令和元(2019)年度～令和4(2020)年度の4年間継続して市町村国保に加入した40～72歳の被保険者のうち令和2(2020)年度に特定健康診査の対象となった188,526人を対象とし、さらに分析開始時点での医療費の差の影響を除くため、対象者から令和元(2019)年度に6疾患の治療を受けた100,724人を除外して分析対象者87,802人を抽出した。[表2]

[表2] 対象者、除外者、分析対象者の数

(単位:人)	対象者数(a)	除外者数(b)	分析対象者数(c)=(a)-(b)
男性	90,103	45,899	44,204
女性	98,423	54,825	43,598
合計	188,526	100,724	87,802

なお、除外者が令和元(2019)年度に治療を受けた疾患別の内訳では、男性で高血圧症、女性では脂質異常症の治療者がやや多い状況がみられたが、6疾患は関連性が高く、各疾患で治療者が重複しているため、この治療者数の合計は除外者数とは一致しない。[表3]

[表3] 除外者(b)における疾患別治療者数

(単位:人)	高血圧	脂質異常症	糖尿病	脳血管疾患	虚血性心疾患	腎疾患
男性	33,058	30,013	31,140	5,751	7,857	2,076
女性	34,029	40,416	33,590	5,547	6,827	1,504
合計	67,087	70,429	64,730	11,298	14,684	3,580

また、抽出した分析対象者 87,802 人を令和2（2020）年度の特定健診・特定保健指導データを元にA特定健康診査の受診者と未受診者に分け、さらにAの受診者をB特定保健指導の対象者と非対象者に、Bの対象者をC積極的支援、D動機付け支援の利用者と未利用者に分類し、A～Dの介入群と対照群とした。[表4]

[表4] 分析対象者(c)の内訳

(単位:人)	[R2年度実施]										A 特定健康診査		
	D 動機付け支援			C 積極的支援			B 特定保健指導			受診者	未受診者	計	
	利用者	未利用者	計	利用者	未利用者	計	対象者	非対象者	計				
男性	40～44歳	15	4	19	34	13	47	66	723	789	789	4,938	5,727
	45～49歳	10	5	15	32	28	60	75	841	916	916	5,665	6,581
	50～54歳	26	4	30	23	16	39	69	696	765	765	4,926	5,691
	55～59歳	15	1	16	32	8	40	56	608	664	664	3,979	4,643
	60～64歳	23	5	28	53	19	72	100	818	918	918	4,542	5,460
	65～69歳	229	41	270	0	0	0	270	2,045	2,315	2,315	7,990	10,305
	70～72歳	137	17	154	0	0	0	154	1,307	1,461	1,461	4,336	5,797
	計	455	77	532	174	84	258	790	7,038	7,828	7,828	36,376	44,204
女性	40～44歳	14	2	16	3	3	6	22	662	684	684	3,165	3,849
	45～49歳	18	3	21	6	1	7	28	777	805	805	3,811	4,616
	50～54歳	14	3	17	6	2	8	25	762	787	787	3,484	4,271
	55～59歳	18	7	25	10	4	14	39	910	949	949	3,408	4,357
	60～64歳	44	4	48	10	7	17	65	1,635	1,700	1,700	5,240	6,940
	65～69歳	148	19	167	0	0	0	167	3,555	3,722	3,722	9,324	13,046
	70～72歳	58	7	65	0	0	0	65	1,867	1,932	1,932	4,587	6,519
	計	314	45	359	35	17	52	411	10,168	10,579	10,579	33,019	43,598
合計		769	122	891	209	101	310	1,201	17,206	18,407	18,407	69,395	87,802

#### 4. 分析結果

本調査では、A～Dの介入群・対照群について、(1) 6疾患における治療者数、(2) 3疾患における一人当たり入院外医療費、(3) 3疾患における一人当たり外来受診日数をそれぞれ、性・年齢階級別に経年で比較分析を行った。ただし、C積極的支援とD動機付け支援の調査については、分析対象者が少ないため、年齢階級別及び疾患別の調査は実施していない。

また、治療者数の比較をカイ2乗検定、一人当たりの入院外医療費及外来受診日数の比較はマンホイットニーU検定により行い、有意確率は5%未満を有意とした。これらの検定は、A特定健康診査及びB特定保健指導の3疾患の調査のみで行い、疾患別やC積極的支援、D動機付け支援の調査では行っていない。

なお、本調査の分析結果報告については、A特定健康診査、B特定保健指導、C積極的支援、D動機付け支援の3疾患の調査を行い、A特定健康診査とB特定保健指導の6疾患及び疾患別、C積極的支援とD動機付け支援の6疾患の調査結果は参考資料に掲載する。

## A 特定健康診査（介入群：受診者、対象群：未受診者）の分析結果

### (1) 3疾患における治療者割合の推移

#### 【目的等】

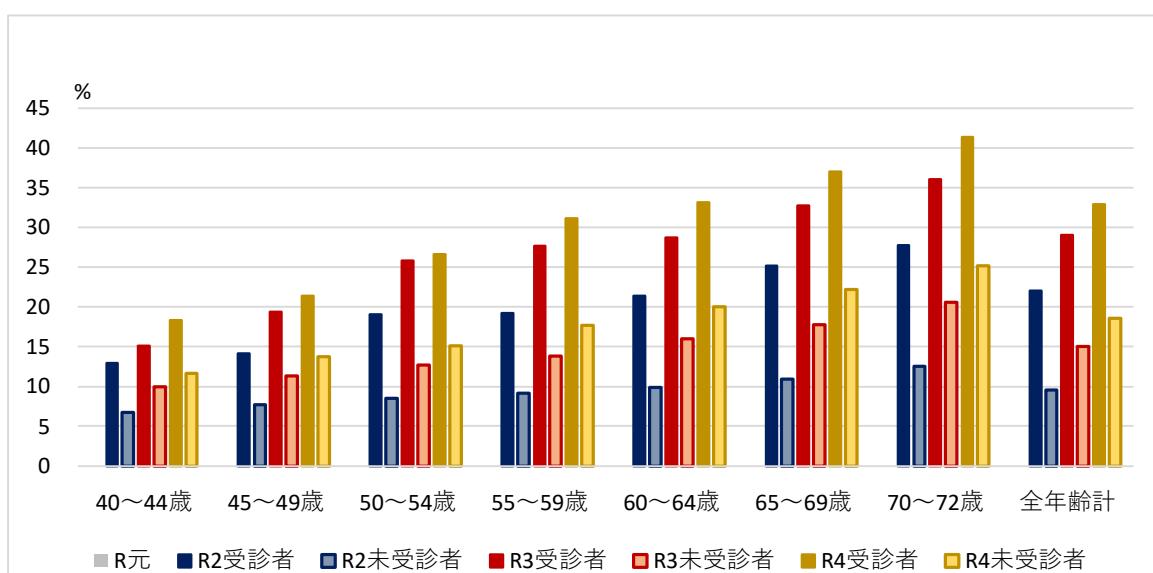
特定健康診査の介入により、適切な治療の開始に繋がるかを調査するため、3疾患における治療者割合の推移を特定健診の受診者と未受診者で比較した。

#### 【結果】

治療者割合は、いずれの年度においても性別や年齢に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が有意に高かった。

また、受診者・未受診者ともに治療者割合は、男性より女性の方がやや高く、年齢階級が上がるほど高くなる状況が確認できた。特に受診者の治療者割合で、男性は55～59歳、女性は50～54歳の階級から増える傾向がみられた。[図表1-1、1-2、1-3]

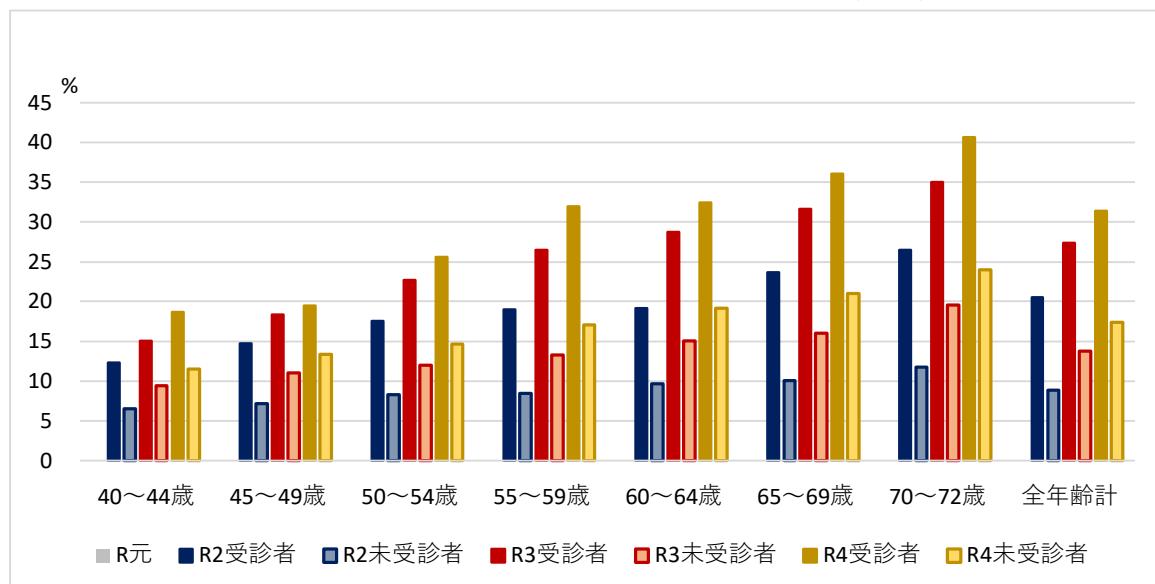
[図表1-1] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における治療者割合（男女計）



男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 12.9	* 14.2	* 19.1	* 19.2	* 21.4	* 25.1	* 27.7	* 22.0
	R3年度	* 15.1	* 19.3	* 25.8	* 27.7	* 28.7	* 32.7	* 36.0	* 29.1
	R4年度	* 18.3	* 21.4	* 26.6	* 31.1	* 33.1	* 37.0	* 41.3	* 32.9
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	6.7	7.7	8.5	9.2	9.9	10.9	12.5	9.6
	R3年度	9.9	11.3	12.7	13.8	16.0	17.7	20.5	15.0
	R4年度	11.6	13.8	15.1	17.7	20.0	22.2	25.1	18.5

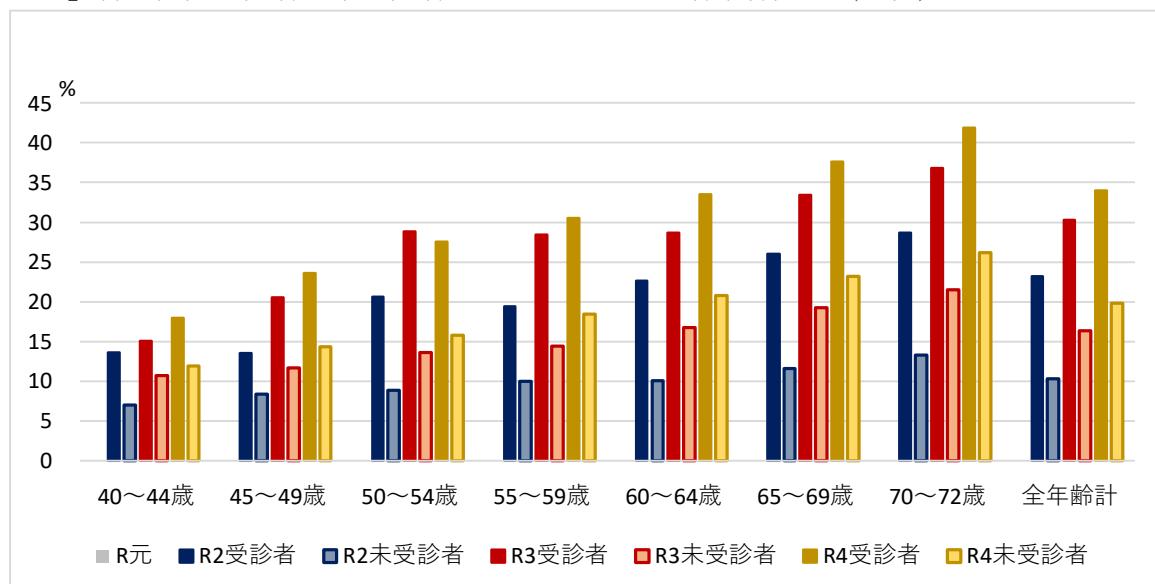
「\*」 p < 0.05

[図表1-2] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における治療者割合（男性）



「\*」 p < 0.05

[図表1-3] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における治療者割合（女性）



「\*」 p < 0.05

## (2) 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

### 【目的等】

特定健康診査の受診の有無が、医療費にどのような影響を及ぼすのかを調査するため、3疾患における一人当たり医療費の推移を特定健診の受診者と未受診者で比較した。

### 【結果】

男女計の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で令和2（2020）、令和3（2021）年度は特定健診未受診者より受診者の方が有意に高く、令和4（2022）年度では未受診者の方が有意に高かった。[図表2-1]

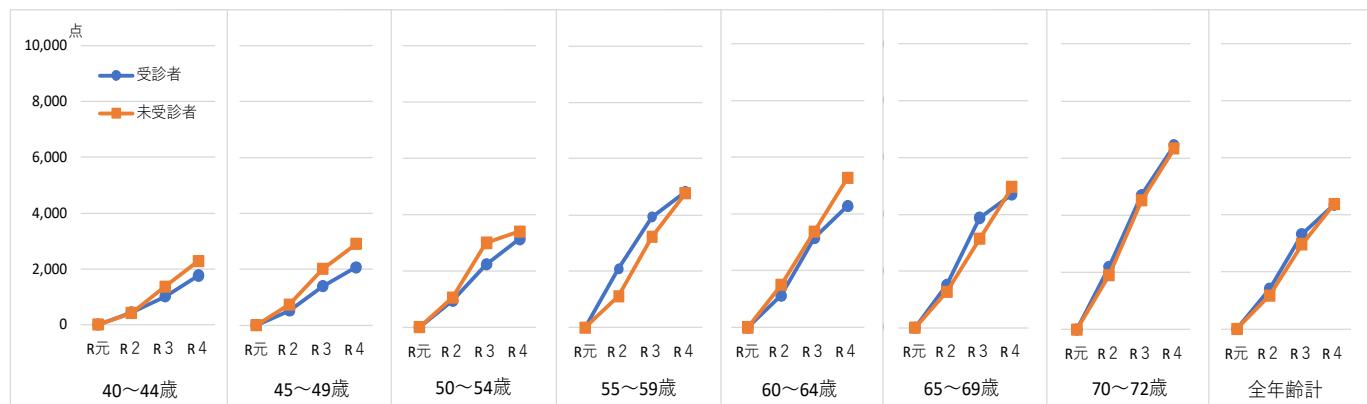
男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では全ての年度で未受診者より受診者の方が有意に高かったが、年齢階級別では、令和3（2021）、令和4（2022）年度は40～54歳の階級で未受診者の方が有意に高く、55歳～72歳の階級では受診者の方が有意に高かった。

### 【図表2-2】

女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で令和2（2020）、令和3（2021）年度は未受診者より受診者の方が有意に高く、令和4（2022）年度では全ての年齢階級で未受診者の方が有意に高かった。年齢階級別では令和4（2022）年度の一人当たり入院外医療費は、全ての年齢階級で未受診者の方が有意に高かった。[図表2-3]

また、一人当たり入院外医療費の伸びは、男性で受診者・未受診者ともに55～59歳の階級からみられ、女性では60～64歳の階級から特に未受診者でみられた。

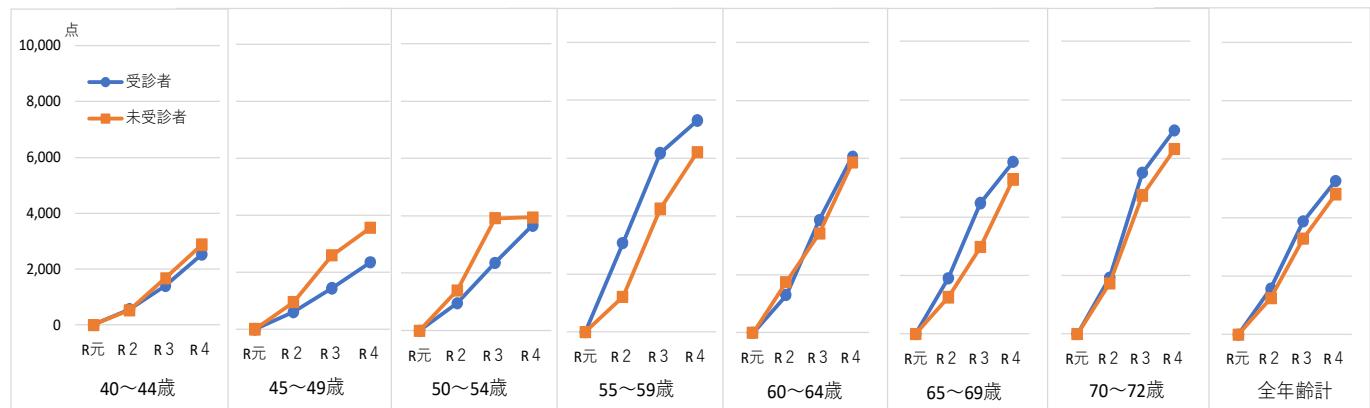
[図表2-1] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり入院外医療費（男女計）



男女計 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 435	* 524	* 949	* 2,086	* 1,118	* 1,517	* 2,191	* 1,407
	R3年度	* 1,015	* 1,396	* 2,232	* 3,932	* 3,153	* 3,874	* 4,712	* 3,332
	R4年度	* 1,762	* 2,075	* 3,136	* 4,838	* 4,280	* 4,706	* 6,455	* 4,365
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	412	746	1,060	1,112	1,493	1,270	1,894	1,168
	R3年度	1,369	2,017	3,004	3,220	3,376	3,135	4,523	2,982
	R4年度	2,279	2,907	3,396	4,780	5,274	4,964	6,342	4,381

「\*」 p < 0.05

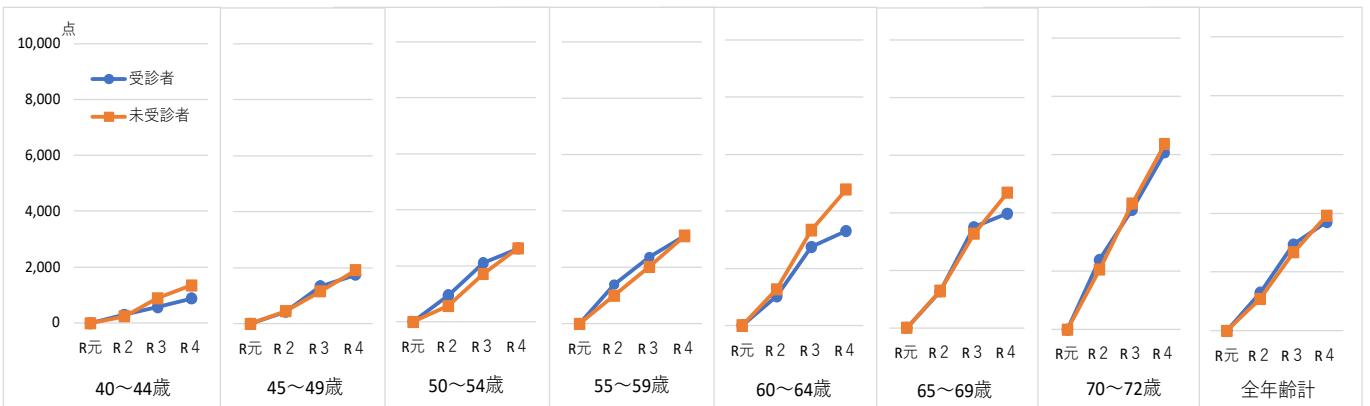
[図表2-2] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり入院外医療費（男性）



男性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 559	* 612	* 953	* 3,075	* 1,300	* 1,908	* 1,924	* 1,558
	R3年度	* 1,401	* 1,442	* 2,367	* 6,175	* 3,885	* 4,470	* 5,501	* 3,869
	R4年度	* 2,530	* 2,361	* 3,666	* 7,301	* 6,074	* 5,877	* 6,955	* 5,257
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	525	948	1,406	1,217	1,751	1,251	1,726	1,242
	R3年度	1,681	2,595	3,915	4,252	3,413	2,966	4,733	3,269
	R4年度	2,875	3,579	3,941	6,204	5,857	5,275	6,316	4,803

「\*」 p <0.05

[図表2-3] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり入院外医療費（女性）



女性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 293	* 423	* 945	* 1,394	* 1,019	* 1,275	* 2,392	* 1,296
	R3年度	* 569	* 1,343	* 2,101	* 2,361	* 2,757	* 3,504	* 4,114	* 2,934
	R4年度	* 876	* 1,751	* 2,621	* 3,115	* 3,311	* 3,977	* 6,076	* 3,705
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	235	447	571	991	1,270	1,286	2,053	1,087
	R3年度	882	1,157	1,716	2,015	3,345	3,279	4,324	2,665
	R4年度	1,349	1,908	2,626	3,117	4,769	4,698	6,367	3,916

「\*」 p <0.05

### (3) 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### 【目的等】

特定健康診査の介入で医療機関の受診日数に影響があるのか、受療行動の違いをみるため、3疾患における一人当たり外来受診日数の推移を特定健診の受診者と未受診者で比較した。また、一人当たり外来受診日数は月別でも算出し、その推移も調査した。

さらに、特定健診受診者と未受診者のひと月当たりの受診頻度をみるため、月に1日以上医療機関を受診した人の割合とその医療機関受診者のひと月あたり外来受診日数別内訳を算出した。

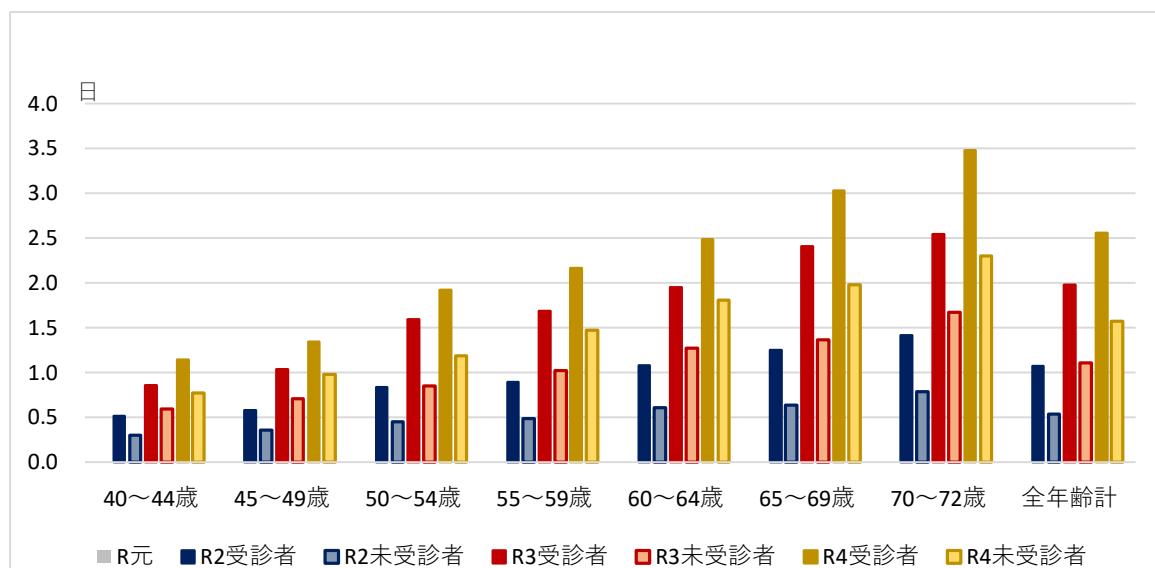
#### 【結果】

一人当たり外来受診日数は、性別や年齢に関係なく全ての年度において特定健診未受診者より受診者の方が有意に多かった。年齢階級別にみると男性では55～59歳、女性では50～54歳の階級から受診日数が増える傾向がみられた。[図表3-1、3-2、3-3]

月別的一人当たり外来受診日数は、受診者・未受診者ともに年月の経過に伴い増えており、令和2（2020）年度の特定健診受診者では9月以降徐々に増えている状況がみられ、未受診者は年間をとおして受診日数の変化があまりみられなかった。[図表3-4]

また、月に1日以上医療機関を受診した人の割合についても、受診者・未受診者ともに年々増えている[表5]が、医療機関受診者のひと月当たりの受診日数別内訳では、月に2日以上の医療機関受診者の割合は減少していた。[図表3-5、3-6]

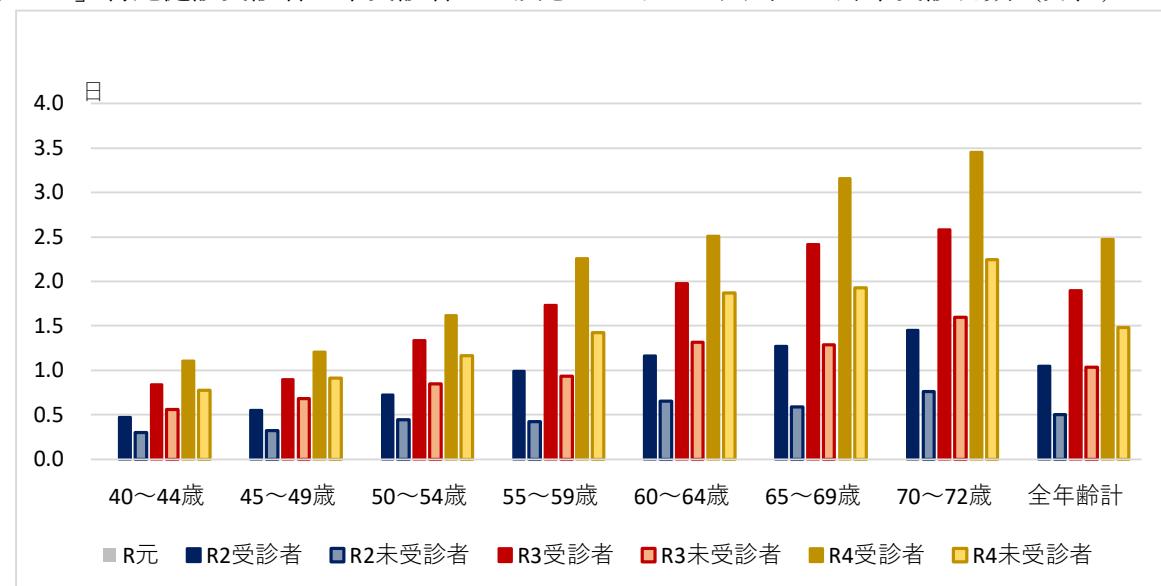
[図表3-1] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり外来受診日数（男女計）



男女計 (単位:日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72 (歳)	全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 0.51	* 0.58	* 0.83	* 0.89	* 1.08	* 1.25	* 1.42	* 1.07
	R3年度	* 0.86	* 1.04	* 1.60	* 1.69	* 1.95	* 2.41	* 2.55	* 1.98
	R4年度	* 1.14	* 1.35	* 1.92	* 2.17	* 2.49	* 3.03	* 3.48	* 2.56
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.30	0.35	0.45	0.49	0.61	0.64	0.79	0.54
	R3年度	0.59	0.70	0.85	1.03	1.27	1.36	1.67	1.11
	R4年度	0.77	0.98	1.19	1.47	1.80	1.98	2.30	1.57

「\*」p < 0.05

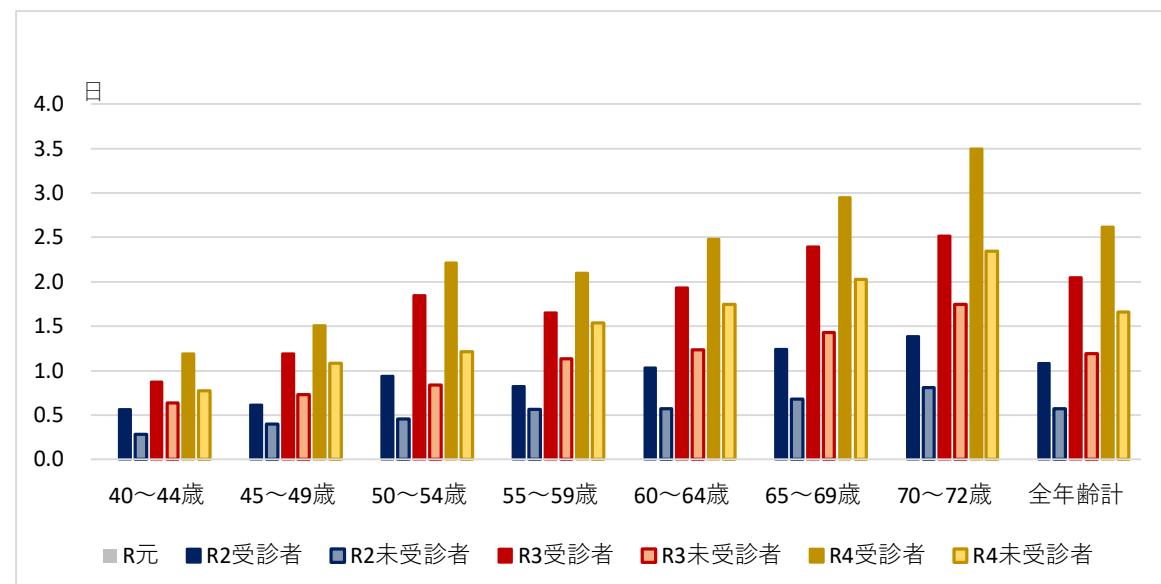
[図表3-2] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり外来受診日数（男性）



■ R元 ■ R2受診者 ■ R2未受診者 ■ R3受診者 ■ R3未受診者 ■ R4受診者 ■ R4未受診者

「\*」 p < 0.05

[図表3-3] 特定健診受診者と未受診者の3疾患における一人当たり外来受診日数（女性）

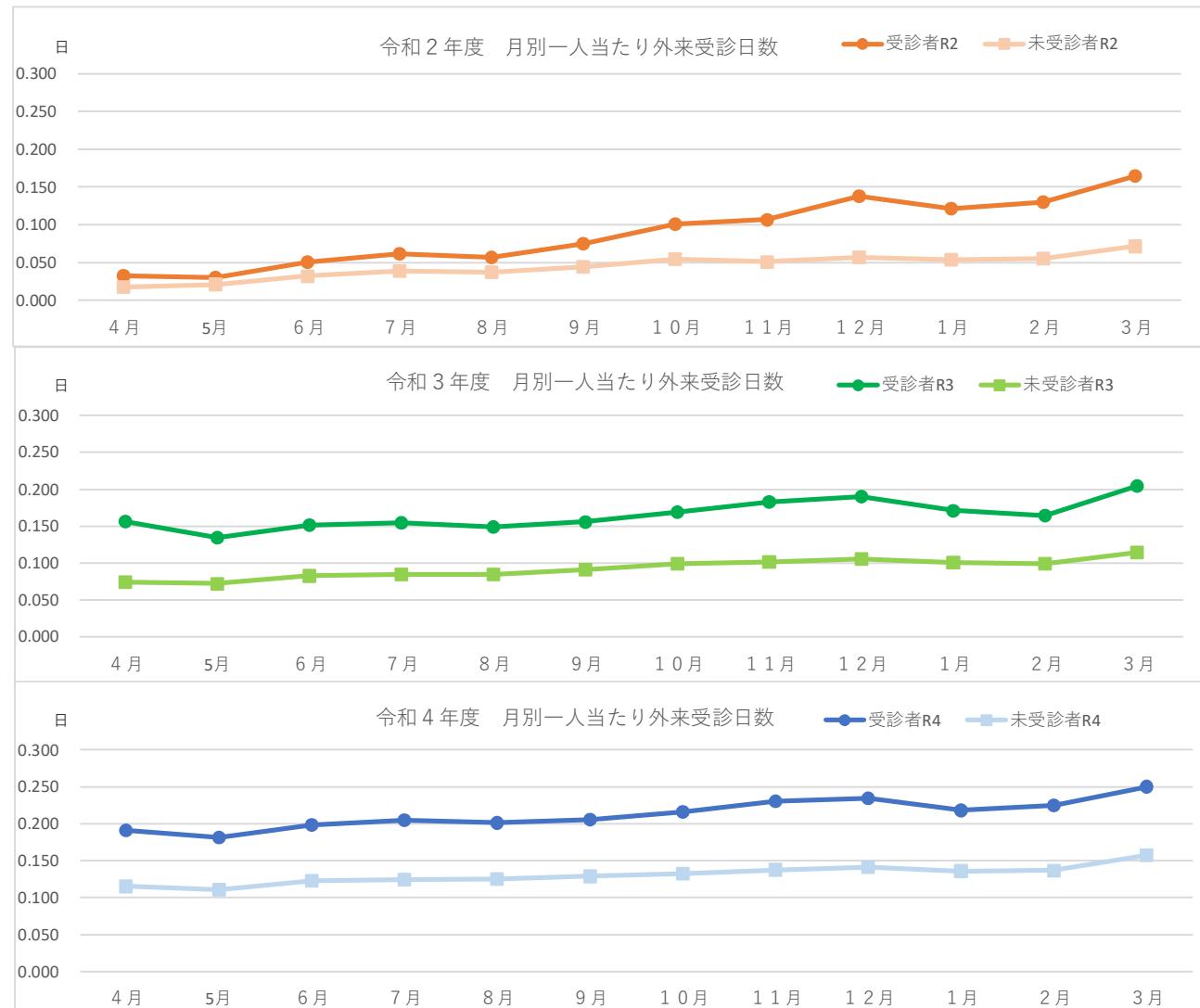


■ R元 ■ R2受診者 ■ R2未受診者 ■ R3受診者 ■ R3未受診者 ■ R4受診者 ■ R4未受診者

「\*」 p < 0.05

女性 (単位:日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 0.57	* 0.61	* 0.94	* 0.82	* 1.03	* 1.24	* 1.39	* 1.08
	R3年度	* 0.87	* 1.19	* 1.84	* 1.65	* 1.94	* 2.40	* 2.52	* 2.05
	R4年度	* 1.19	* 1.51	* 2.22	* 2.10	* 2.48	* 2.95	* 3.50	* 2.62
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.29	0.40	0.46	0.56	0.57	0.68	0.80	0.57
	R3年度	0.64	0.73	0.84	1.13	1.23	1.43	1.75	1.19
	R4年度	0.77	1.09	1.22	1.53	1.75	2.03	2.35	1.66

[図表3-4] 特定健診受診者と未受診者の月別一人当たり外来受診日数

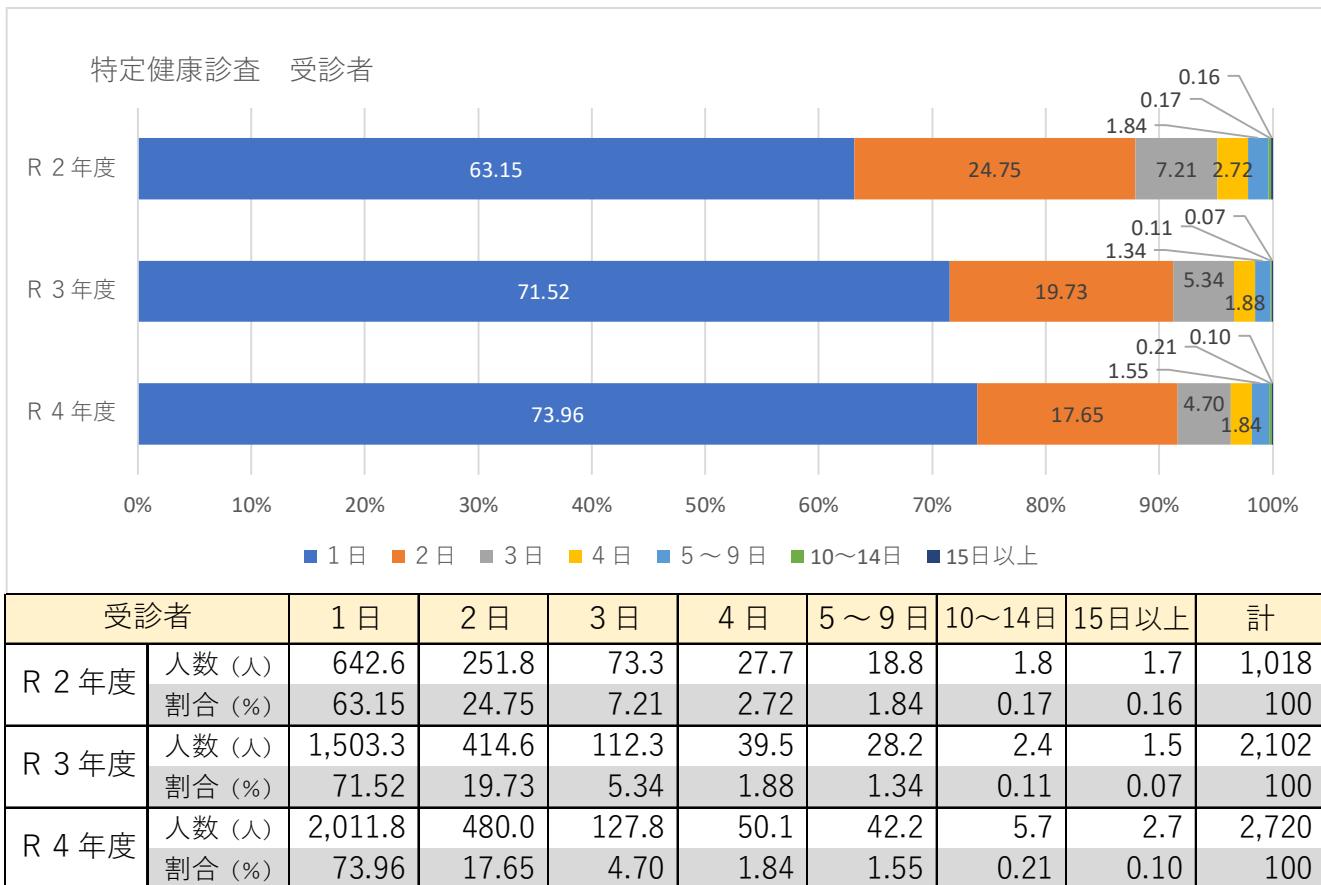


(単位:日)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.033	0.030	0.051	0.062	0.057	0.075	0.101	0.107	0.138	0.122	0.130	0.165
	R3年度	0.156	0.134	0.151	0.154	0.149	0.156	0.169	0.183	0.190	0.171	0.164	0.205
	R4年度	0.191	0.182	0.199	0.205	0.201	0.206	0.216	0.230	0.234	0.218	0.225	0.250
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.018	0.021	0.032	0.039	0.037	0.044	0.055	0.051	0.057	0.054	0.055	0.072
	R3年度	0.074	0.072	0.083	0.085	0.085	0.091	0.099	0.102	0.106	0.101	0.099	0.114
	R4年度	0.115	0.111	0.123	0.124	0.125	0.129	0.132	0.138	0.141	0.136	0.137	0.157

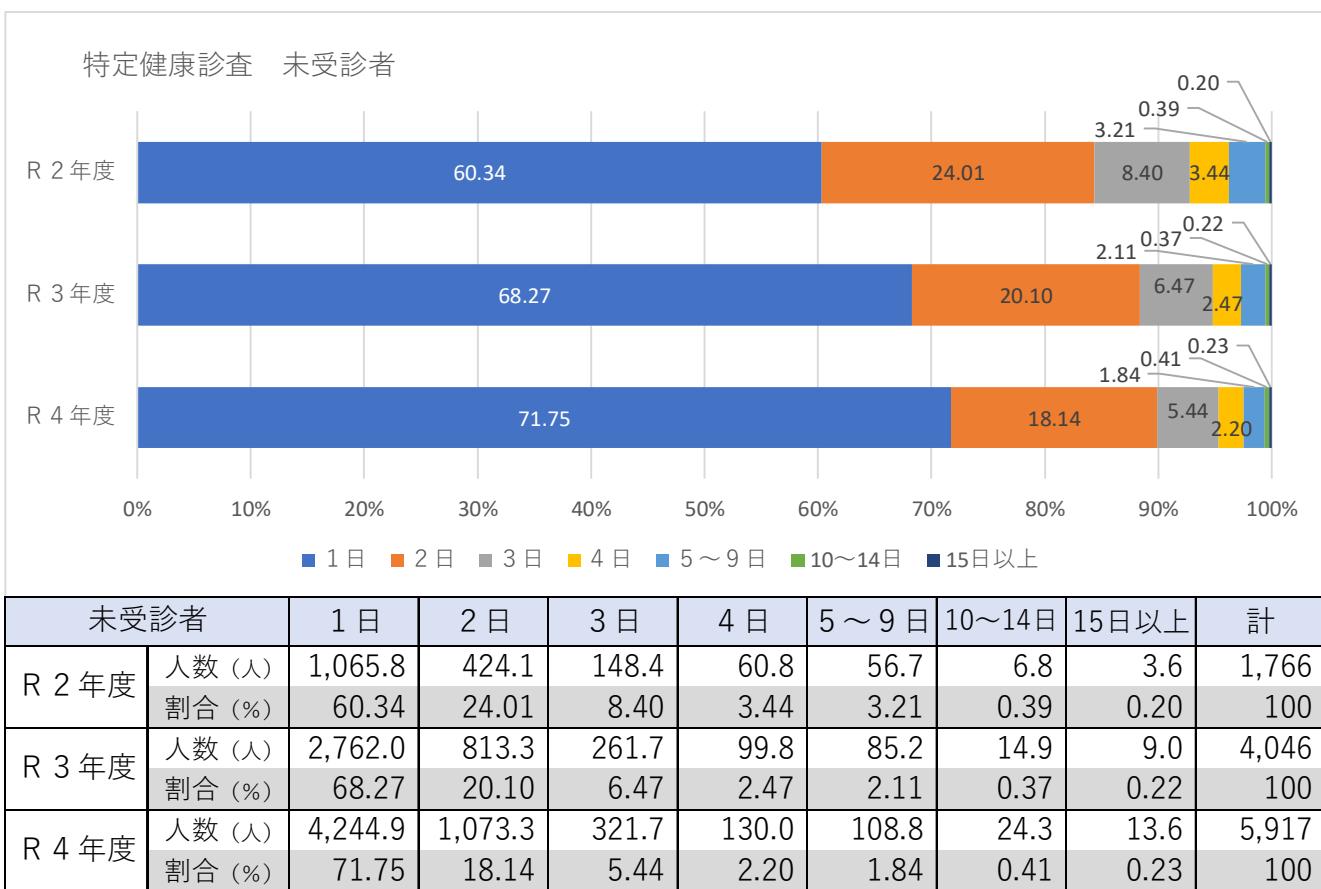
[表5] 特定健診受診者と未受診者の月1日以上医療機関を受診した人数と割合(月平均)

(単位:人)	受診者 (分析対象者数18,407人)				未受診者 (分析対象者数69,395人)			
	0日 (受診なし)		月に1日以上受診		0日 (受診なし)		月に1日以上受診	
令和2年度	17,389	94.47%	1,018	5.53%	67,629	97.45%	1,766	2.55%
令和3年度	16,305	88.58%	2,102	11.42%	65,349	94.17%	4,046	5.83%
令和4年度	15,687	85.22%	2,720	14.78%	63,478	91.47%	5,917	8.53%

[図表3-5] 月1日以上の医療機関受診者に係るひと月当たりの外来受診日数別内訳（受診者）



[図表3-6] 月1日以上の医療機関受診者に係るひと月当たりの外来受診日数別内訳（未受診者）



## B 特定保健指導（介入群：対象者、対象群：非対象者）の分析結果

### （1）3疾患における治療者割合の推移

#### 【目的等】

特定保健指導の介入により、適切な治療の開始に繋がるかを調査するため、3疾患における治療者割合の推移を特定保健指導の対象者と非対象者で比較した。

#### 【結果】

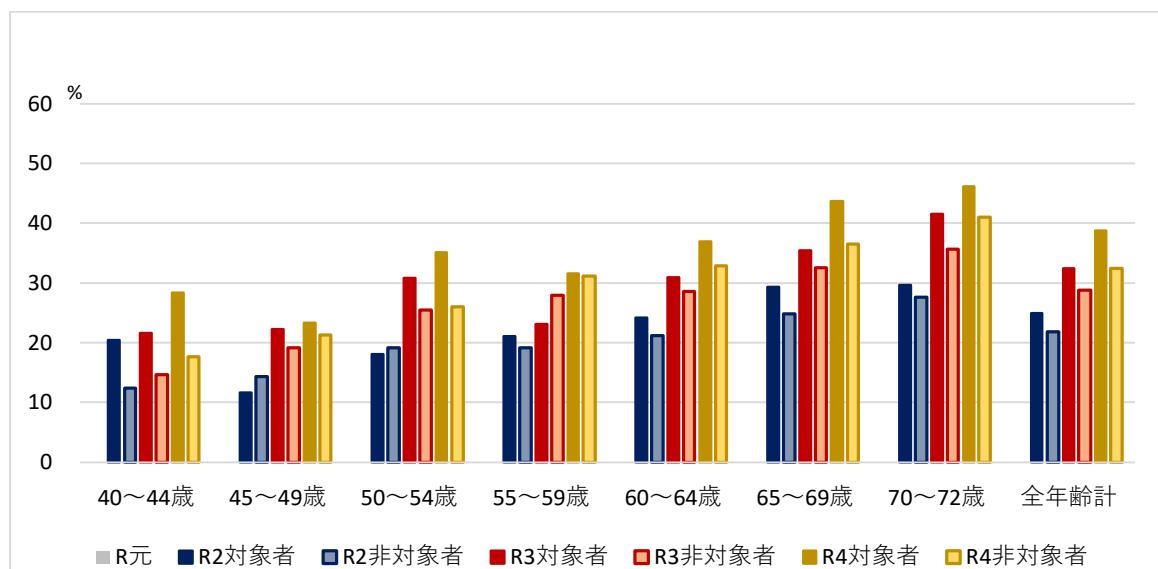
男女計の治療者割合は、全年齢計でいずれの年度においても特定保健指導の非対象者より対象者の方が有意に高かった。【図表4-1】

男性の治療者割合は、全年齢計でいずれの年度においても非対象者より対象者の方が有意に高く、年齢階級別では40～44歳、60～72歳の階級で有意な差がみられた。【図表4-2】

女性の治療者割合は、全年齢計で令和2（2020）、令和4（2022）年度において非対象者より対象者の方が有意に高く、年齢階級別では令和4（2022）年度の40～44歳、50～54歳、65～69歳の階級で有意な差がみられた。【図表4-3】

また、治療者割合は、受診者で男性より女性の方がやや高く、未受診者では男女の違いはあまりみられなかった。

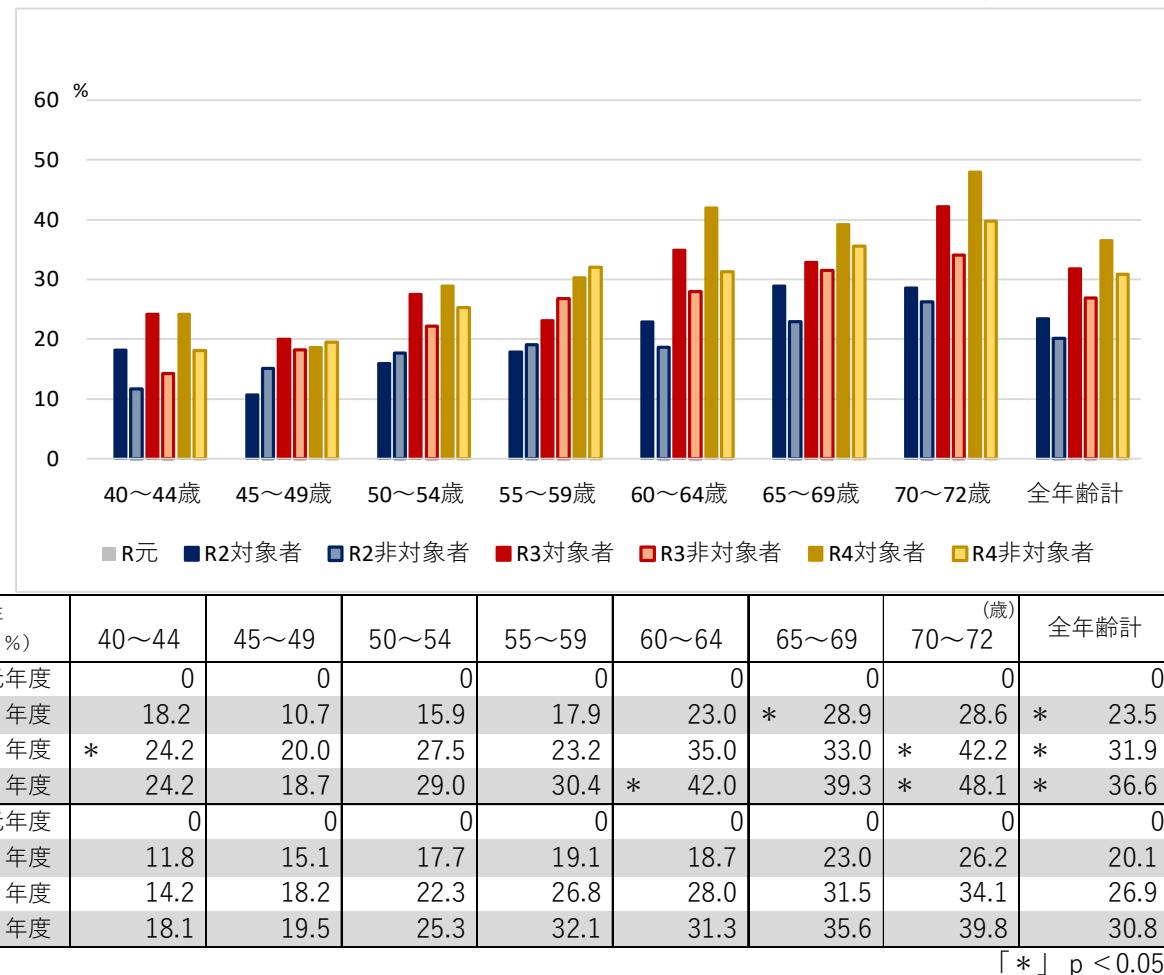
【図表4-1】特定保健指導対象者と非対象者の3疾患における治療者割合（男女計）



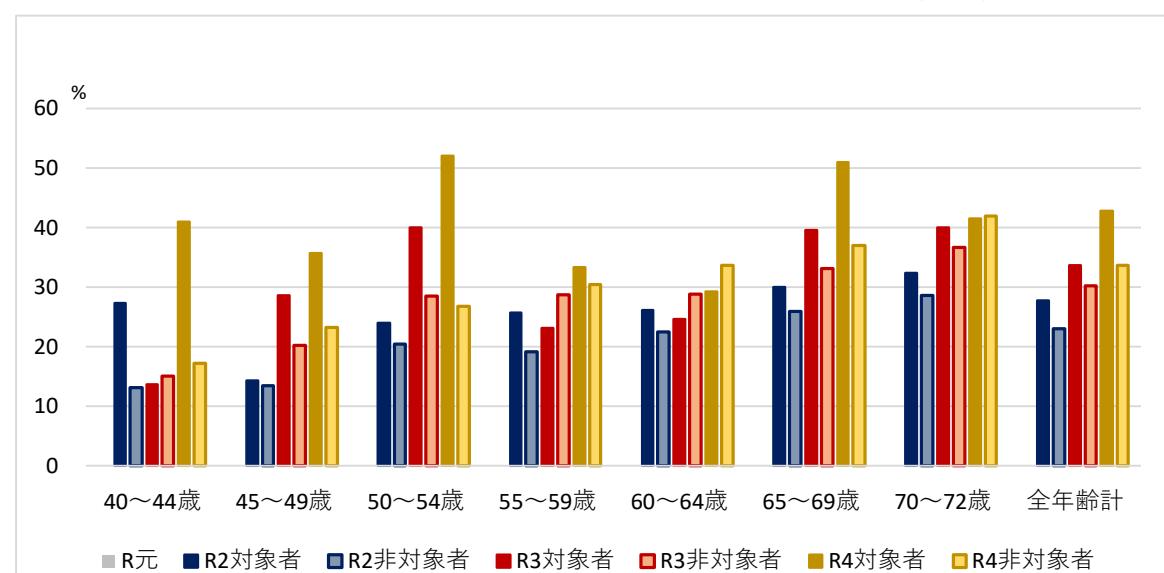
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 20.5	11.7	18.1	21.1	24.2	* 29.3	29.7	* 25.0
	R3年度	21.6	22.3	30.9	23.2	30.9	35.5	41.6	* 32.5
	R4年度	* 28.4	23.3	35.1	31.6	37.0	* 43.7	46.1	* 38.7
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	12.4	14.3	19.1	19.1	21.2	24.8	27.6	21.8
	R3年度	14.7	19.2	25.5	27.9	28.5	32.5	35.6	28.8
	R4年度	17.7	21.3	26.1	31.1	32.9	36.5	41.0	32.5

「\*」p < 0.05

[図表4-2] 特定保健指導対象者と非対象者の3疾患における治療者割合（男性）



[図表4-3] 特定保健指導対象者と非対象者の3疾患における治療者割合（女性）



性別 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	27.3	14.3	24.0	25.6	26.2	29.9	32.3	* 27.7
	R3年度	13.6	28.6	40.0	23.1	24.6	39.5	40.0	33.6
	R4年度	* 40.9	35.7	* 52.0	33.3	29.2	* 50.9	41.5	* 42.8
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	13.1	13.5	20.5	19.1	22.4	25.9	28.5	23.0
	R3年度	15.1	20.2	28.5	28.7	28.8	33.1	36.7	30.2
	R4年度	17.2	23.2	26.8	30.4	33.6	37.0	41.9	33.7

## (2) 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

### 【目的等】

特定保健指導の実施の有無が、医療費にどのような影響を及ぼすのかを調査するため、3疾患における一人当たり医療費の推移を特定保健指導の対象者と非対象者で比較した。

### 【結果】

男女計の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で令和2（2020）年度は特定保健指導対象者より非対象者の方が有意に高く、令和3（2021）、令和4（2022）年度では、対象者の方が有意に高かった。[図表5-1]

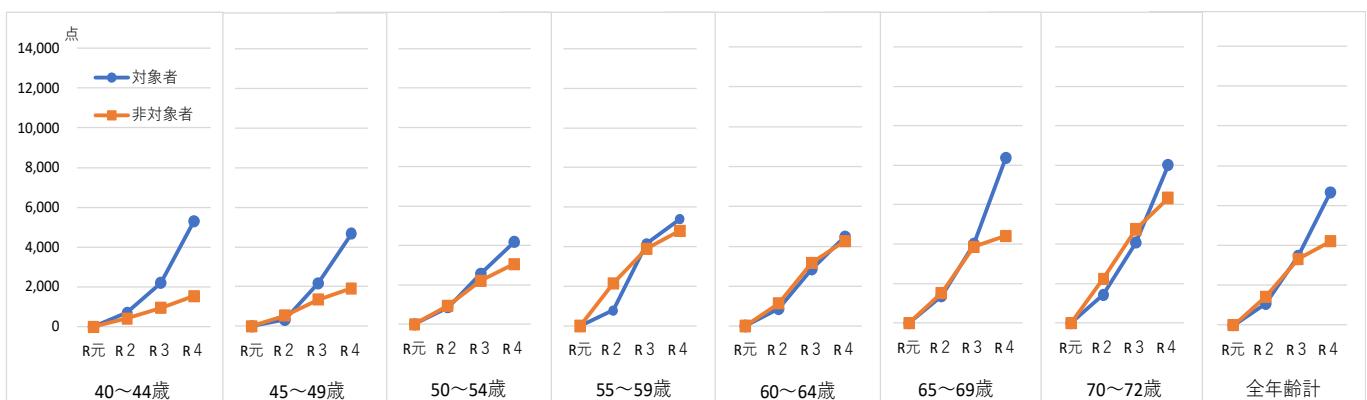
男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度で対象者より非対象者の方が有意に高く、令和4（2022）年度は対象者の方が有意に高かった。年齢階級別については有意な差がみられない年齢階級が多いものの、令和4（2022）年度は40～54歳、65～72歳の階級は対象者の方が高く、55～64歳の階級では非対象者の方が高かった。[図表5-2]

女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で男女計と同様の傾向がみられ、年齢階級別では、令和4（2022）年度の45～54歳、65～69歳の階級で対象者の方が有意に高かった。

### [図表5-3]

また、一人当たり入院外医療費の伸びは、男性・女性ともに特定保健指導対象者でみられ、全年齢計では令和4（2022）年度で伸びている。

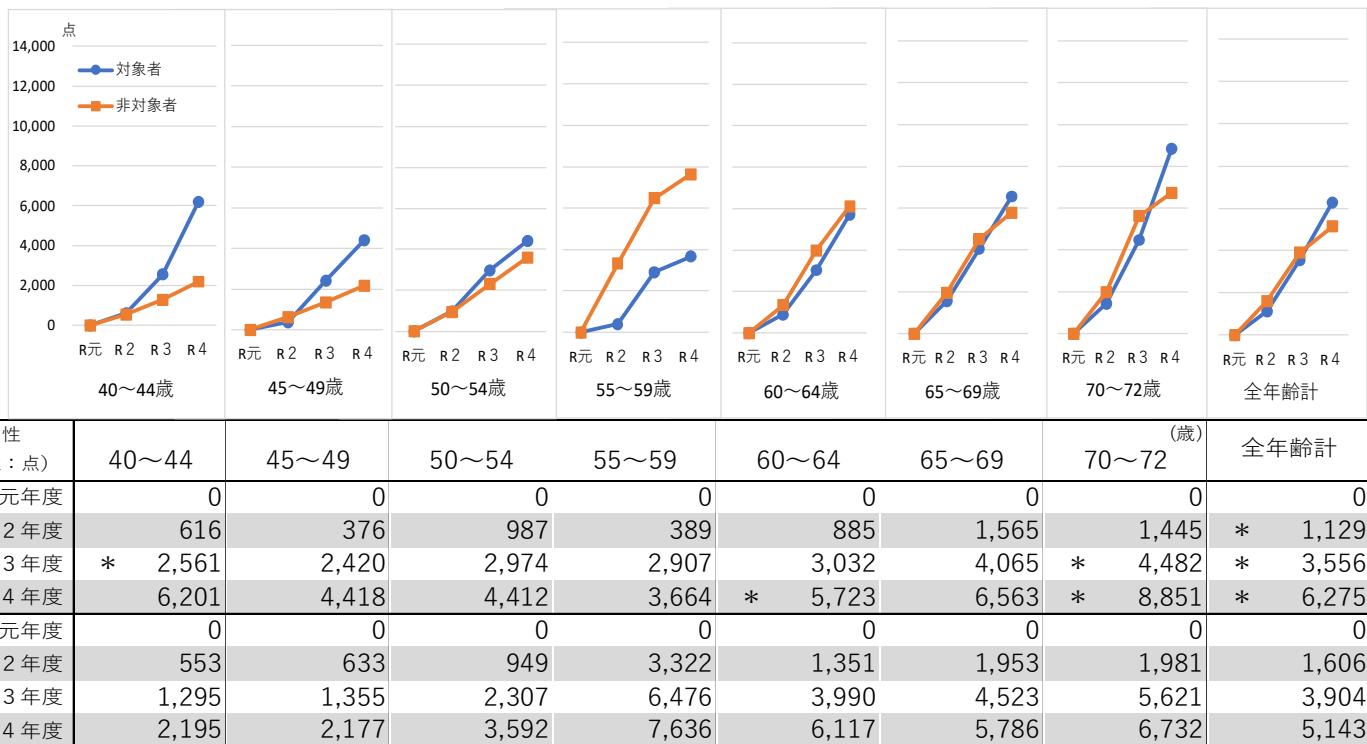
[図表5-1] 特定保健指導対象者と非対象者の3疾患における一人当たり入院外医療費（男女計）



男女計 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	691	314	856	795	854	*	1,370	1,426
	R3年度	2,208	2,160	2,578	4,179	2,866	4,018	4,073	*
	R4年度	5,305	4,675	*	4,176	5,392	4,493	8,374	8,016
非 対 象 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	419	537	955	2,167	1,135	1,529	2,243	1,430
	R3年度	939	1,347	2,210	3,916	3,172	3,863	4,756	3,322
	R4年度	1,537	1,910	3,069	4,803	4,265	4,419	6,347	4,205

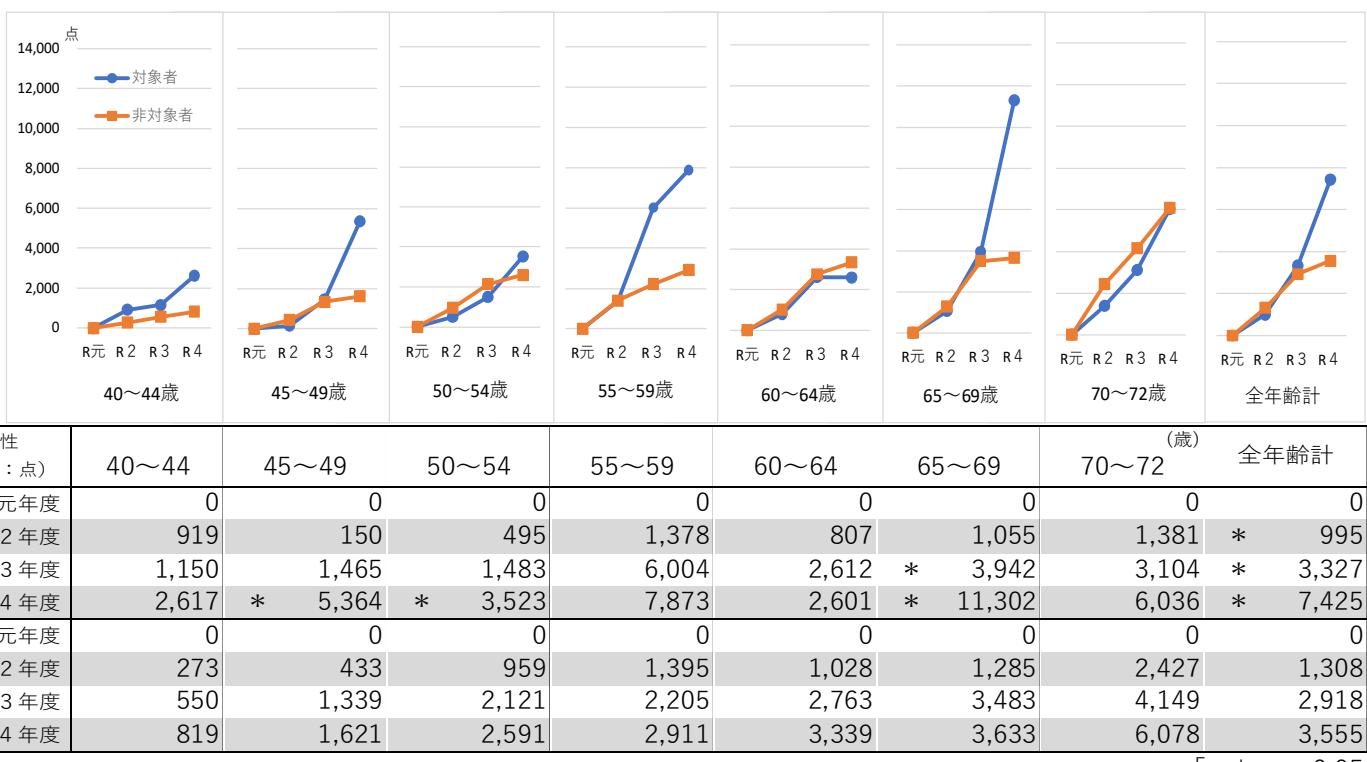
「\*」 p < 0.05

[図表 5-2] 特定保健指導対象者と非対象者における3疾患における一人当たり入院外医療費 (男性)



「\*」 p < 0.05

[図表 5-3] 特定保健指導対象者と非対象者における3疾患における一人当たり入院外医療費 (女性)



「\*」 p < 0.05

### (3) 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### 【目的等】

特定保健指導の介入で医療機関の受診日数に影響があるのか、受療行動の違いをみるため、3疾患における一人当たり外来受診日数の推移を特定保健指導の対象者と非対象者で比較した。また、一人当たり外来受診日数は月別でも算出し、その推移も調査した。

さらに、特定保健指導対象者と非対象者のひと月当たりの受診頻度をみるため、月に1日以上医療機関を受診した人の割合とその医療機関受診者のひと月あたり外来受診日数別内訳を算出した。

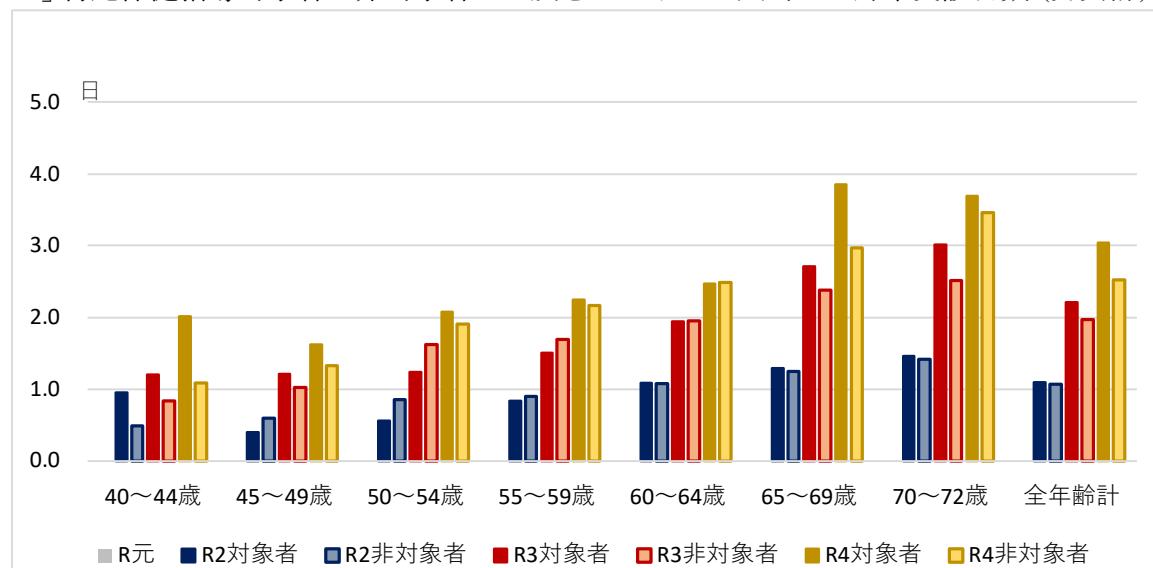
#### 【結果】

男女計の一人当たり外来受診日数は、全年齢計で全ての年度において特定保健指導非対象者より対象者の方が有意に高かった。男性の一人当たり外来受診日数は、全年齢計で令和2（2020）年度は対象者より非対象者の方が有意に高く、令和3（2021）、令和4（2022）年度では対象者の方が有意に高かった。女性の一人当たり外来受診日数は、全年齢計で令和2（2020）、令和4（2022）年度は非対象者より対象者の方が有意に高かった。[図表6-1、6-2、6-3]

月別の一人当たり外来受診日数は、年月の経過に伴い増えており、令和2（2020）年度では対象者と非対象者でほとんど差がないが、令和4年度では開きがみられた。[図表6-4]

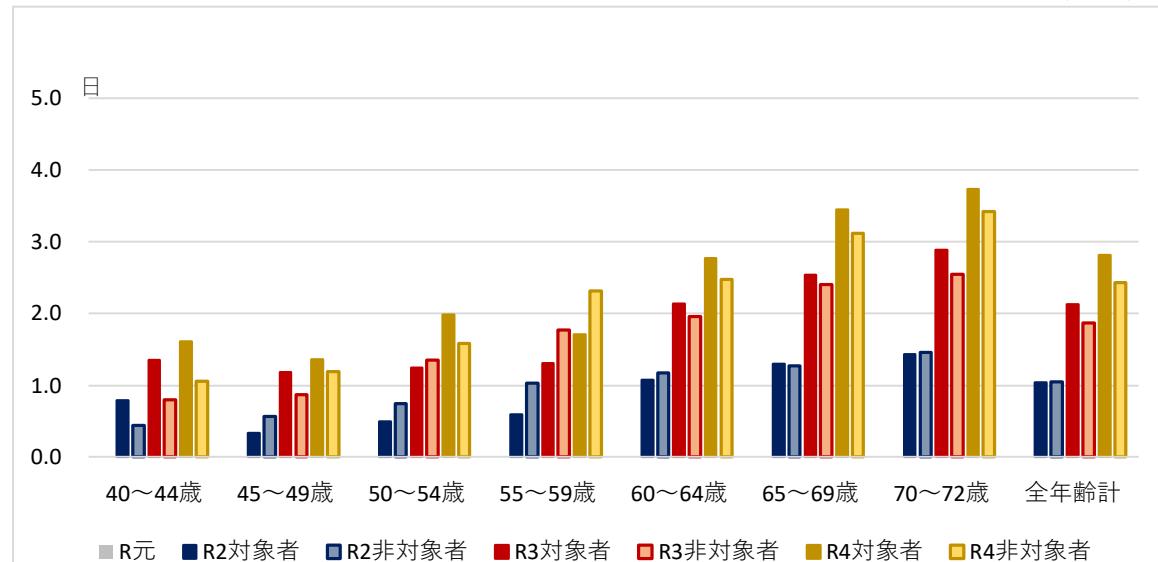
また、対象者・非対象者ともに、月に1日以上医療機関を受診した人の割合は年々増加しているが、医療機関受診者のひと月当たりの受診日数別内訳では、月に2日以上の受診者の割合が減少しており、特に対象者の令和2（2020）年度から令和3（2021）年度の減少幅が大きい。[表6] [図表6-5、6-6]

[図表6-1] 特定保健指導対象者と非対象者の3疾患における一人当たり外来受診日数（男女計）



男女計 (単位:日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 0.95	0.40	0.56	0.83	1.09	* 1.29	1.46	* 1.10
	R3年度	1.20	1.21	1.23	1.51	1.95	2.71	* 3.01	* 2.21
	R4年度	* 2.01	1.62	2.07	2.24	2.47	* 3.85	3.69	* 3.04
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.49	0.59	0.85	0.90	1.08	1.25	1.41	1.07
	R3年度	0.83	1.02	1.62	1.70	1.95	2.38	2.51	1.97
	R4年度	1.09	1.33	1.91	2.16	2.49	2.97	3.46	2.52

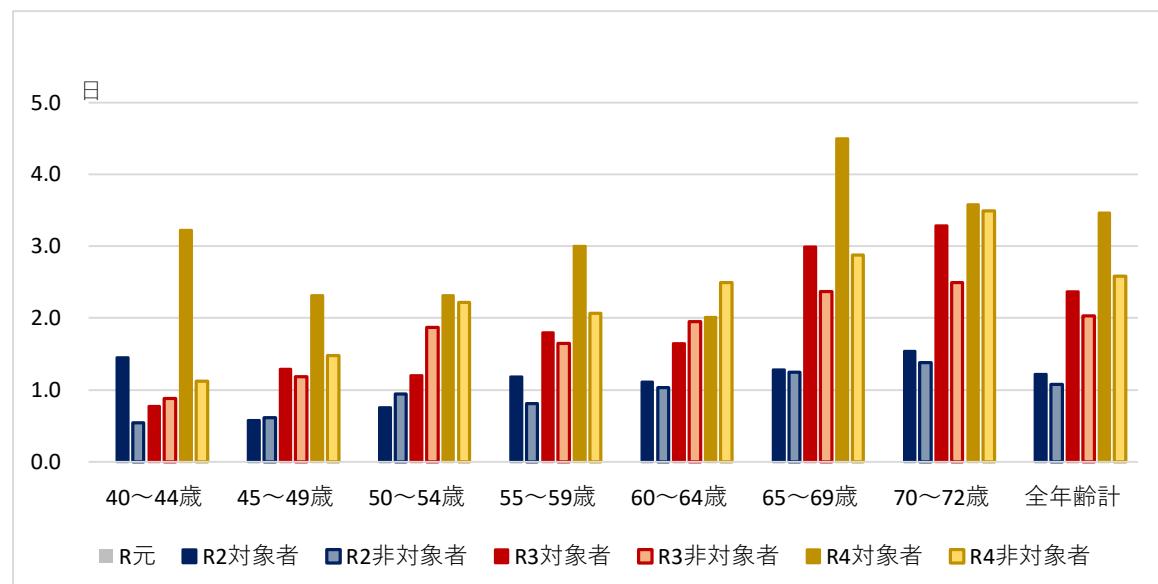
[図表 6-2] 特定保健指導対象者と非対象者との3疾患における一人当たり外来受診日数 (男性)



男性 (単位: 日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.79	0.33	0.49	0.59	1.08	1.30	1.43	* 1.04
	R3年度	* 1.35	1.19	1.25	1.30	2.14	2.54	* 2.89	* 2.13
	R4年度	1.61	1.36	1.99	1.71	2.77	3.45	3.73	* 2.82
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.44	0.57	0.75	1.03	1.18	1.27	1.46	1.05
	R3年度	0.79	0.88	1.35	1.77	1.96	2.41	2.55	1.87
	R4年度	1.06	1.19	1.58	2.31	2.48	3.12	3.42	2.44

「\*」 p < 0.05

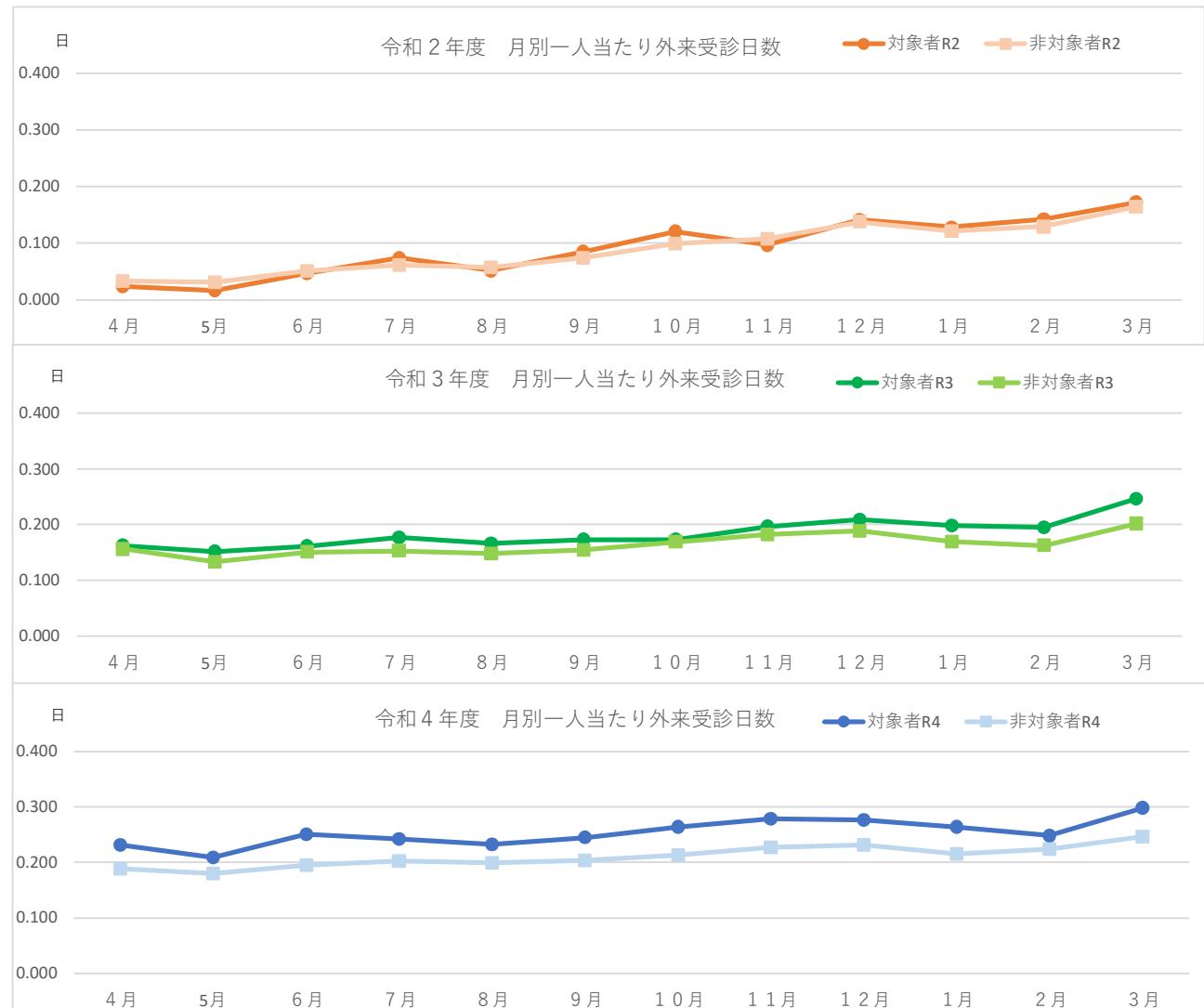
[図表 6-3] 特定保健指導対象者と非対象者との3疾患における一人当たり外来受診日数 (女性)



女性 (単位: 日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	* 1.45	0.57	0.76	1.18	1.11	1.28	1.54	* 1.21
	R3年度	0.77	1.29	1.20	1.79	1.65	2.99	3.29	2.37
	R4年度	* 3.23	2.32	2.32	3.00	2.02	* 4.50	3.58	* 3.47
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.54	0.62	0.94	0.81	1.03	1.24	1.38	1.08
	R3年度	0.88	1.19	1.87	1.65	1.95	2.37	2.49	2.03
	R4年度	1.12	1.48	2.21	2.06	2.50	2.88	3.49	2.59

「\*」 p < 0.05

[図表 6-4] 特定保健指導対象者と非対象者の月別一人当たり外来受診日数

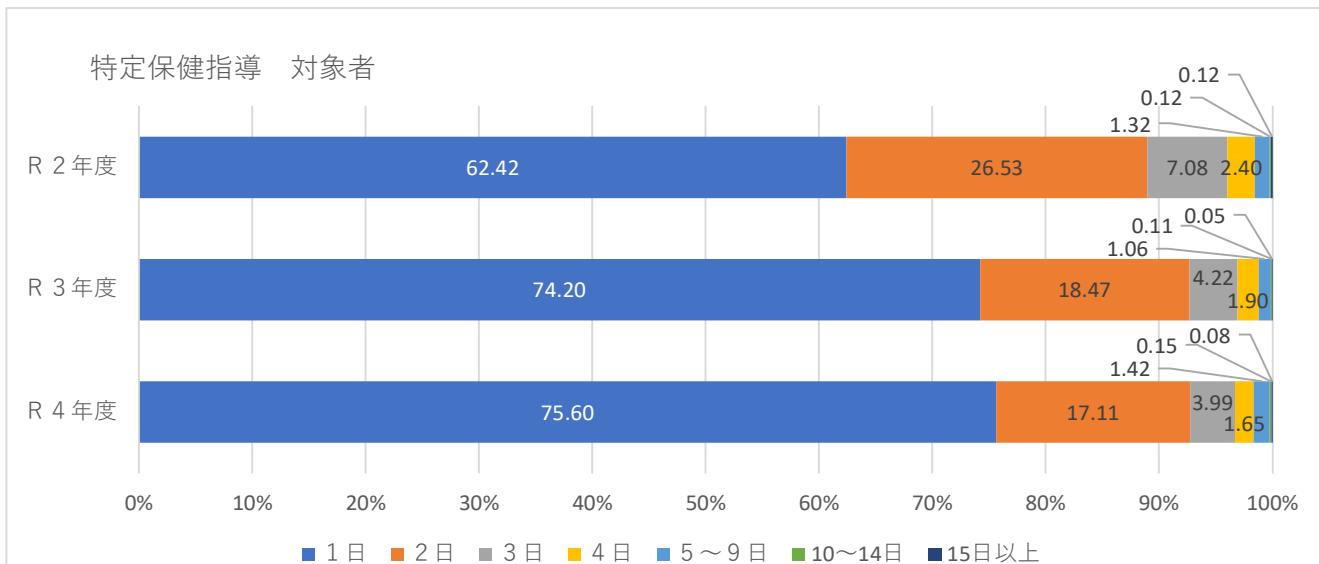


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.024	0.017	0.047	0.074	0.052	0.085	0.121	0.097	0.142	0.128	0.142	0.172
	R3年度	0.162	0.152	0.162	0.177	0.167	0.173	0.173	0.197	0.209	0.198	0.195	0.246
	R4年度	0.231	0.209	0.251	0.242	0.232	0.245	0.264	0.279	0.276	0.264	0.248	0.298
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.033	0.031	0.051	0.061	0.057	0.074	0.100	0.108	0.138	0.121	0.129	0.164
	R3年度	0.156	0.133	0.151	0.153	0.148	0.155	0.169	0.182	0.189	0.169	0.162	0.202
	R4年度	0.188	0.180	0.195	0.202	0.199	0.203	0.213	0.227	0.232	0.215	0.223	0.247

[表 6] 特定健診受診者と未受診者の月 1 日以上医療機関を受診した人数と割合 (月平均)

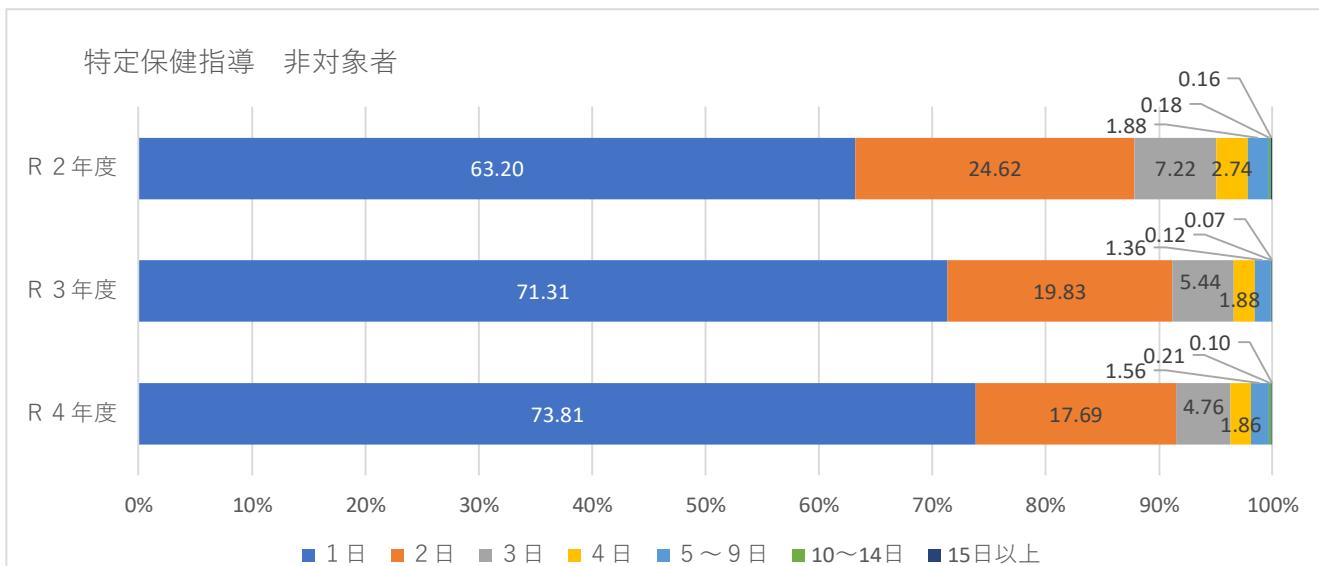
(単位: 人)	対象者 (分析対象者数1,201人)				非対象者 (分析対象者数17,206人)			
	0日 (受診なし)		月に1日以上受診		0日 (受診なし)		月に1日以上受診	
令和 2 年度	1,132	94.22%	69	5.78%	16,258	94.49%	948	5.51%
令和 3 年度	1,043	86.85%	158	13.15%	15,262	88.70%	1,944	11.30%
令和 4 年度	984	81.91%	217	18.09%	14,703	85.45%	2,503	14.55%

[図表 6-5] 月 1 日以上の医療機関受診者に係るひと月当たりの外来受診日数別内訳（対象者）



対象者		1日	2日	3日	4日	5～9日	10～14日	15日以上	計
R 2 年度	人数(人)	43.3	18.4	4.9	1.7	0.9	0.1	0.1	69
	割合(%)	62.42	26.53	7.08	2.40	1.32	0.12	0.12	100
R 3 年度	人数(人)	117.2	29.2	6.7	3.0	1.7	0.2	0.1	158
	割合(%)	74.20	18.47	4.22	1.90	1.06	0.11	0.05	100
R 4 年度	人数(人)	164.3	37.2	8.7	3.6	3.1	0.3	0.2	217
	割合(%)	75.60	17.11	3.99	1.65	1.42	0.15	0.08	100

[図表 6-6] 月 1 日以上の医療機関受診者に係るひと月当たりの外来受診日数別内訳（非対象者）



非対象者		1日	2日	3日	4日	5～9日	10～14日	15日以上	計
R 2 年度	人数(人)	599.3	233.4	68.4	26.0	17.8	1.8	1.5	948
	割合(%)	63.20	24.62	7.22	2.74	1.88	0.18	0.16	100
R 3 年度	人数(人)	1,386.1	385.4	105.7	36.5	26.5	2.3	1.4	1,944
	割合(%)	71.31	19.83	5.44	1.88	1.36	0.12	0.07	100
R 4 年度	人数(人)	1,847.5	442.8	119.2	46.5	39.1	5.3	2.5	2,503
	割合(%)	73.81	17.69	4.76	1.86	1.56	0.21	0.10	100

## C 積極的支援（介入群：利用者、対象群：未利用者）の分析結果

C積極的支援は、分析対象者が少ないため、（1）治療者割合、（2）一人当たりの入院外医療費、（3）一人当たりの外来受診日数の調査について、年齢階級別の調査及び検定は実施していない。

### （1）3疾患における治療者割合の推移

#### 【目的等】

積極的支援の介入により、適切な治療の開始に繋がるかを調査するため、3疾患における治療者割合の推移を積極的支援の利用者と未利用者で比較した。

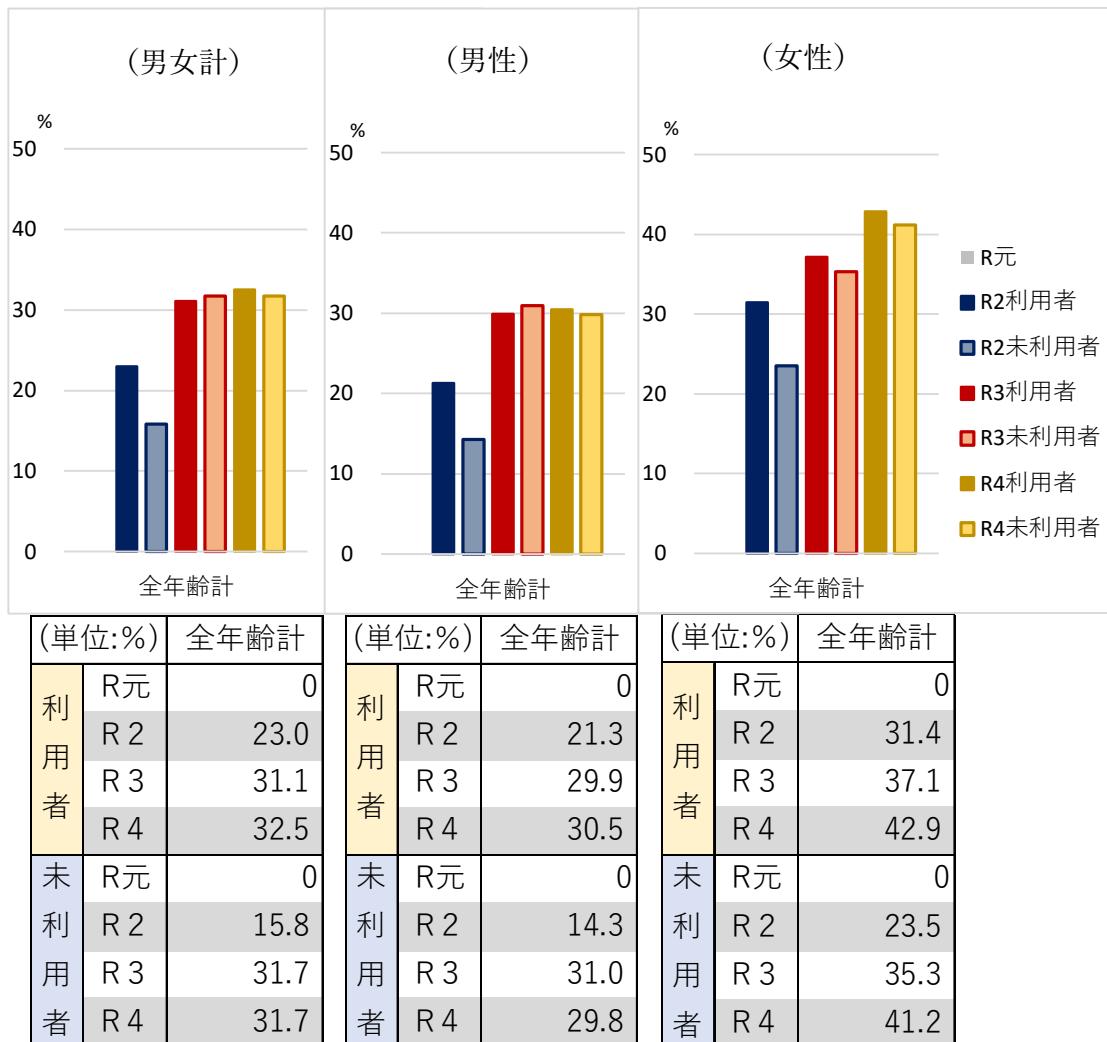
#### 【結果】

男性の治療者割合は、令和2（2020）年度で積極的支援未利用者より利用者の方が高かったが、令和3（2021）、令和4（2022）年度では利用者・未利用者の差はあまりみられない。

女性の治療者割合は、全ての年度で未利用者より利用者の方が高い傾向がみられた。

また、治療者割合は、利用者・未利用者ともに男性より女性の方が高かった。[図表7]

[図表7] 積極的支援利用者と未利用者の3疾患における治療者割合



## (2) 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

### 【目的等】

積極的支援の利用の有無が、医療費にどのような影響を及ぼすのかを調査するため、3疾患における一人当たり医療費の推移を積極的支援の利用者と未利用者で比較した。

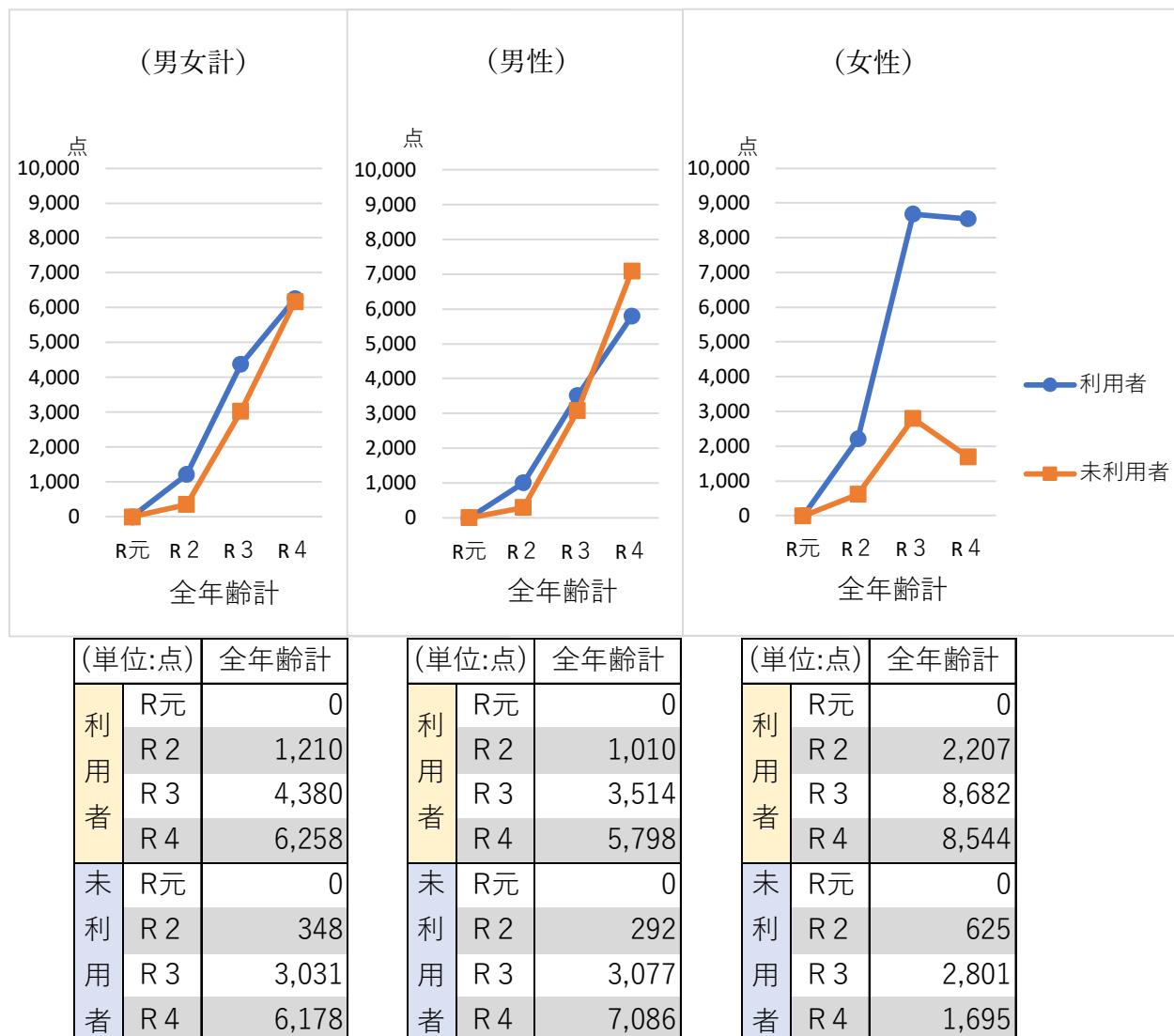
### 【結果】

男性の一人当たり入院外医療費は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で積極的支援未利用者より利用者の方が高い傾向がみられ、令和4（2022）年度は未利用者の方が高かった。

女性の一人当たり入院外医療費は、全ての年度において利用者の方が高かった。

また、一人当たり入院外医療費の伸びは、男性では利用者・未利用者ともにみられ、女性では利用者にみられた。【図表8】

〔図表8〕 積極的支援利用者と未利用者の3疾患における一人当たり入院外医療費



### (3) 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### 【目的等】

積極的支援の介入で医療機関の受診日数に影響があるのか、受療行動の違いをみるため、3疾患における一人当たり外来受診日数の推移を積極的支援の利用者と未利用者で比較した。

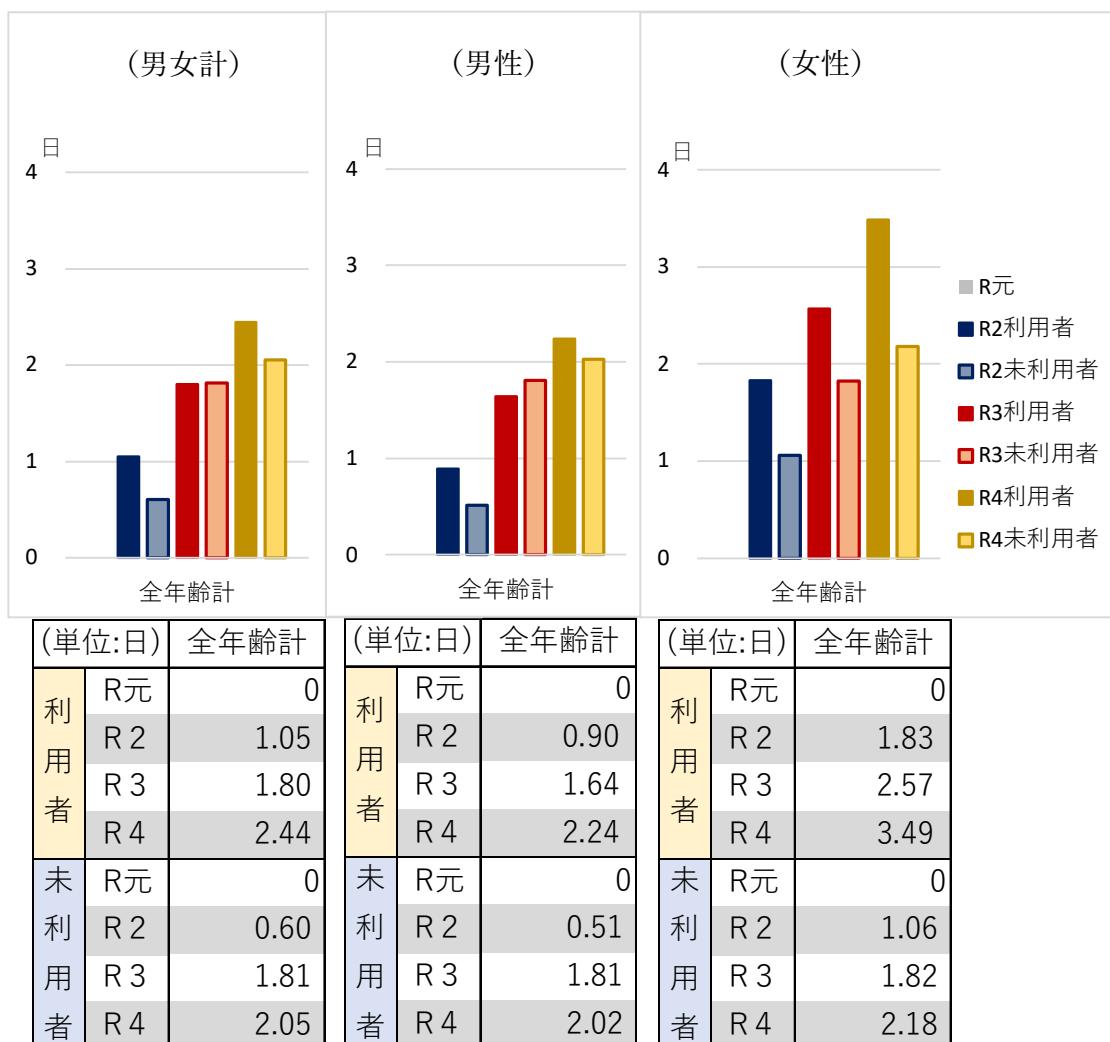
#### 【結果】

男性の一人当たり外来受診日数は、令和2（2020）、令和4（2022）年度で積極的支援未利用者より利用者の方が多く、令和3（2021）年度は未利用者の方が多い傾向がみられた。

女性の一人当たり外来受診日数は、全ての年度において利用者の方が多かった。

また、一人当たり外来受診日数は、利用者で男性より女性の方が多く、未利用者では男性・女性の違いはほとんどみられなかった。【図表9】

【図表9】 積極的支援利用者と未利用者の3疾患における一人当たり外来受診日数



## D 動機付け支援（介入群：利用者、対象群：未利用者）の分析結果

D動機付け支援は、分析対象者が少ないため、(1) 治療者割合、(2) 一人当たりの入院外医療費、(3) 一人当たりの外来受診日数の調査について、年齢階級別の調査及び検定は実施していない。

### (1) 3疾患における治療者割合の推移

#### 【目的等】

動機付け支援の介入により、適切な治療の開始に繋がるかを調査するため、3疾患における治療者割合の推移を動機付け支援の利用者と未利用者で比較した。

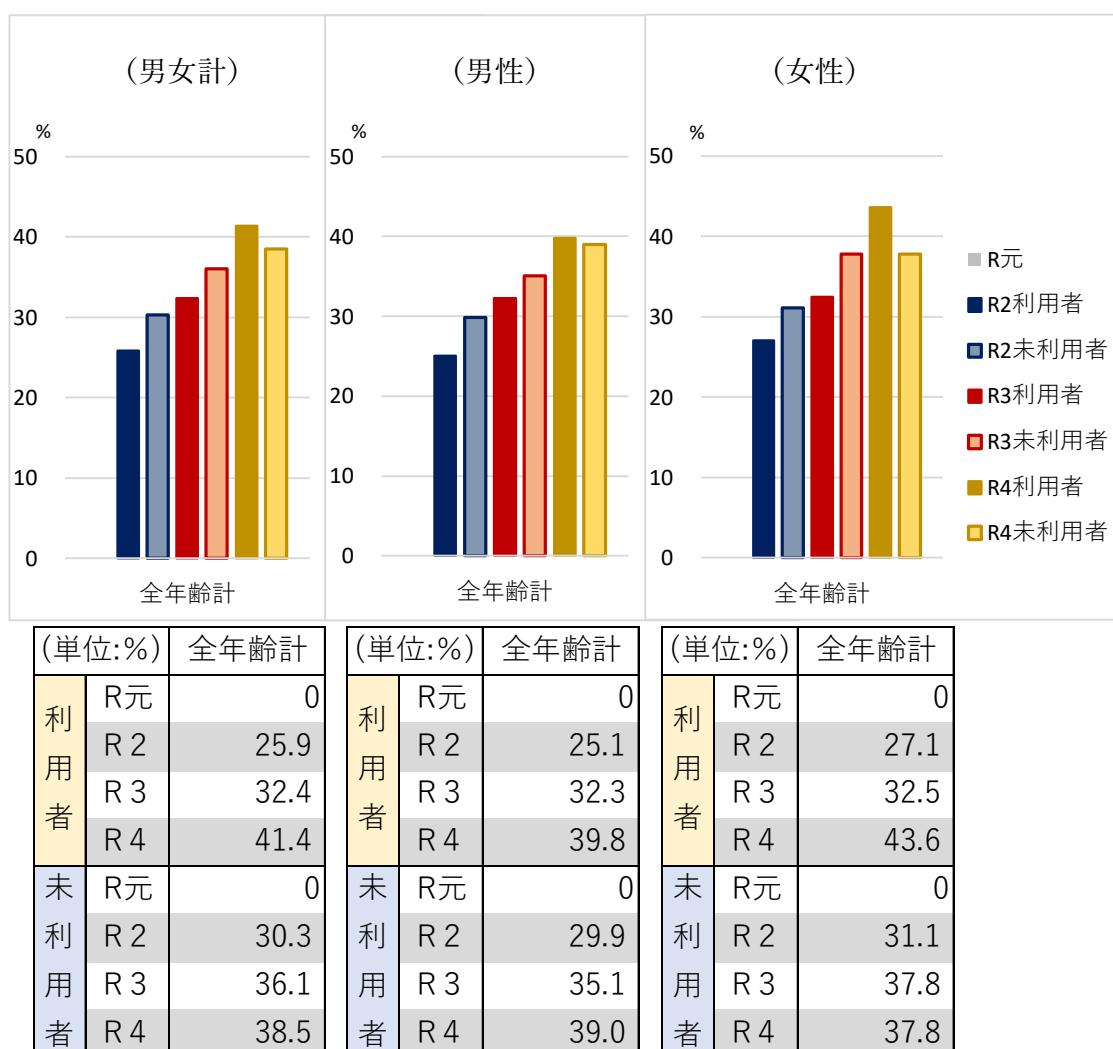
#### 【結果】

男性の治療者割合は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で動機付け支援利用者より未利用者の方が高く、令和4（2022）年度では利用者・未利用者の差はあまりみられない。

女性の治療者割合は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で男性と同様の傾向がみられたが、令和4（2022）年度は利用者の方が高かった。

また、治療者割合における男性・女性の違いはあまりみられなかった。[図表10]

[図表10] 動機付け支援利用者と未利用者による3疾患における治療者割合



## (2) 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

### 【目的等】

動機付け支援の利用の有無が、医療費にどのような影響を及ぼすのかを調査するため、3疾患における一人当たり医療費の推移を動機付け支援の利用者と未利用者で比較した。

### 【結果】

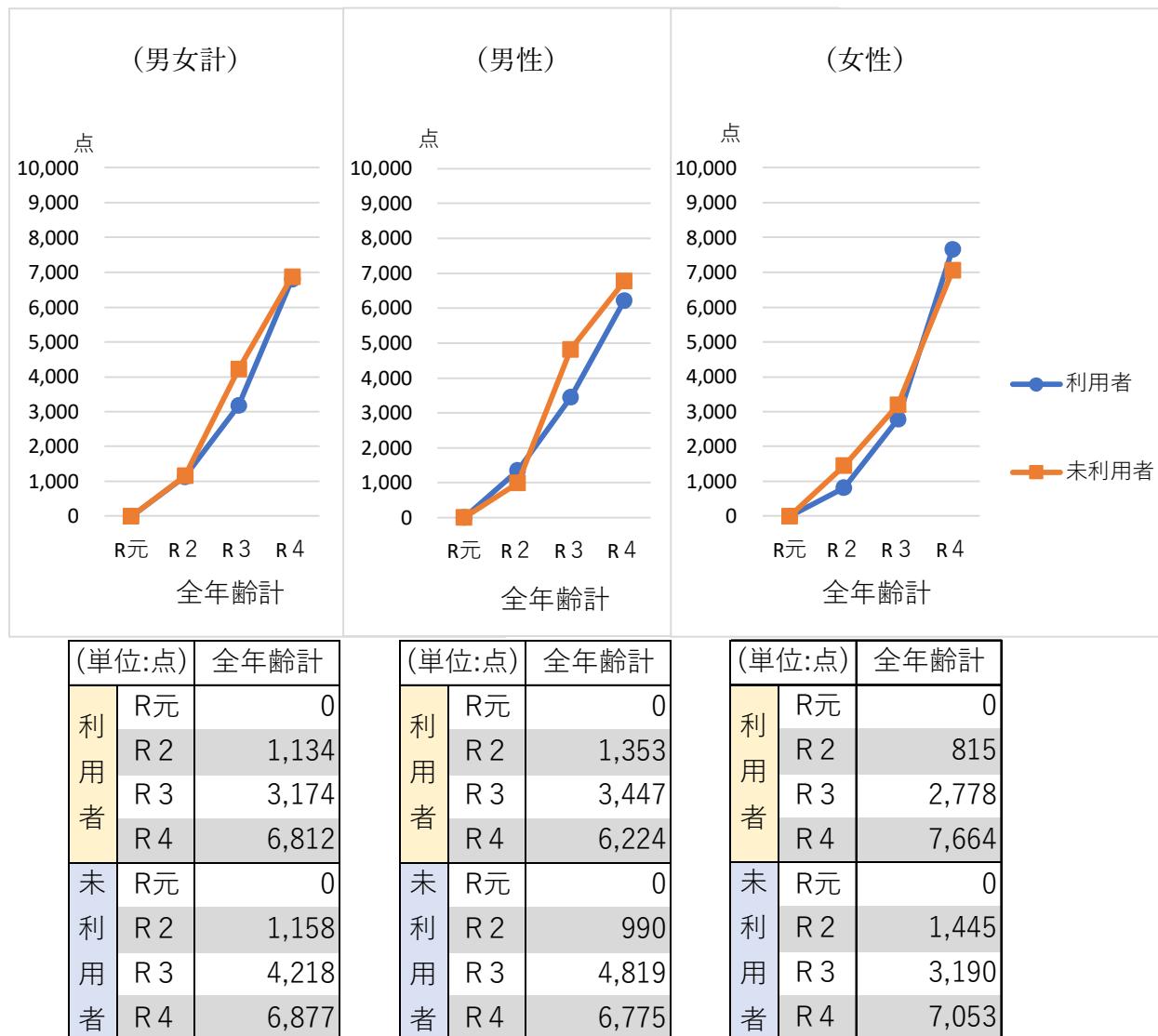
男性の一人当たり入院外医療費は、令和2（2020）年度では動機付け支援未利用者より利用者の方が高く、令和3（2021）、令和4（2022）年度は未利用者の方が高かった。

女性の一人当たり入院外医療費は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で利用者より未利用者の方が高く、令和4（2022）年度は利用者の方が高かった。

一人当たり入院外医療費の伸びは、性別に関係なく利用者・未利用者ともにみられた。

【図表11】

【図表11】動機付け支援利用者と未利用者の3疾患における一人当たり入院外医療費



### (3) 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### 【目的等】

動機付け支援の介入で医療機関の受診日数に影響があるのか、受療行動の違いをみるため、3疾患における一人当たり外来受診日数の推移を動機付け支援の利用者と未利用者で比較した。

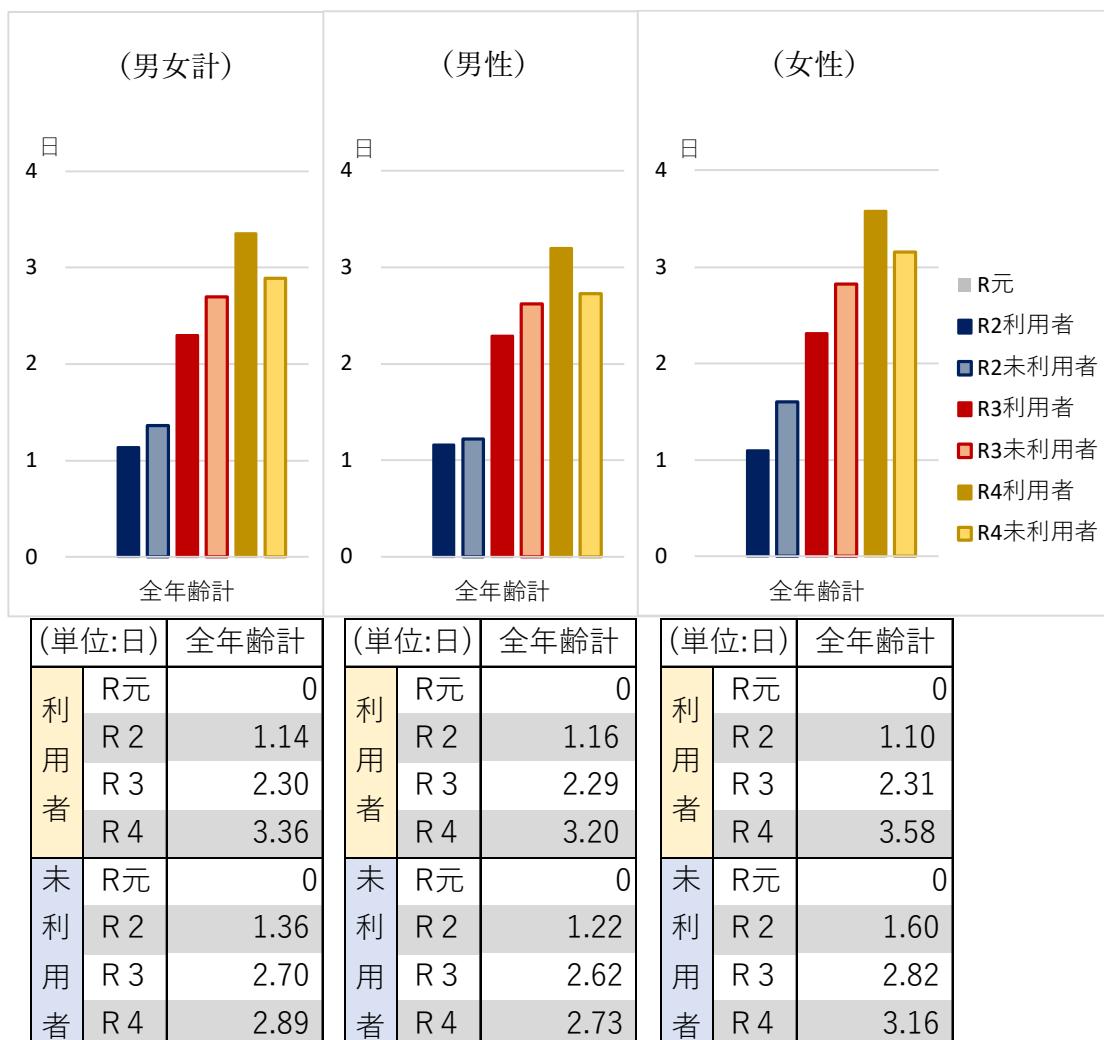
#### 【結果】

男性の一人当たり外来受診日数は、令和2（2020）年度では動機付け支援利用者・未利用者の差はあまりみられないが、令和3（2021）年度は未利用者の方が多く、令和4（2022）年度では利用者の方が多かった。

女性の一人当たり外来受診日数は、令和2（2020）、令和3（2021）年度では利用者より未利用者の方が多く、令和4（2022）年度は利用者の方が多かった。

また、一人当たり外来受診日数は、未利用者で男性よりも女性の方がやや多い傾向がみられた。[図表12]

[図表12] 動機付け支援利用者と未利用者による3疾患における一人当たり外来受診日数



## 5. 考 察

特定健康診査の受診者は、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が、年齢・性別に関係なく全ての年度で未受診者に比べて多く、健診結果を踏まえた適切な治療を受けていることが示唆される。

一人当たり入院外医療費については、年齢や性別によって異なった傾向がみられ、受診者・未受診者ともに年齢や性別が受療行動に影響していることは確認できたが、その要因や特定健康診査との関連性まではわからなかった。

また、治療者割合や一人当たり外来受診日数は男性で55～59歳、女性では50～54歳の階級から増える傾向があり、一人当たり入院外医療費は、男性で55～59歳、女性では60～64歳の階級から伸びていることから、性別に関係なく年齢が高くなるほど医療機関を受診する機会や治療を開始してからの医療費が増えることが確認できた。

特定保健指導の対象者は、既に生活習慣病のリスクを抱えているため、3疾患における治療者割合及び一人当たり外来受診日数が非対象者に比べて多いと推測される。

また、特定保健指導対象者の一人当たり入院外医療費は、非対象者に比べて令和2年度は低いものの、令和4年度には高くなっていることから、特定保健指導や医師の指導等の介入により健康状態が維持改善する者が存在する一方で、年月の経過に伴い、特定保健指導対象者の病状が徐々に進行している可能性があると考えられる。

また、分析対象者数が少なかった積極的支援及び動機付け支援については、特定保健指導対象者がこれらの支援を活用し、生活習慣の改善が図られることで、結果として医療費の適正化につながることが期待されるが、今回の調査では支援の介入による医療費等への影響の有無については明らかではなかった。

## 【参考資料】

### A 特定健康診査

#### 1. 6疾患における治療者割合の推移

(1) 6 疾 患	30
(2) 高 血 壓 症	32
(3) 脂質異常症	34
(4) 糖 尿 病	36
(5) 脳血管疾患	38
(6) 虚血性心疾患	40
(7) 腎 疾 患	42

#### 2. 3疾患における一人当たり入院外医療費

(1) 高 血 壓 症	44
(2) 脂質異常症	46
(3) 糖 尿 病	48

#### 3. 3疾患における一人当たり外来受診日数

(1) 高 血 壓 症	50
(2) 脂質異常症	52
(3) 糖 尿 病	54

### B 特定保健指導

#### 1. 6疾患における治療者割合の推移

(1) 6 疾 患	56
(2) 高 血 壓 症	58
(3) 脂質異常症	60
(4) 糖 尿 病	62
(5) 脳血管疾患	64
(6) 虚血性心疾患	66
(7) 腎 疾 患	68

#### 2. 3疾患における一人当たり入院外医療費

(1) 高 血 壓 症	70
(2) 脂質異常症	72
(3) 糖 尿 病	74

#### 3. 3疾患における一人当たり外来受診日数

(1) 高 血 壓 症	76
(2) 脂質異常症	78
(3) 糖 尿 病	80

### C 積極的支援

#### 6疾患における治療者割合の推移

82

### D 動機付け支援

#### 6疾患における治療者割合の推移

83

## A 特定健康診査（介入群：受診者、対象群：未受診者）

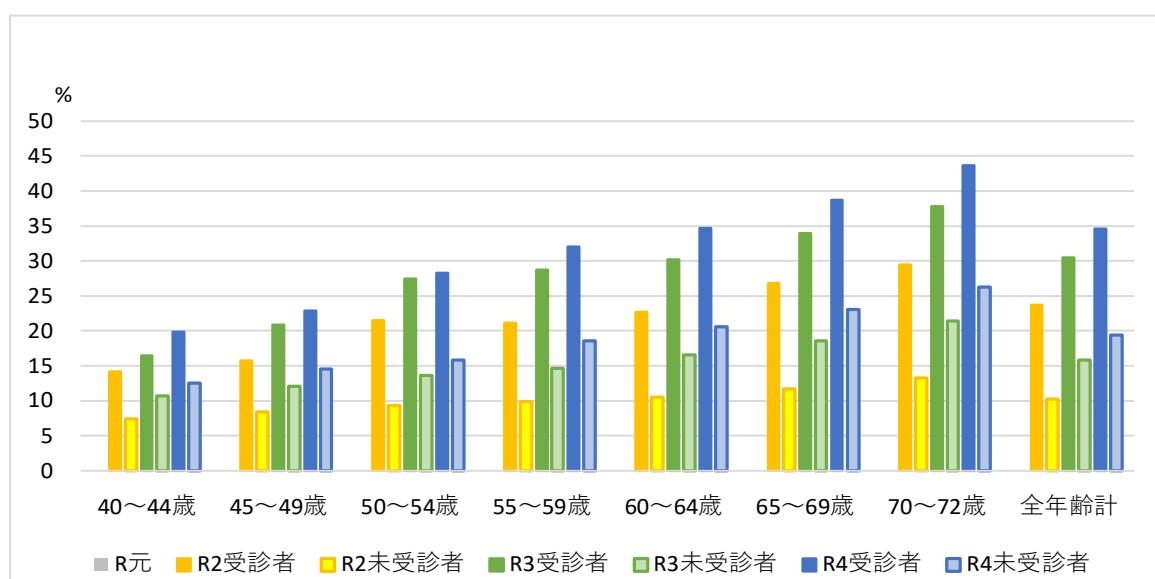
### 1. 6疾患における治療者割合の推移

#### (1) 6疾患

治療者割合は、いずれの年度においても性別や年齢に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

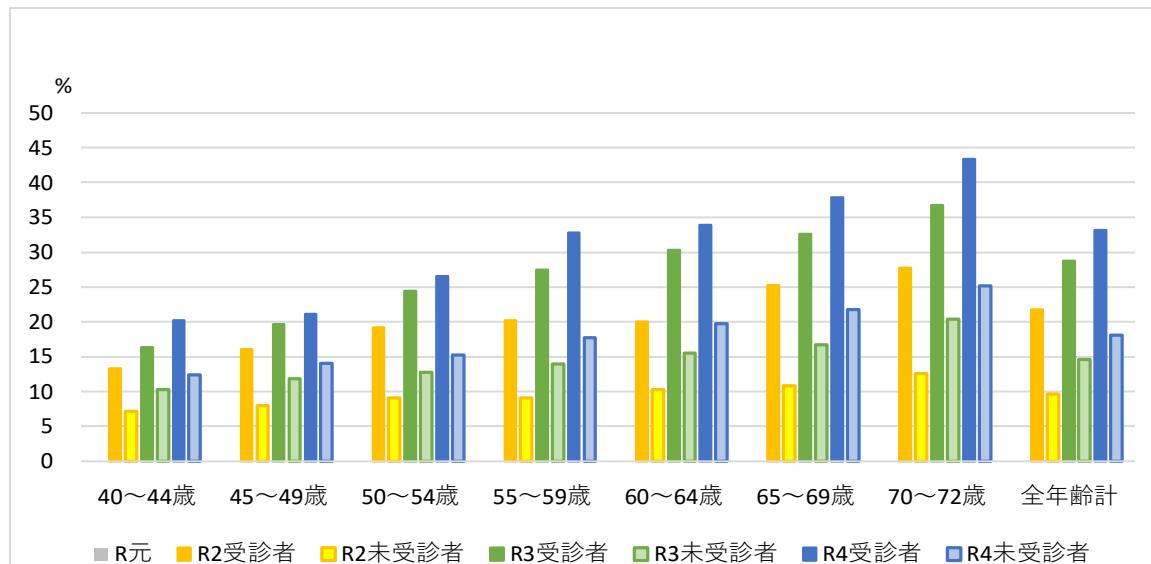
また、受診者・未受診者ともに男性より女性の方がやや高く、年齢階級が上がるほど高くなる状況が確認できた。特に受診者の治療者割合で、男性は55～59歳、女性は50～54歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の6疾患における治療者割合（男女計）]

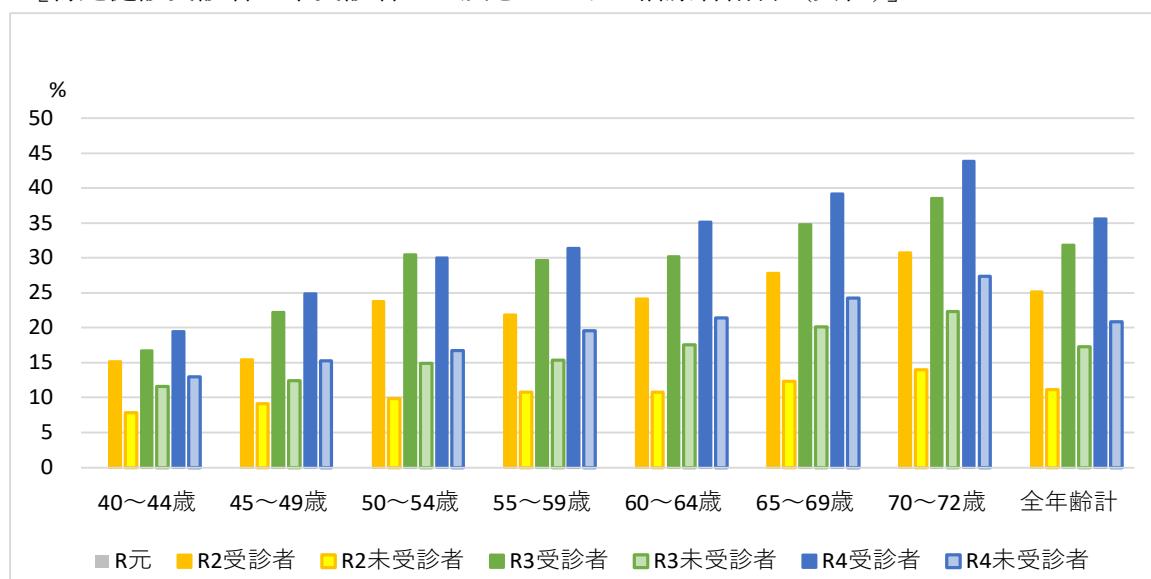


男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	14.2	15.7	21.5	21.1	22.7	26.8	29.5	23.7
	R3年度	16.5	20.9	27.5	28.7	30.3	34.0	37.8	30.5
	R4年度	19.8	22.9	28.3	32.0	34.7	38.7	43.6	34.6
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.4	8.4	9.4	9.9	10.5	11.7	13.3	10.3
	R3年度	10.7	12.1	13.6	14.6	16.6	18.6	21.4	15.8
	R4年度	12.6	14.6	15.9	18.6	20.6	23.1	26.3	19.4

[特定健診受診者と未受診者の6疾患における治療者割合 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の6疾患における治療者割合 (女性)]



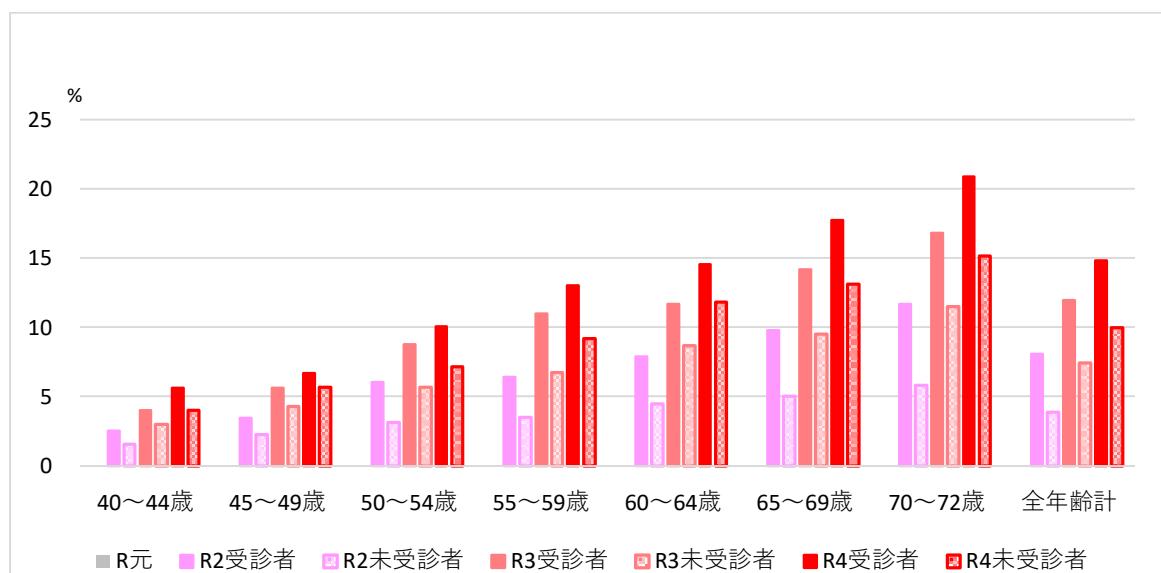
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	15.2	15.4	23.8	21.8	24.1	27.8	30.7	25.1
	R3年度	16.7	22.2	30.5	29.6	30.2	34.8	38.6	31.8
	R4年度	19.4	24.8	30.0	31.4	35.1	39.2	43.8	35.6
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.8	9.1	9.8	10.8	10.8	12.4	14.0	11.1
	R3年度	11.6	12.4	14.9	15.4	17.5	20.1	22.3	17.3
	R4年度	13.0	15.3	16.7	19.5	21.4	24.2	27.4	20.8

## (2) 高血圧症

治療者割合は、いずれの年度においても性別や年齢に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

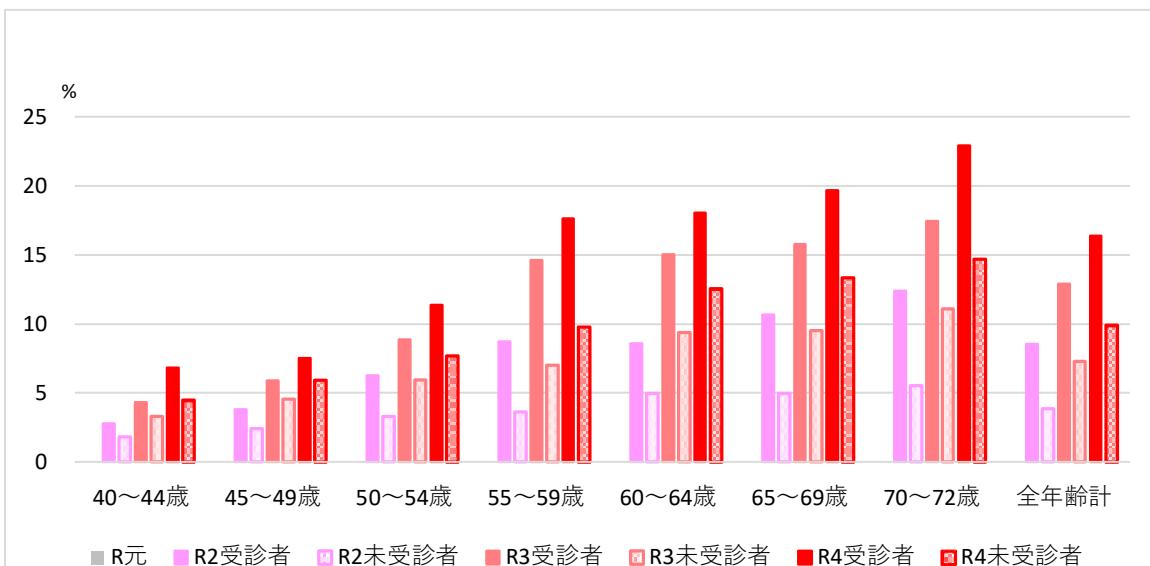
また、受診者・未受診者ともに女性より男性の方が高く、年齢階級が上がるほど高くなる状況が確認できた。特に受診者の治療者割合で、男性は 55～59 歳、女性は 65～69 歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における治療者割合（男女計）]



男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.5	3.4	6.1	6.4	7.9	9.8	11.7	8.1
	R3年度	4.0	5.6	8.8	11.0	11.7	14.2	16.8	12.0
	R4年度	5.6	6.7	10.1	13.0	14.6	17.8	20.9	14.8
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.6	2.2	3.1	3.5	4.4	5.0	5.8	3.9
	R3年度	3.0	4.3	5.7	6.7	8.7	9.5	11.5	7.4
	R4年度	4.0	5.7	7.2	9.2	11.8	13.1	15.1	10.0

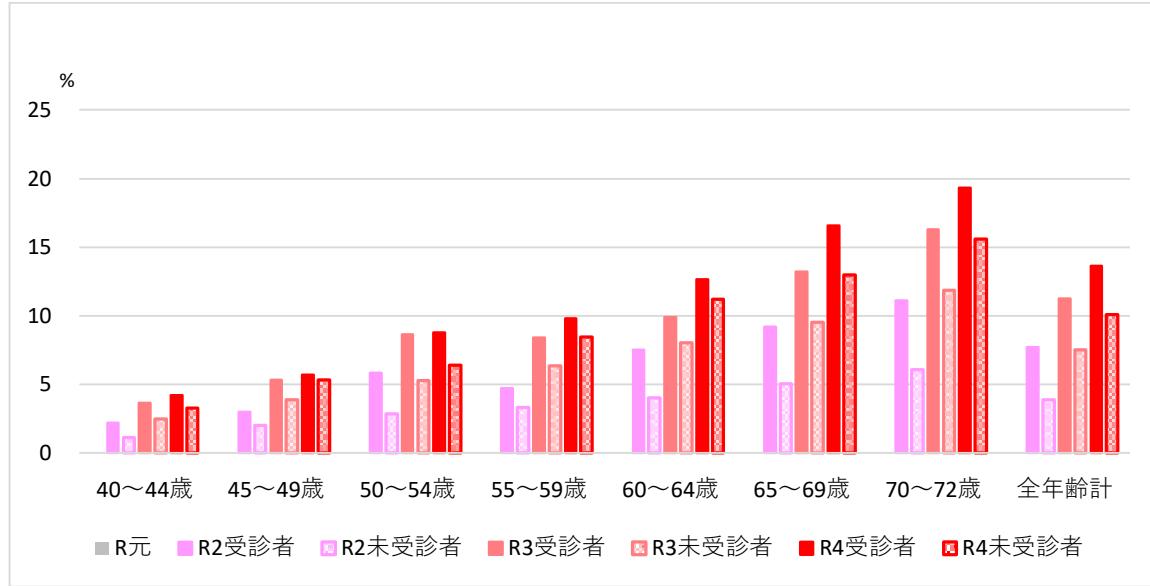
[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における治療者割合 (男性)]



■ R元 ■ R2受診者 ■ R2未受診者 ■ R3受診者 ■ R3未受診者 ■ R4受診者 ■ R4未受診者

性別 (単位: %)	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受診者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.8	3.8	6.3	8.7	8.6	10.7	12.4
	R3年度	4.3	5.9	8.9	14.6	15.0	15.8	17.5
	R4年度	6.8	7.5	11.4	17.6	18.1	19.7	22.9
未受診者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.8	2.4	3.3	3.6	5.0	5.0	5.5
	R3年度	3.3	4.6	5.9	7.0	9.4	9.5	11.1
	R4年度	4.5	5.9	7.7	9.8	12.5	13.3	14.7

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における治療者割合 (女性)]



■ R元 ■ R2受診者 ■ R2未受診者 ■ R3受診者 ■ R3未受診者 ■ R4受診者 ■ R4未受診者

性別 (単位: %)	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受診者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.2	3.0	5.8	4.7	7.5	9.2	11.1
	R3年度	3.7	5.3	8.6	8.4	9.9	13.2	16.3
	R4年度	4.2	5.7	8.8	9.8	12.6	16.6	19.4
未受診者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.1	2.0	2.8	3.3	4.0	5.0	6.1
	R3年度	2.5	3.9	5.3	6.4	8.0	9.5	11.9
	R4年度	3.3	5.3	6.4	8.5	11.2	13.0	15.6

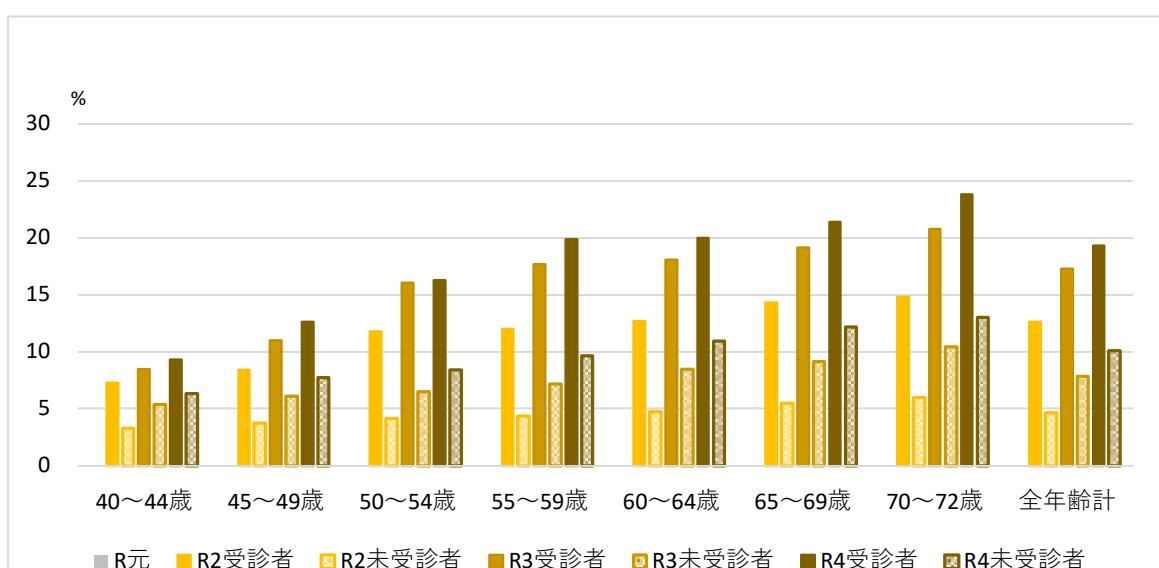
### (3) 脂質異常症

治療者割合は、いずれの年度においても性別や年齢に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

また、受診者・未受診者ともに 40~49 歳の階級では男性・女性の違いはあまりみられないが、50~72 歳の階級で男性より女性の方が高い状況が確認できた。

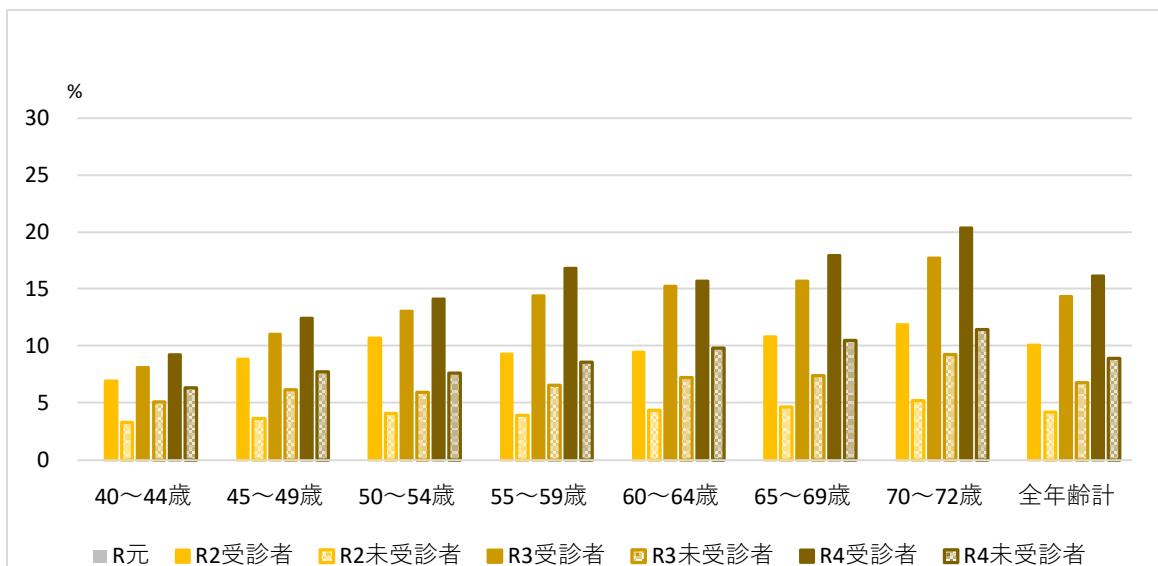
受診者の治療者割合は、男性・女性ともに 50~54 歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における治療者割合（男女計）]



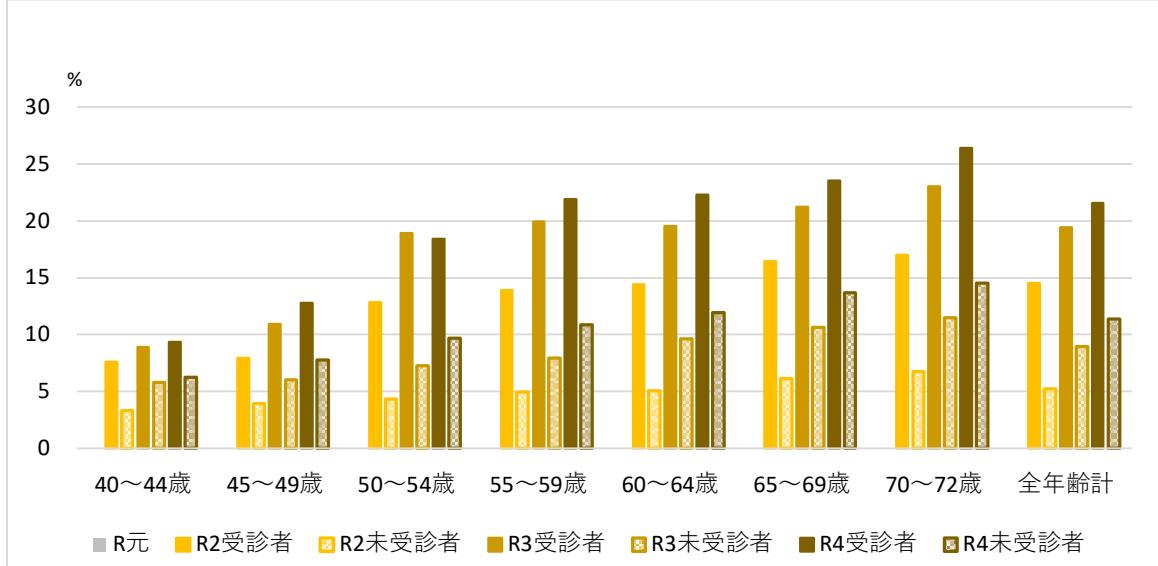
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.3	8.4	11.8	12.0	12.7	14.3	14.8	12.6
	R3年度	8.5	11.0	16.0	17.7	18.0	19.1	20.7	17.3
	R4年度	9.3	12.6	16.3	19.8	20.0	21.4	23.8	19.3
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	3.3	3.7	4.2	4.4	4.7	5.5	6.0	4.7
	R3年度	5.3	6.1	6.5	7.2	8.5	9.1	10.4	7.8
	R4年度	6.3	7.7	8.4	9.6	10.9	12.2	13.0	10.1

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.0	8.8	10.7	9.3	9.5	10.8	11.9	10.1
	R3年度	8.1	11.0	13.1	14.5	15.3	15.7	17.7	14.4
	R4年度	9.3	12.4	14.1	16.9	15.7	18.0	20.4	16.2
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	3.3	3.6	4.1	3.9	4.4	4.6	5.2	4.2
	R3年度	5.1	6.2	5.9	6.5	7.2	7.4	9.3	6.8
	R4年度	6.3	7.7	7.6	8.6	9.8	10.5	11.4	8.9

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における治療者割合 (女性)]



女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.6	8.0	12.8	13.9	14.4	16.4	17.0	14.5
	R3年度	8.9	10.9	18.9	19.9	19.5	21.2	23.0	19.4
	R4年度	9.4	12.8	18.4	21.9	22.3	23.5	26.4	21.6
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	3.3	3.9	4.3	4.9	5.1	6.2	6.8	5.2
	R3年度	5.8	6.0	7.3	7.9	9.6	10.6	11.5	9.0
	R4年度	6.3	7.7	9.6	10.9	11.9	13.7	14.5	11.4

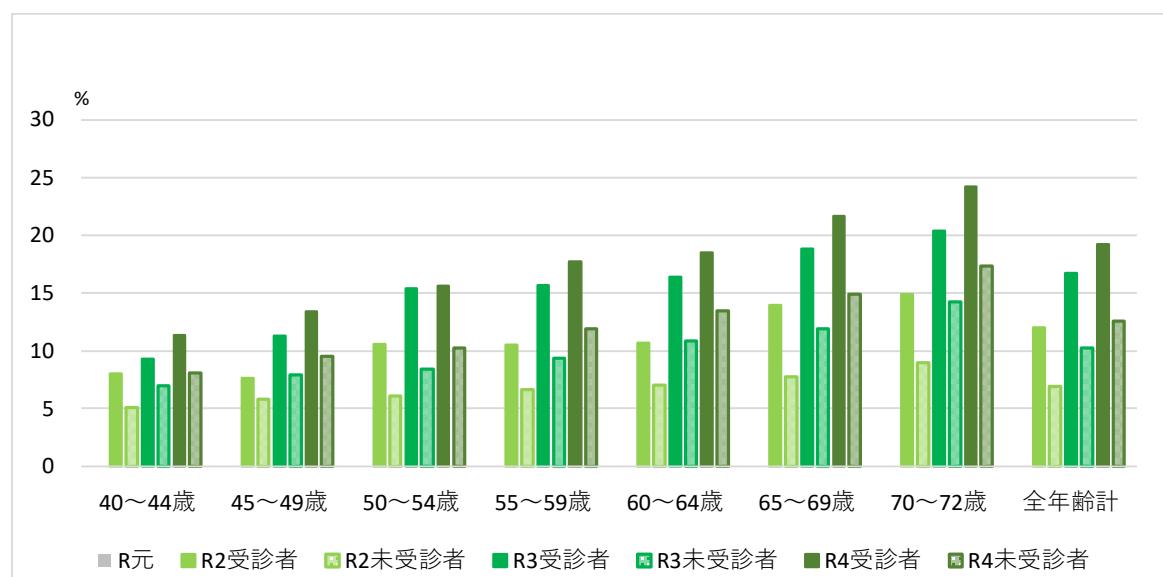
#### (4) 糖尿病

治療者割合は、いずれの年度においても性別や年齢に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

未受診者の治療者割合は、男性・女性の違いはあまりみられないが、受診者では 60~72 歳の階級で女性より男性の方が高い傾向がみられた。

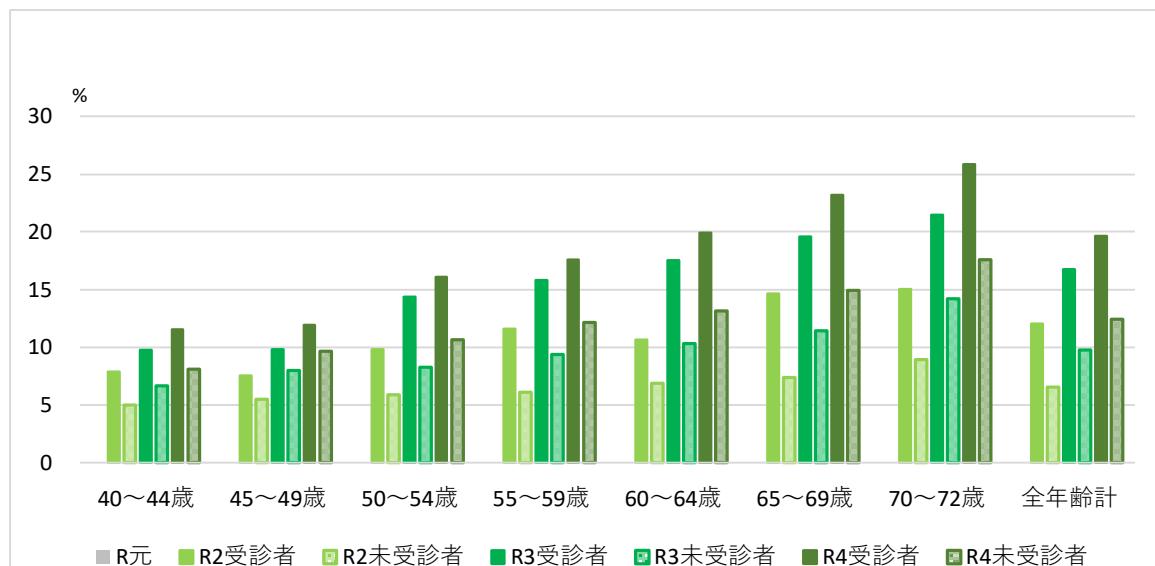
また、受診者の治療者割合は、男性で 50~54 歳、女性では 45~49 歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における治療者割合（男女計）]

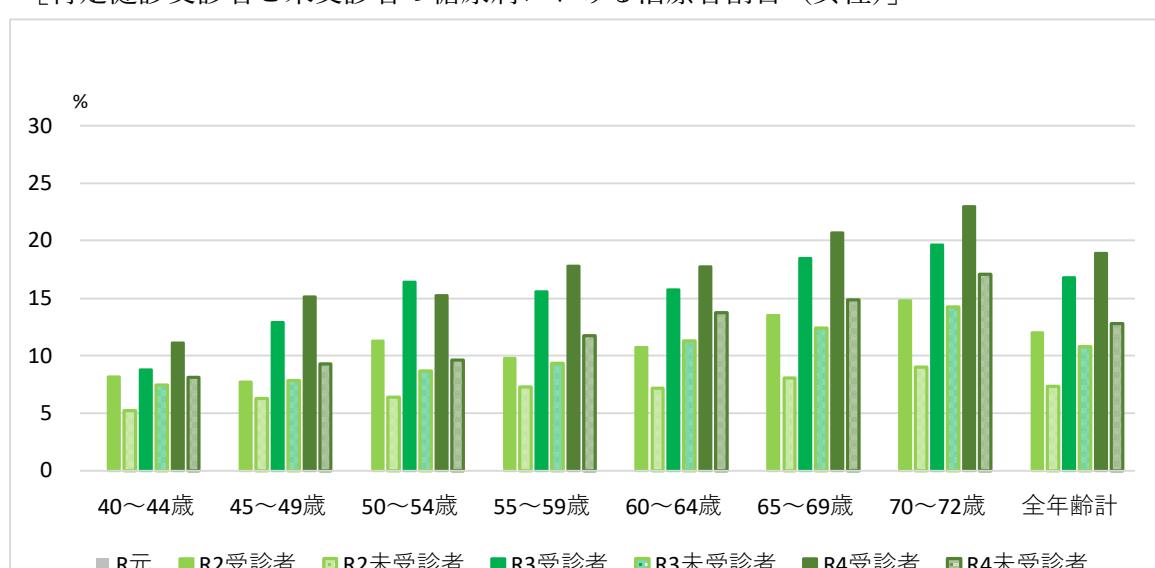


男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	8.0	7.6	10.6	10.5	10.7	13.9	14.9	12.0
	R3年度	9.3	11.3	15.4	15.7	16.4	18.9	20.4	16.8
	R4年度	11.3	13.4	15.7	17.7	18.5	21.6	24.2	19.2
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	5.1	5.8	6.1	6.6	7.0	7.7	9.0	6.9
	R3年度	6.9	7.9	8.4	9.4	10.8	11.9	14.2	10.2
	R4年度	8.1	9.5	10.2	12.0	13.5	14.9	17.3	12.6

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における治療者割合 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における治療者割合 (女性)]



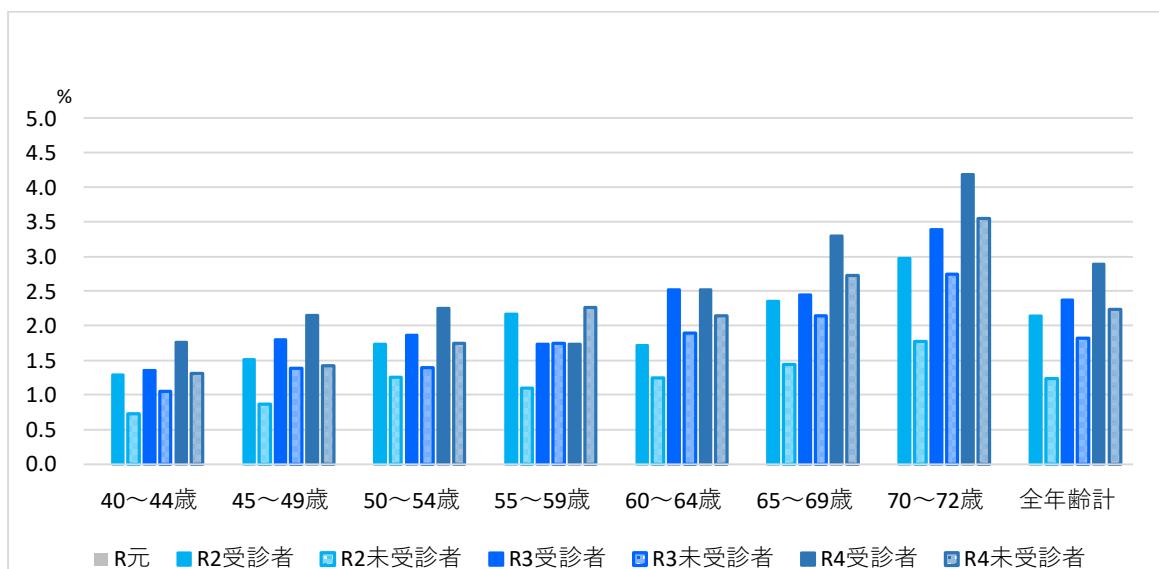
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	8.2	7.7	11.3	9.8	10.7	13.5	14.8	12.0
	R3年度	8.8	12.9	16.4	15.6	15.8	18.5	19.6	16.8
	R4年度	11.1	15.2	15.2	17.8	17.8	20.7	23.0	18.9
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	5.2	6.3	6.4	7.3	7.2	8.0	9.0	7.3
	R3年度	7.4	7.8	8.6	9.4	11.3	12.4	14.2	10.8
	R4年度	8.1	9.3	9.6	11.7	13.8	14.9	17.0	12.8

## (5) 脳血管疾患

治療者割合は、男性・女性ともに年齢でばらつきはあるものの、全年齢計では特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

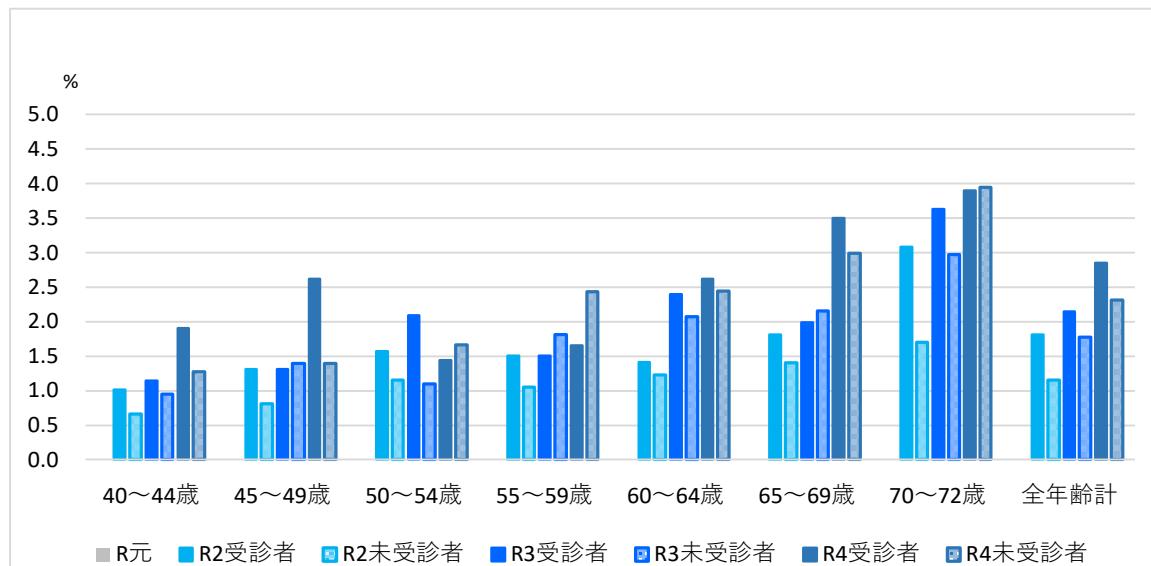
また、受診者と未受診者の治療者割合の差は、男性より女性の方が大きい傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の脳血管疾患における治療者割合（男女計）]

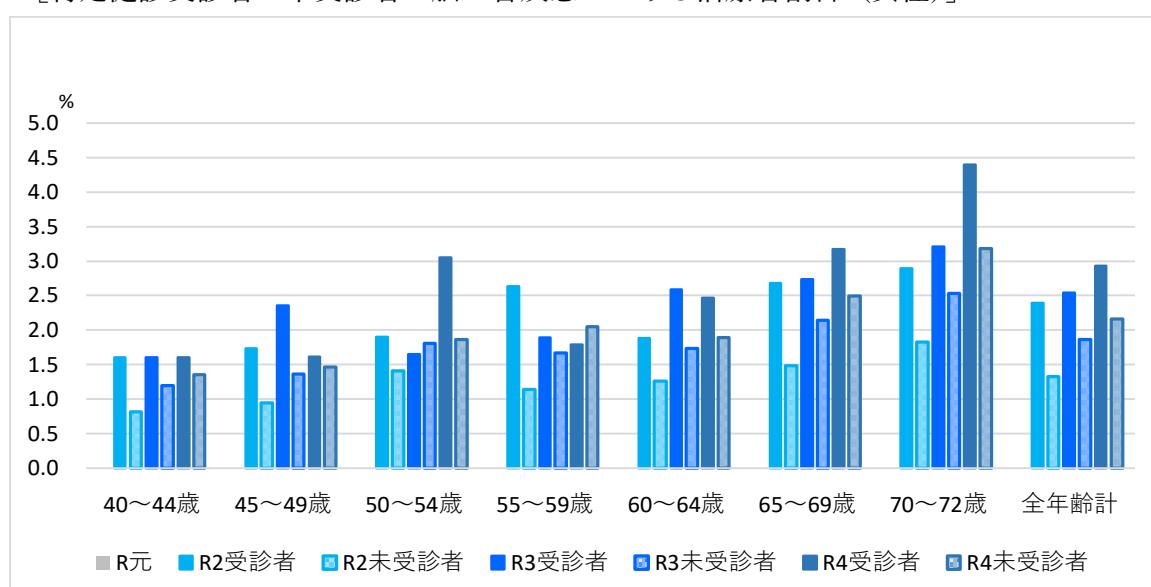


男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.3	1.5	1.7	2.2	1.7	2.4	3.0	2.1
	R3年度	1.4	1.8	1.9	1.7	2.5	2.5	3.4	2.4
	R4年度	1.8	2.1	2.3	1.7	2.5	3.3	4.2	2.9
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.7	0.9	1.3	1.1	1.2	1.4	1.8	1.2
	R3年度	1.0	1.4	1.4	1.7	1.9	2.1	2.7	1.8
	R4年度	1.3	1.4	1.7	2.3	2.1	2.7	3.6	2.2

[特定健診受診者と未受診者の脳血管疾患における治療者割合 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の脳血管疾患における治療者割合 (女性)]



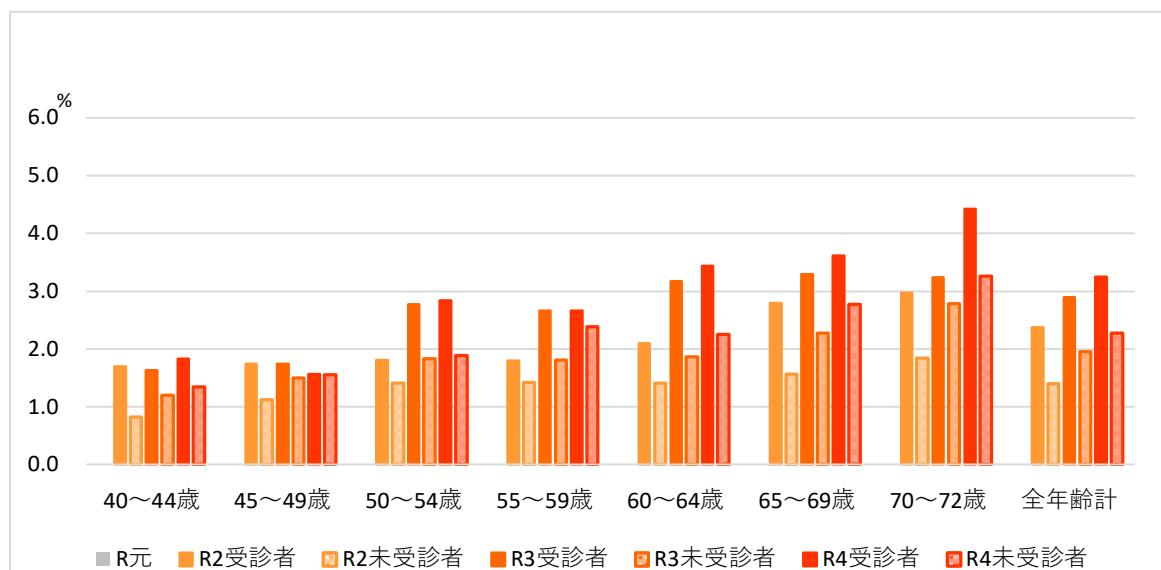
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.6	1.7	1.9	2.6	1.9	2.7	2.9	2.4
	R3年度	1.6	2.4	1.7	1.9	2.6	2.7	3.2	2.5
	R4年度	1.6	1.6	3.0	1.8	2.5	3.2	4.4	2.9
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.8	0.9	1.4	1.1	1.3	1.5	1.8	1.3
	R3年度	1.2	1.4	1.8	1.7	1.7	2.1	2.5	1.9
	R4年度	1.4	1.5	1.9	2.1	1.9	2.5	3.2	2.2

## (6) 虚血性心疾患

治療者割合は、男性・女性ともに年齢でばらつきはあるものの、全年齢計では特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

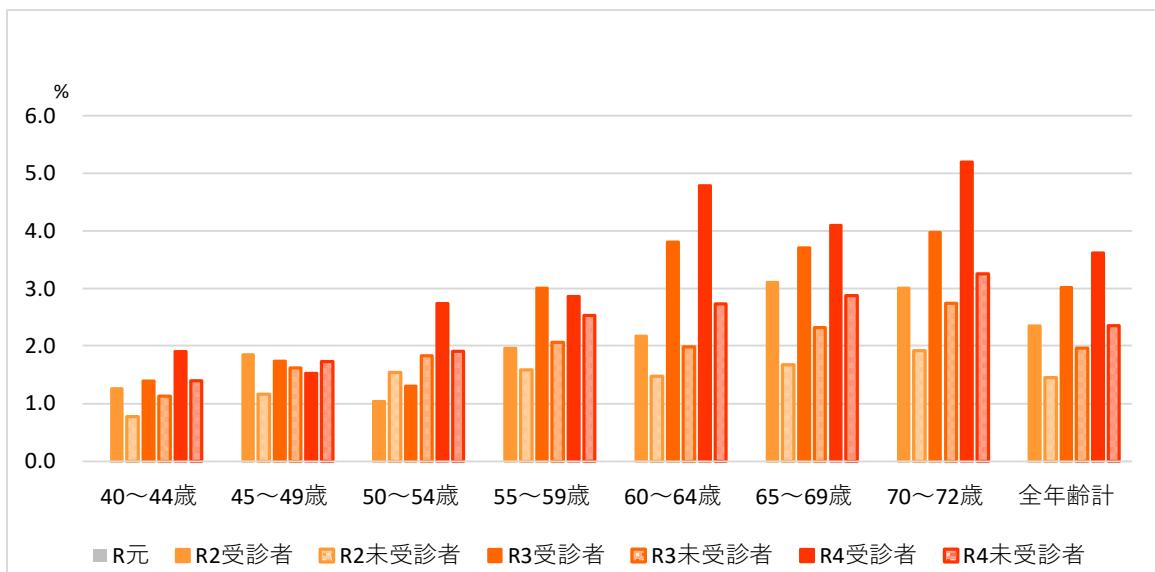
また、受診者の治療者割合は、55～59 歳の階級から女性より男性の方が高くなり、男性の 60～64 歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の虚血性心疾患における治療者割合（男女計）]

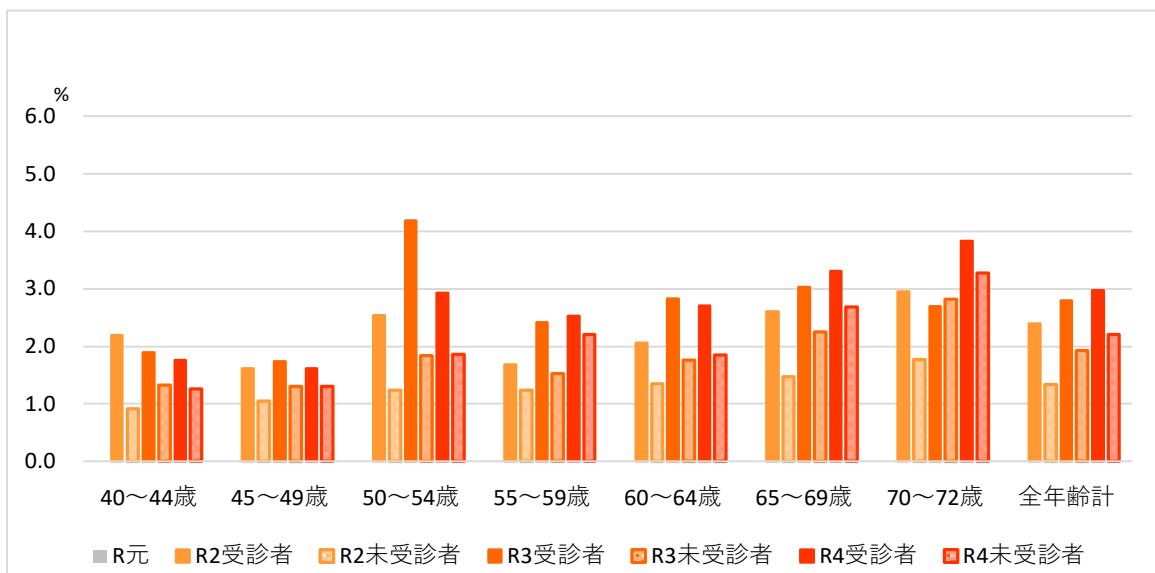


男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.7	1.7	1.8	1.8	2.1	2.8	3.0	2.4
	R3年度	1.6	1.7	2.8	2.7	3.2	3.3	3.2	2.9
	R4年度	1.8	1.6	2.8	2.7	3.4	3.6	4.4	3.3
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.8	1.1	1.4	1.4	1.4	1.6	1.8	1.4
	R3年度	1.2	1.5	1.8	1.8	1.9	2.3	2.8	1.9
	R4年度	1.3	1.6	1.9	2.4	2.3	2.8	3.3	2.3

[特定健診受診者と未受診者の虚血性心疾患における治療者割合 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の虚血性心疾患における治療者割合 (女性)]



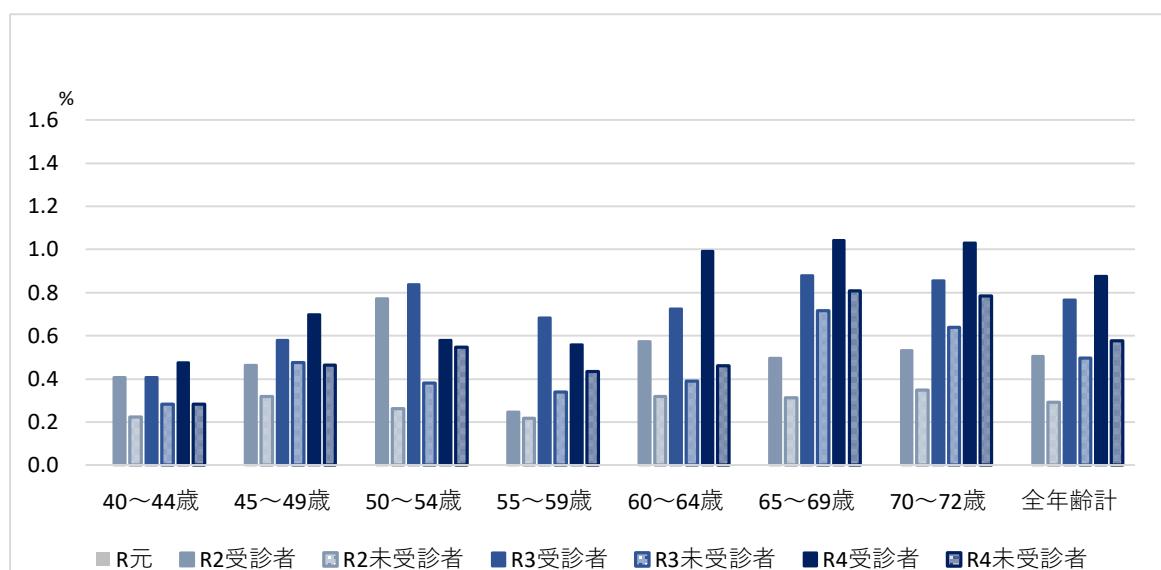
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.2	1.6	2.5	1.7	2.1	2.6	3.0	2.4
	R3年度	1.9	1.7	4.2	2.4	2.8	3.0	2.7	2.8
	R4年度	1.8	1.6	2.9	2.5	2.7	3.3	3.8	3.0
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.9	1.0	1.2	1.2	1.4	1.5	1.8	1.3
	R3年度	1.3	1.3	1.8	1.5	1.8	2.3	2.8	1.9
	R4年度	1.3	1.3	1.9	2.2	1.9	2.7	3.3	2.2

## (7) 腎疾患

治療者割合は、男性・女性ともに年齢でばらつきはあるものの、全年齢計では特定健診未受診者より受診者の方が高い傾向がみられた。

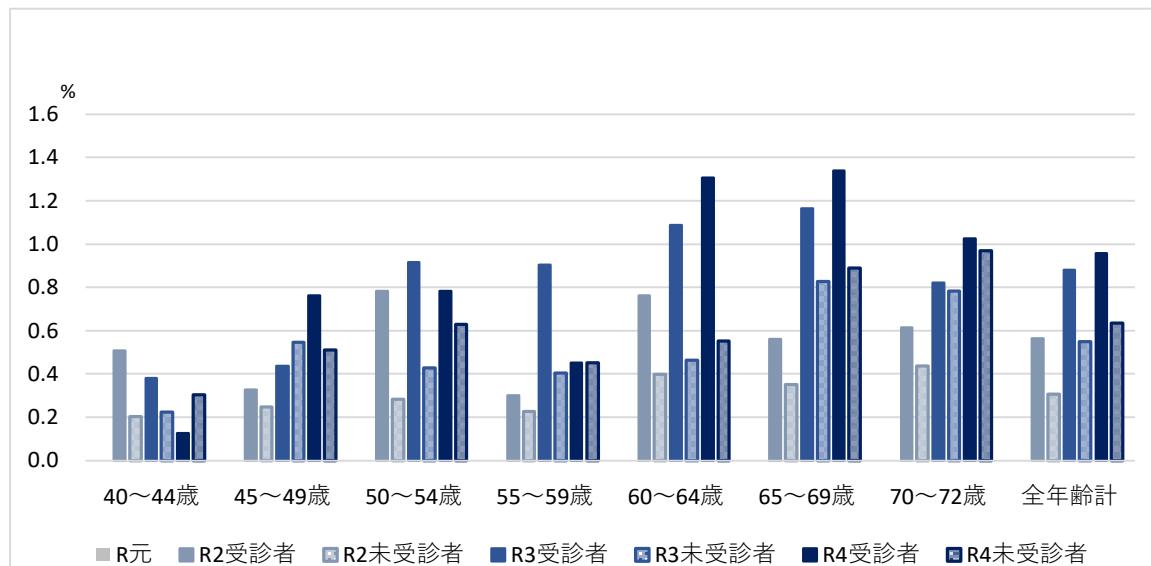
また、受診者・未受診者ともに、男性は60～64歳、女性は65～69歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の腎疾患における治療者割合（男女計）]

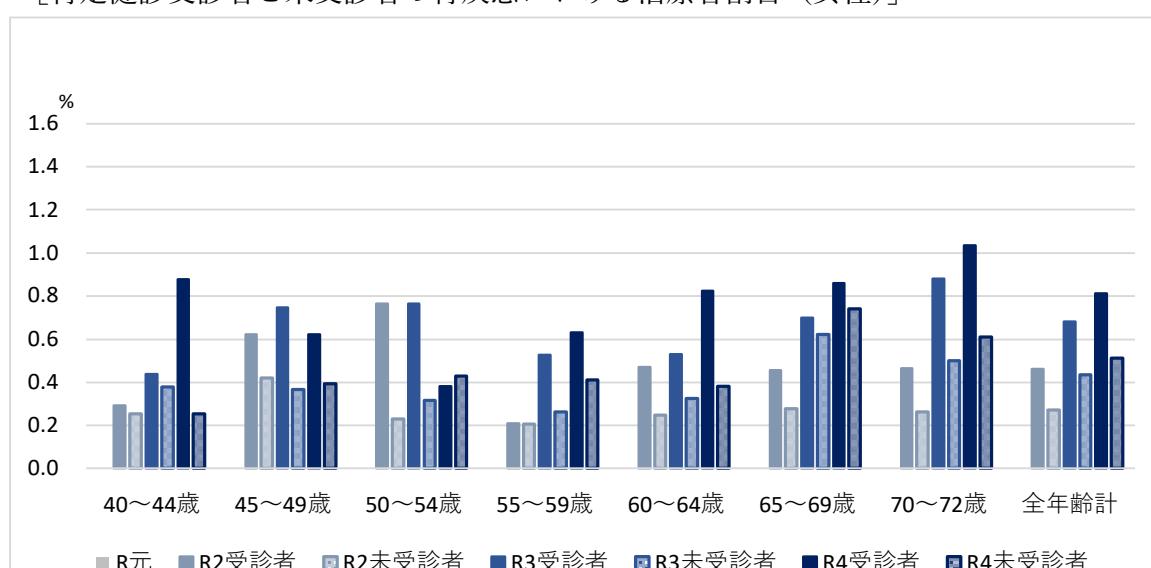


男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.4	0.5	0.8	0.2	0.6	0.5	0.5	0.5
	R3年度	0.4	0.6	0.8	0.7	0.7	0.9	0.9	0.8
	R4年度	0.5	0.7	0.6	0.6	1.0	1.0	1.0	0.9
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3
	R3年度	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.7	0.6	0.5
	R4年度	0.3	0.5	0.5	0.4	0.5	0.8	0.8	0.6

[特定健診受診者と未受診者の腎疾患における治療者割合 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の腎疾患における治療者割合 (女性)]



女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.3	0.6	0.8	0.2	0.5	0.5	0.5	0.5
	R3年度	0.4	0.7	0.8	0.5	0.5	0.7	0.9	0.7
	R4年度	0.9	0.6	0.4	0.6	0.8	0.9	1.0	0.8
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3
	R3年度	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.6	0.5	0.4
	R4年度	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.6	0.5

## 2. 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

### (1) 高血圧症

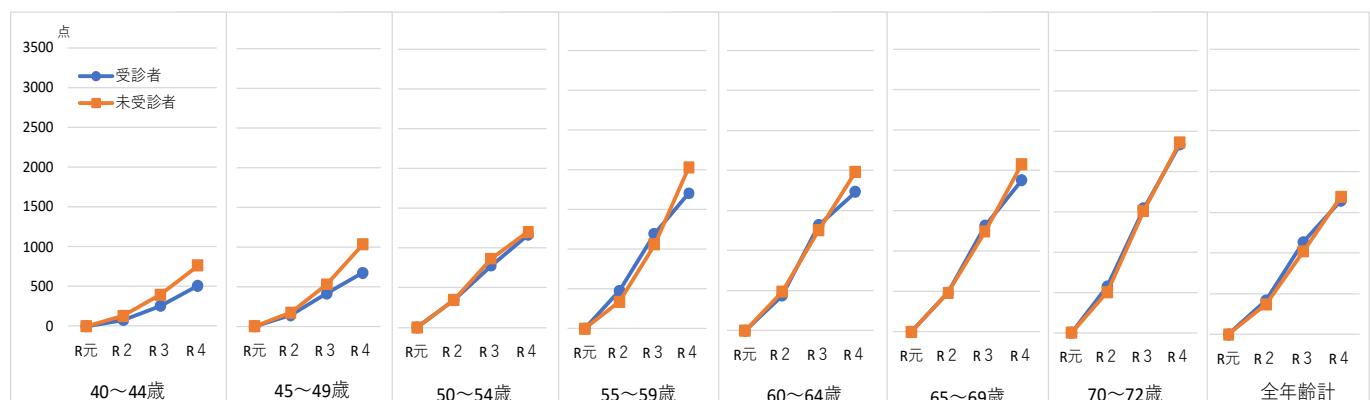
一人当たり入院外医療費は、女性より男性の方が高く、男女計の全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度で特定健診未受診者より受診者の方が高いが、令和4（2022）年度には未受診者の方が高い傾向がみられる。

男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では全ての年度において未受診者より受診者の方が高かったが、年齢階級別では40～54歳の階級は未受診者、55～72歳の階級は受診者の方が高い傾向がみられた。

女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度で未受診者より受診者の方が高く、令和4（2022）年度は未受診者の方が高い傾向がみられた。

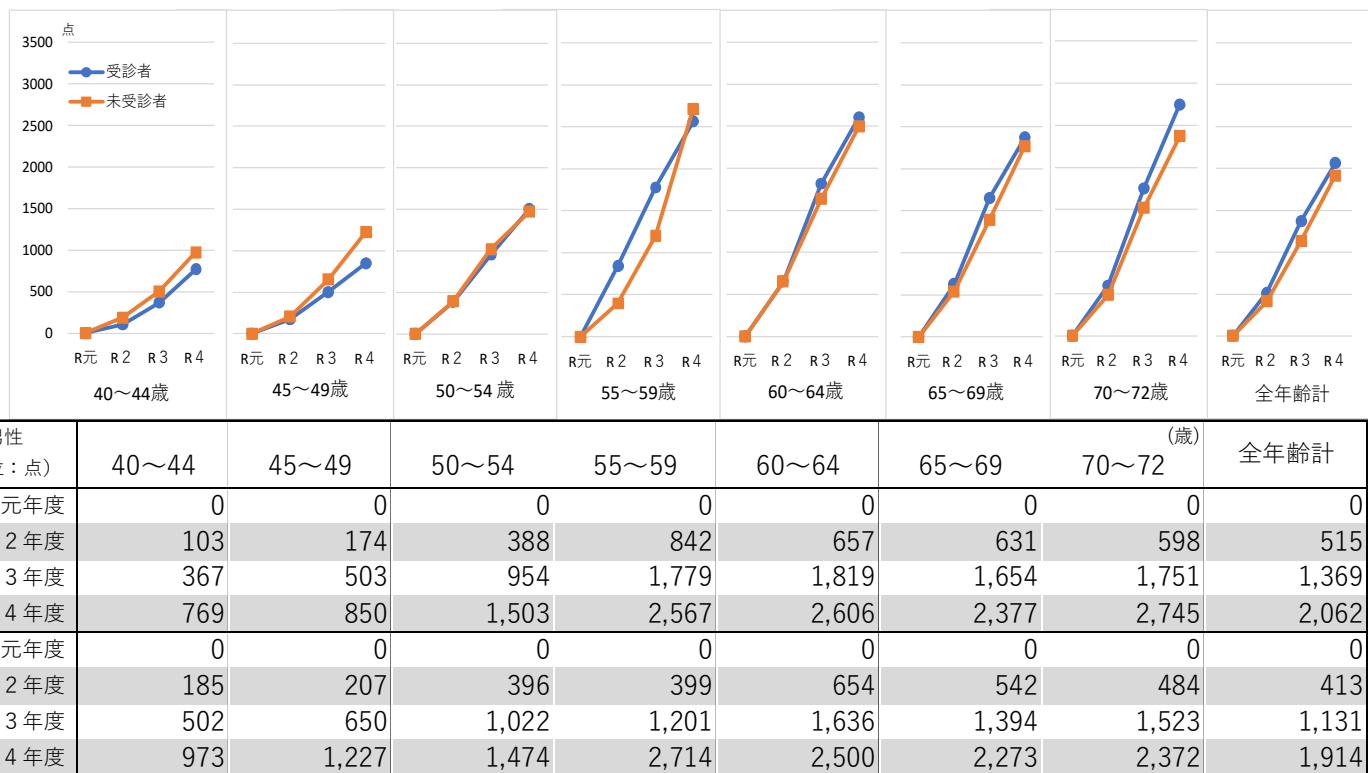
また、一人当たり入院外医療費の伸びは、性別に関係なく受診者・未受診者ともに、55～59歳の階級からみられた。

[特定健診受診者と未受診者による高血圧症における一人当たり入院外医療費（男女計）]

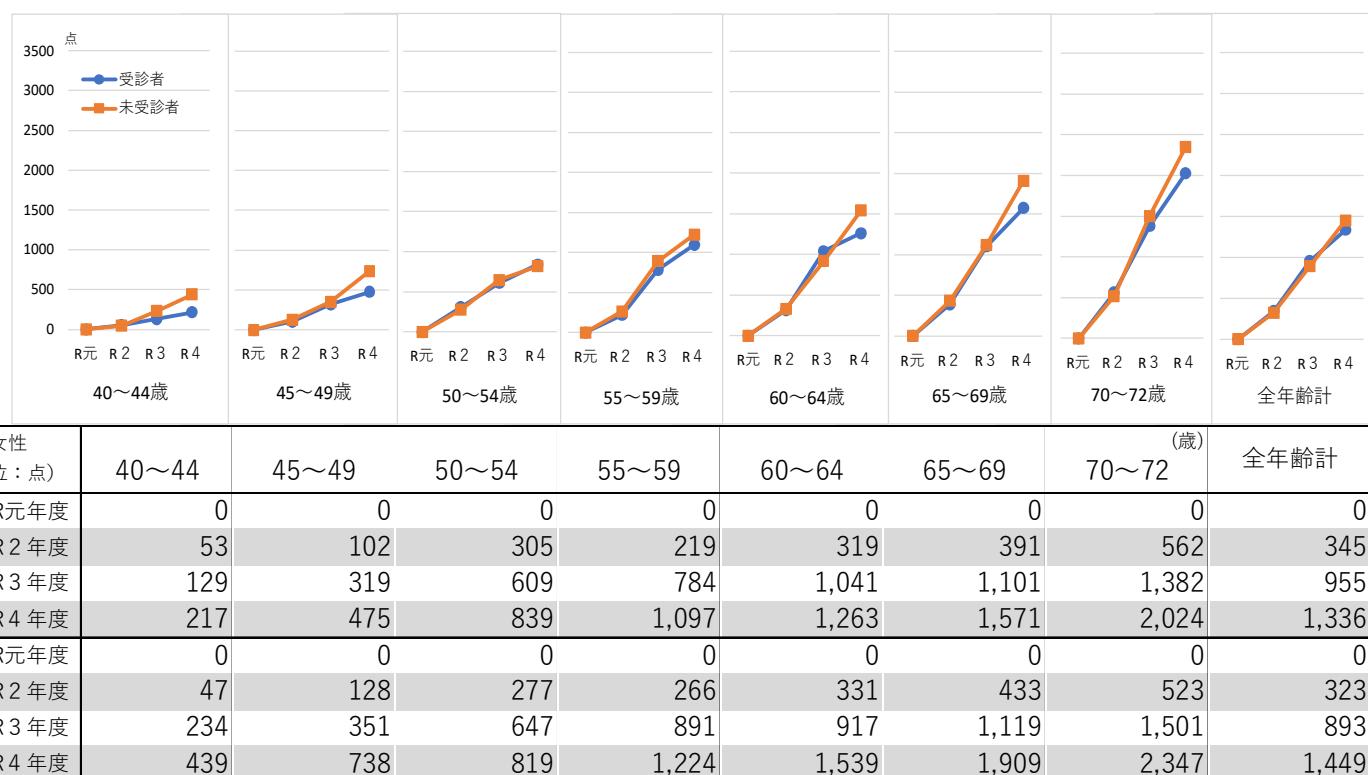


男女計 (単位:点)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳)	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	80	141	346	475	437	483	578	417	
	R3年度	257	417	779	1,194	1,314	1,313	1,541	1,131	
	R4年度	513	675	1,166	1,702	1,734	1,880	2,334	1,645	
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	131	175	347	337	481	483	504	370	
	R3年度	397	530	867	1,058	1,251	1,246	1,511	1,018	
	R4年度	764	1,030	1,202	2,027	1,985	2,077	2,359	1,693	

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における一人当たり入院外医療費 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における一人当たり入院外医療費 (女性)]



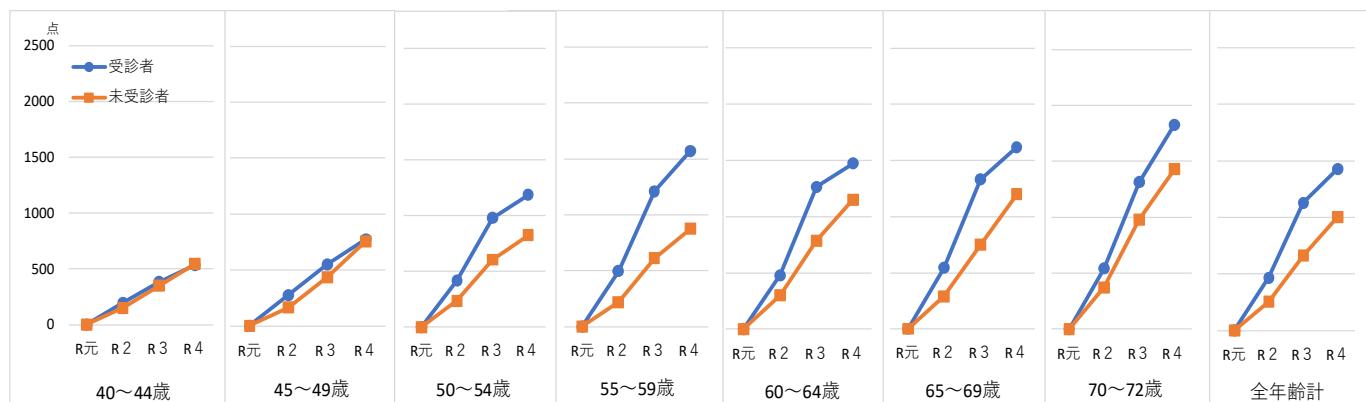
## (2) 脂質異常症

一人当たり入院外医療費は、全年齢計では性別に関係なく特定健診未受診者より受診者の方が高かった。年齢階級別では、性別に関係なく 45～72 歳の階級で令和4（2022）年度は受診者の方が高かった。

また、受診者・未受診者ともに 40～49 歳の階級は女性より男性の方が高く、50～72 歳の階級では女性の方が高い傾向がみられた。

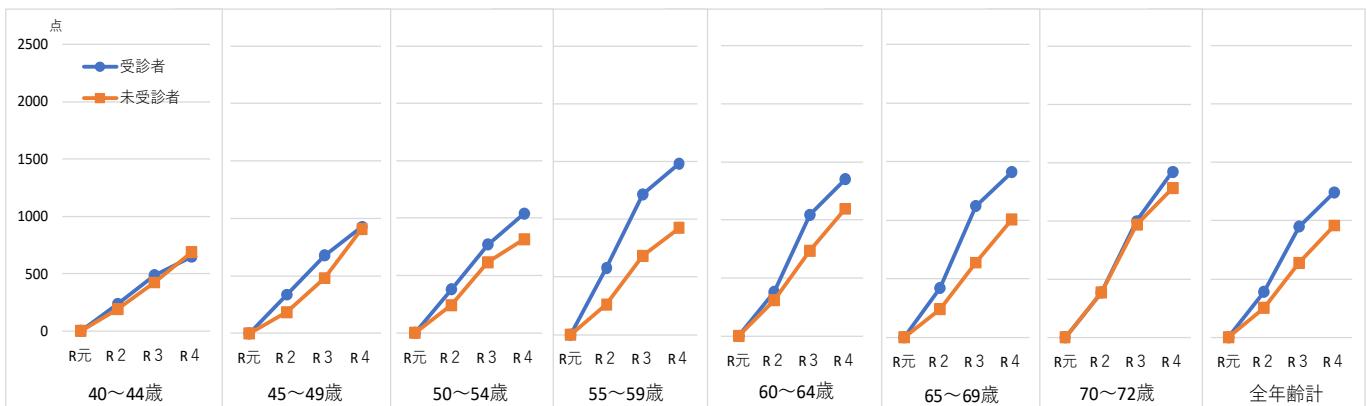
一人当たり入院外医療費の伸びは、男性で 55～59 歳、女性では 50～54 歳の階級からみられ、男性・女性ともに受診者の医療費が伸びている。

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費（男女計）]



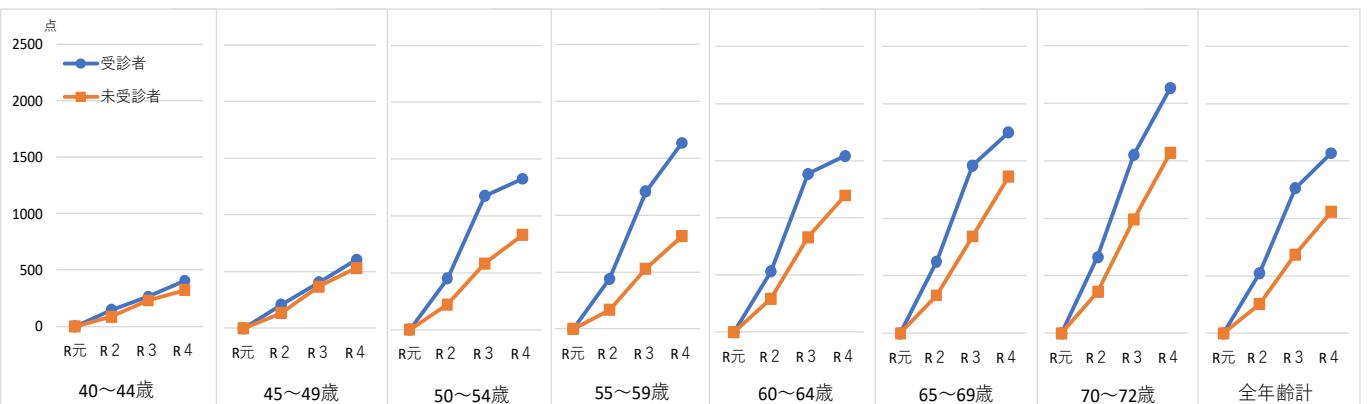
男女計 (単位: 点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	195	275	415	497	477	546	542	467
	R3年度	382	549	977	1,211	1,265	1,332	1,314	1,129
	R4年度	534	776	1,186	1,571	1,475	1,619	1,827	1,430
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	150	164	234	219	301	289	372	254
	R3年度	347	436	602	612	786	749	979	662
	R4年度	545	757	824	875	1,149	1,199	1,430	1,005

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費 (男性)]



男性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	236	336	380	578	379	421	383	389
	R3年度	485	676	770	1,216	1,045	1,122	999	947
	R4年度	646	927	1,040	1,481	1,352	1,411	1,423	1,242
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	189	184	242	262	309	241	383	253
	R3年度	421	482	616	683	735	638	968	638
	R4年度	686	908	817	925	1,096	1,005	1,282	957

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費 (女性)]



女性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	148	206	449	440	530	624	663	524
	R3年度	263	405	1,177	1,208	1,384	1,462	1,553	1,264
	R4年度	406	604	1,327	1,634	1,541	1,748	2,133	1,570
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	88	135	223	168	293	330	361	255
	R3年度	232	367	581	529	830	843	991	688
	R4年度	324	532	833	816	1,196	1,365	1,570	1,058

### (3) 糖尿病

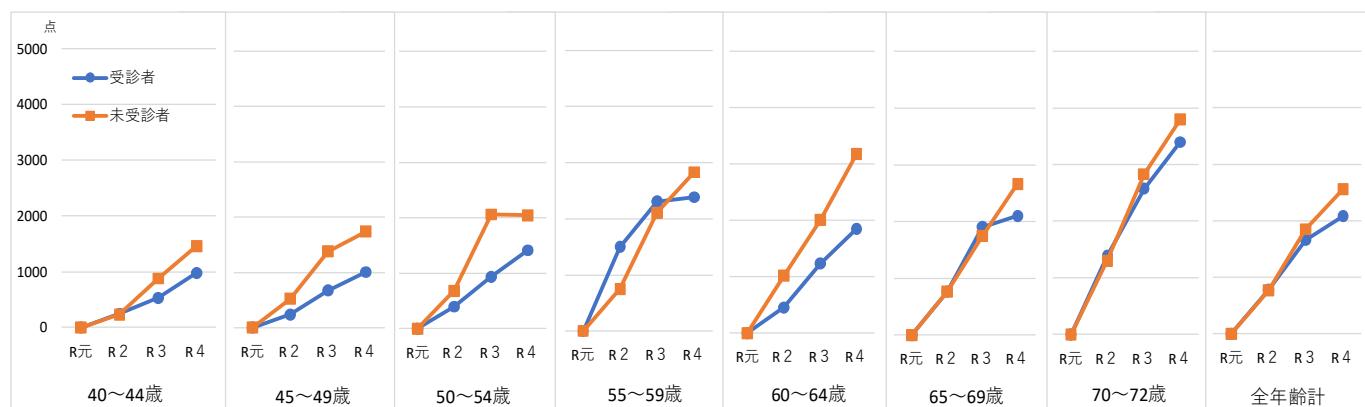
男女計の一人当たり入院外医療費は、全年齢計で令和2（2020）年度は特定健診未受診者より受診者の方が高く、令和3（2021）、令和4（2022）年度では未受診者の方が高かった。

男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度は未受診者より受診者の方が高く、令和4（2022）年度では未受診者の方が高かった。年齢階級別では、40～54歳の階級は受診者より未受診者の方が高い傾向がみられ、55歳～59歳、65～72歳の階級は受診者の方が高い傾向がみられた。

女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では全ての年度で受診者より未受診者の方が高く、年齢階級別にみると、令和4（2022）年度では全ての年齢階級で未受診者の方が高かった。

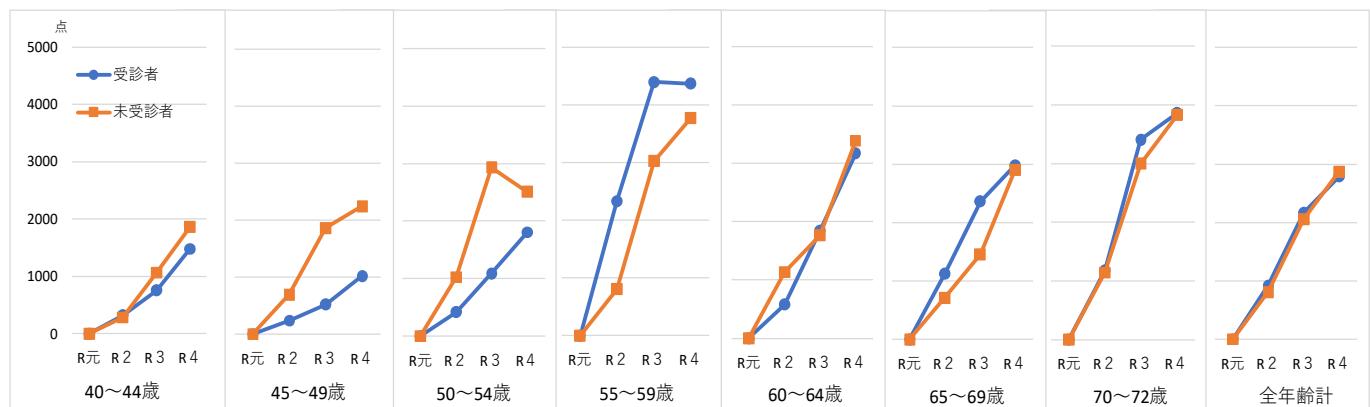
一人当たり入院外医療費の伸びは、男性で受診者・未受診者ともに55～59歳の階級からみられ、女性では未受診者で60～64歳、受診者で65～69歳の階級からみられた。

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり入院外医療費（男女計）]



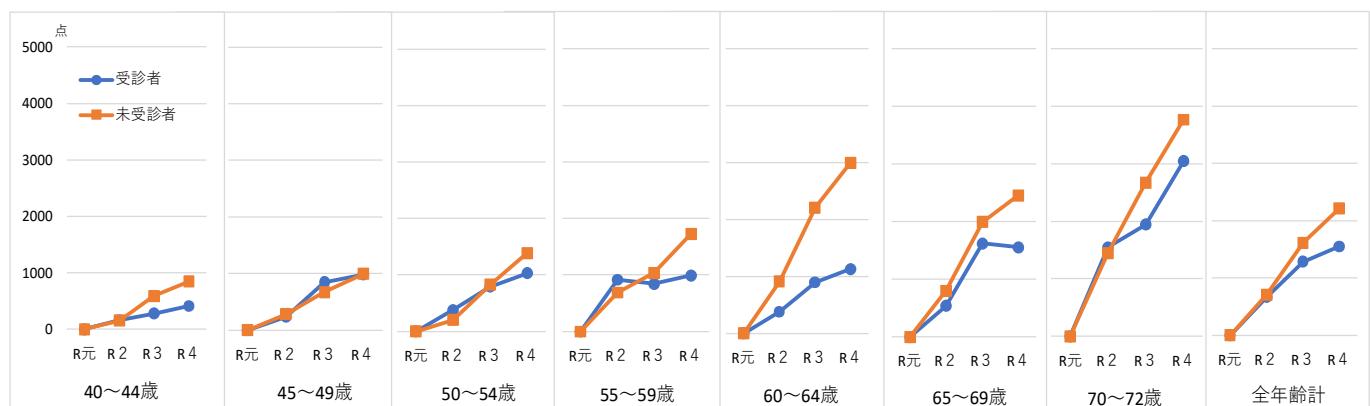
男女計 (単位: 点)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	247	236	397	1,500	451	763	1,388	777
	R3年度	534	673	937	2,305	1,230	1,906	2,573	1,661
	R4年度	980	1,003	1,411	2,384	1,849	2,102	3,396	2,079
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	231	526	682	751	1,015	759	1,298	761
	R3年度	880	1,380	2,059	2,109	2,004	1,747	2,829	1,847
	R4年度	1,464	1,741	2,044	2,827	3,179	2,666	3,797	2,559

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり入院外医療費 (男性)]



男性 (単位:点)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳)	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	322	237	418	2,335	579	1,125	1,177	919	
	R3年度	756	521	1,088	4,397	1,844	2,365	3,406	2,168	
	R4年度	1,474	1,020	1,802	4,370	3,171	2,983	3,860	2,789	
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	280	692	1,023	803	1,133	712	1,140	806	
	R3年度	1,066	1,860	2,932	3,026	1,765	1,457	2,997	2,060	
	R4年度	1,861	2,243	2,507	3,769	3,384	2,907	3,828	2,871	

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり入院外医療費 (女性)]



女性 (単位:点)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳)	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	160	234	377	916	382	538	1,548	672	
	R3年度	279	845	790	842	899	1,621	1,943	1,286	
	R4年度	410	984	1,031	994	1,135	1,554	3,046	1,553	
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	156	279	200	690	913	800	1,447	711	
	R3年度	590	667	824	1,039	2,211	1,996	2,669	1,613	
	R4年度	844	995	1,389	1,728	3,001	2,460	3,769	2,215	

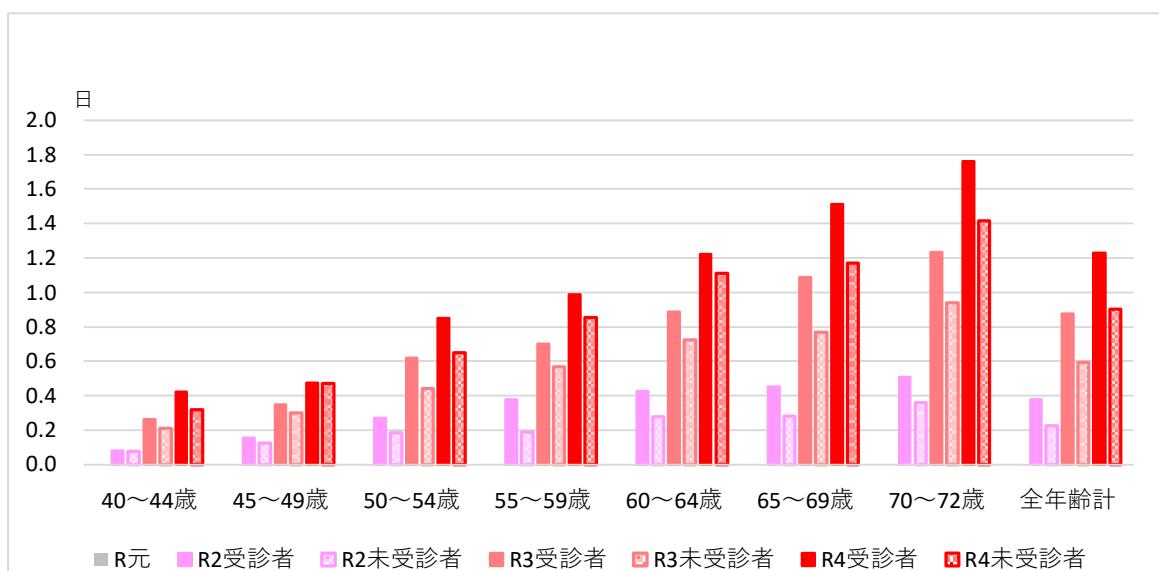
### 3. 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### (1) 高血圧症

一人当たり外来受診日数は、全年齢計では性別に関係なく全ての年度で特定健診未受診者より受診者の方が多かった。

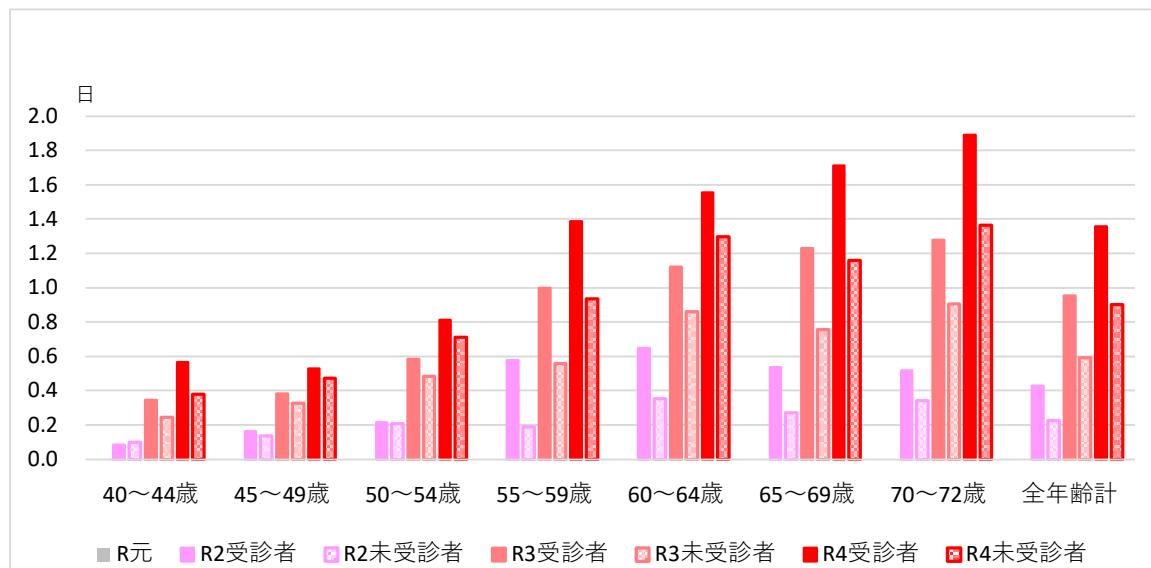
また、一人当たり外来受診日数は受診者・未受診者ともに女性より男性の方が多い、男性は55～59歳、女性は60～64歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における一人当たり外来受診日数（男女計）]



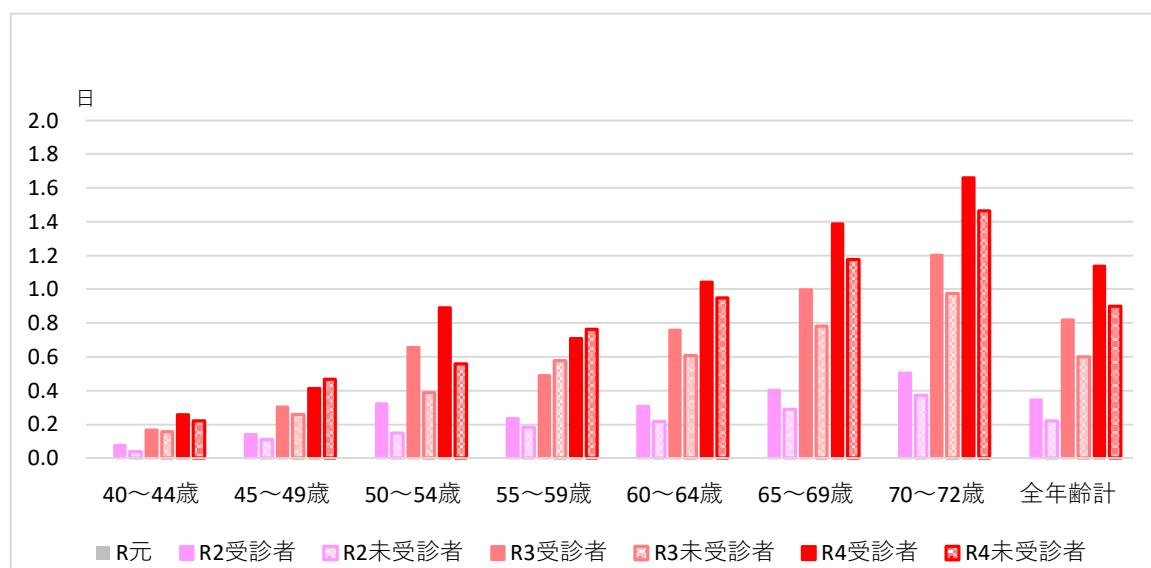
男女計 (単位:日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	(歳) 70～72	全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.08	0.15	0.27	0.38	0.43	0.45	0.51	0.38
	R3年度	0.26	0.35	0.62	0.70	0.89	1.09	1.23	0.88
	R4年度	0.42	0.47	0.85	0.99	1.22	1.51	1.76	1.23
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.08	0.13	0.18	0.19	0.28	0.28	0.36	0.22
	R3年度	0.21	0.30	0.44	0.57	0.72	0.77	0.94	0.59
	R4年度	0.32	0.47	0.65	0.86	1.11	1.17	1.42	0.90

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における一人当たり外来受診日数 (男性)]



男性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.08	0.16	0.22	0.58	0.65	0.54	0.52	0.43
	R3年度	0.34	0.38	0.58	1.00	1.12	1.23	1.28	0.95
	R4年度	0.56	0.53	0.81	1.39	1.55	1.71	1.89	1.36
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.10	0.13	0.21	0.19	0.35	0.27	0.34	0.23
	R3年度	0.24	0.33	0.48	0.56	0.86	0.76	0.90	0.59
	R4年度	0.38	0.47	0.71	0.93	1.30	1.16	1.37	0.90

[特定健診受診者と未受診者の高血圧症における一人当たり外来受診日数 (女性)]



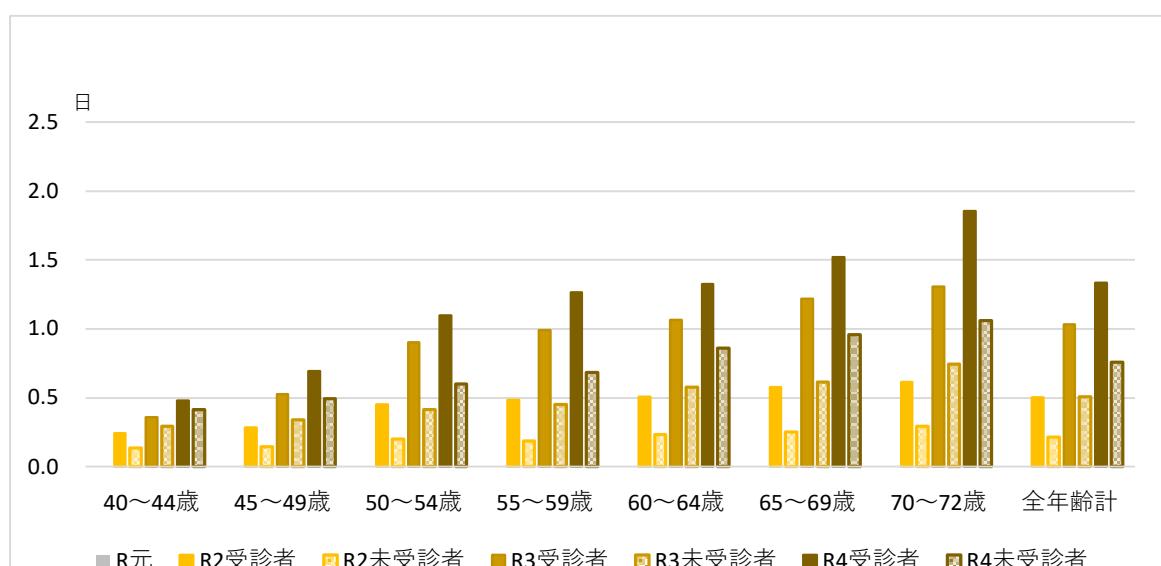
女性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.08	0.14	0.32	0.24	0.31	0.40	0.50	0.34
	R3年度	0.17	0.31	0.66	0.49	* 0.76	1.00	1.20	0.82
	R4年度	0.26	0.41	0.89	0.71	1.04	1.39	1.66	1.14
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.04	0.11	0.15	0.18	0.22	0.29	0.37	0.22
	R3年度	0.15	0.26	0.39	0.58	0.61	0.78	0.98	0.60
	R4年度	0.22	0.47	0.56	0.76	0.95	1.18	1.47	0.90

## (2) 脂質異常症

一人当たり外来受診日数は、性別や年齢に関係なく全ての年度で特定健診未受診者より受診者の方が多かった。

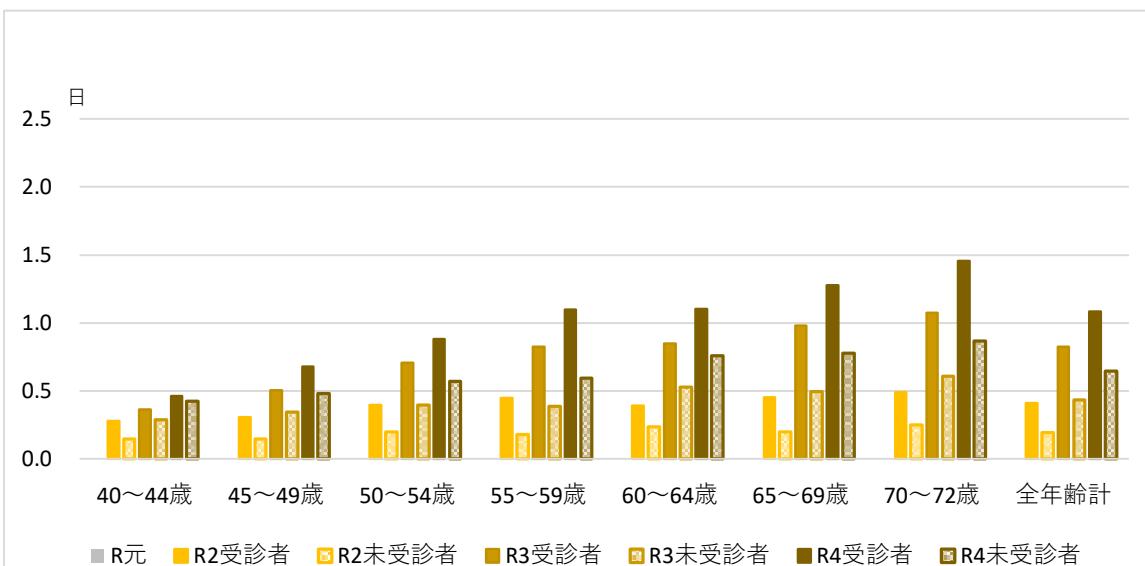
また、40～49 歳の階級では男性・女性の違いはあまりみられないが、50～54 歳の階級から男性より女性の方が多くなり、男性は 55～59 歳、女性は 50～54 歳の階級から増える傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数（男女計）]

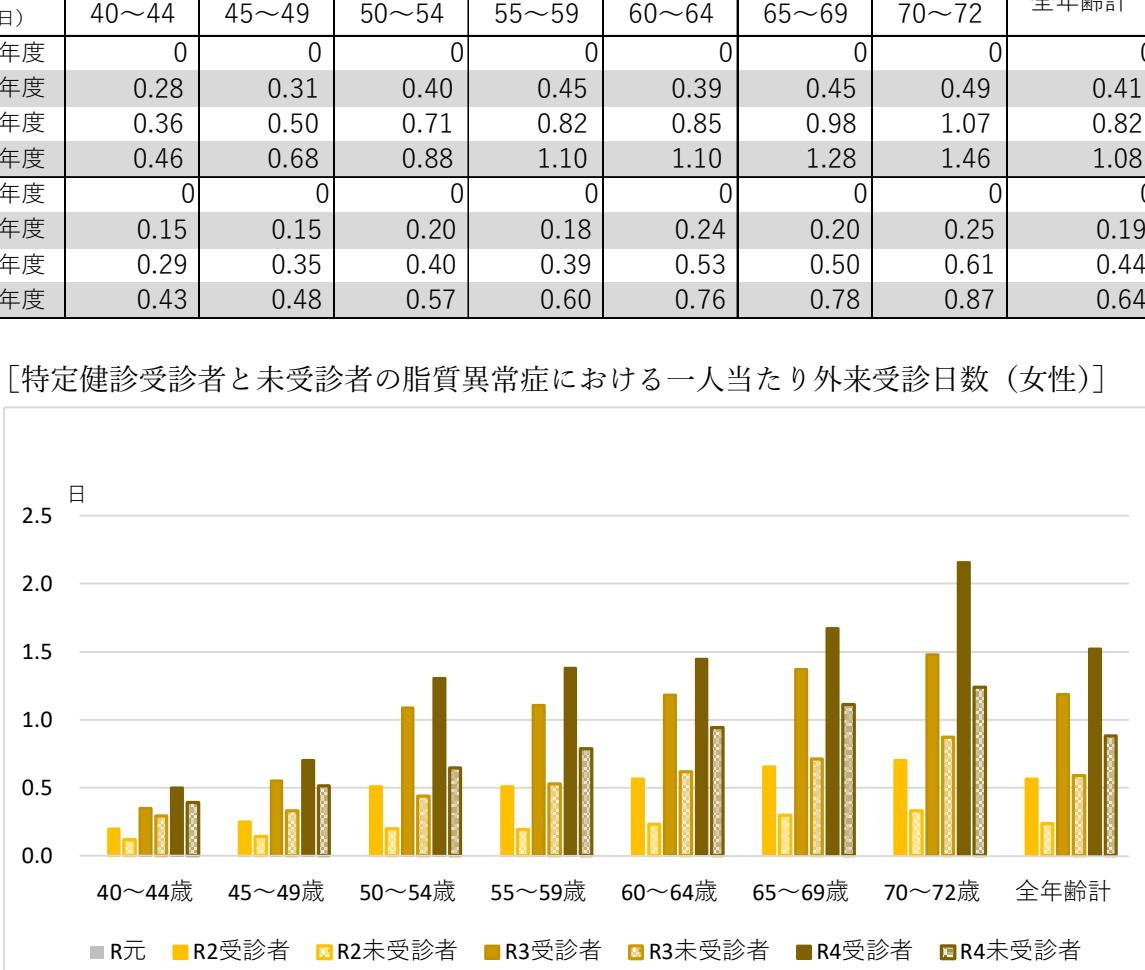


男女計 (単位:日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.24	0.28	0.45	0.48	0.51	0.58	0.61	0.50
	R3年度	0.36	0.53	0.90	0.99	1.06	1.22	1.30	1.03
	R4年度	0.48	0.69	1.10	1.26	1.33	1.52	1.86	1.34
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.14	0.14	0.20	0.19	0.23	0.25	0.29	0.21
	R3年度	0.29	0.34	0.41	0.45	0.58	0.61	0.74	0.51
	R4年度	0.41	0.49	0.60	0.68	0.86	0.96	1.06	0.76

[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数 (男性)]



[特定健診受診者と未受診者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数 (女性)]



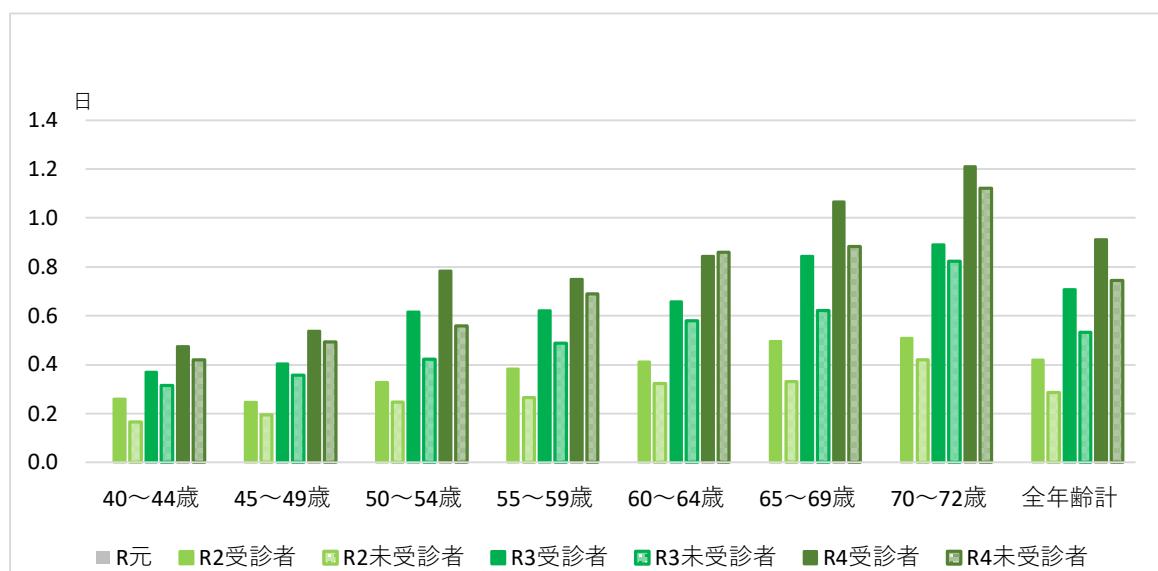
女性 (単位:日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.20	0.25	0.51	0.51	0.57	0.66	0.70	0.57
	R3年度	0.35	0.55	1.09	1.11	1.18	1.37	1.48	1.19
	R4年度	0.50	0.70	1.31	1.38	1.45	1.67	2.16	1.52
未 受 診 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.12	0.14	0.20	0.19	0.23	0.30	0.33	0.23
	R3年度	0.29	0.33	0.44	0.53	0.62	0.71	0.87	0.59
	R4年度	0.39	0.51	0.64	0.78	0.94	1.11	1.24	0.88

### (3) 糖尿病

一人当たり外来受診日数は、男性・女性ともに一部の年齢階級で特定健診受診者より未受診者の方が多い状況がみられるが、全体的には受診者の方が多い。

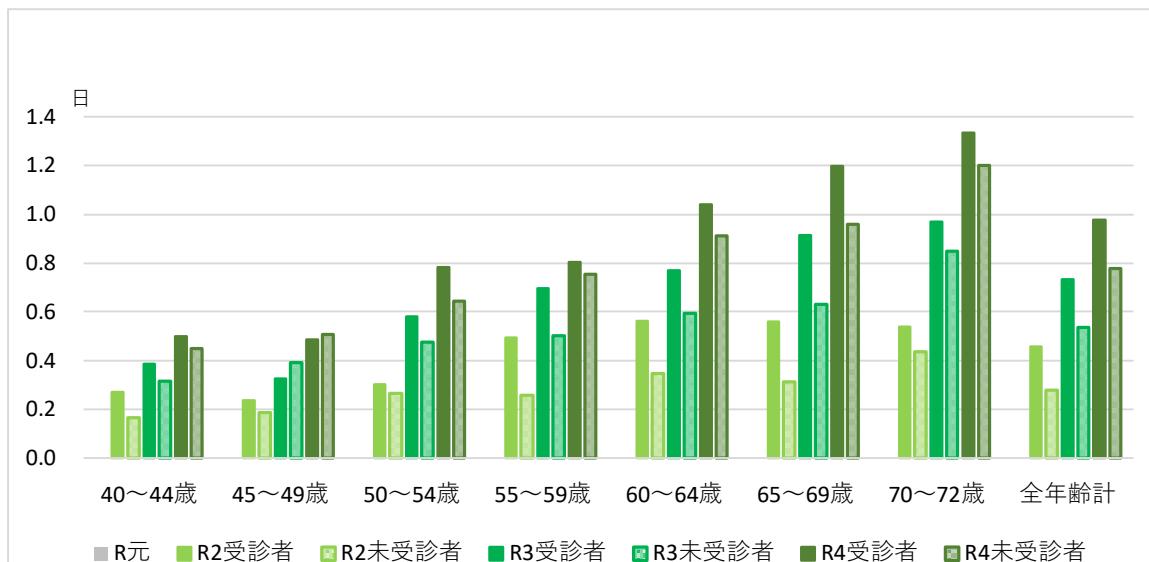
また、年齢階級別の外来受診日数は、40～44歳の階級では男性・女性の差はあまりないが、45～54歳の階級では受診者は女性の方が多く、未受診者では男性の方が多かった。55～72歳の階級では、受診者・未受診者ともに男性の方が多い傾向がみられた。

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり外来受診日数（男女計）]



男女計 (単位: 日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	(歳) 70～72	全年齢計
受 診 者	R1 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2 年度	0.26	0.25	0.33	0.38	0.41	0.50	0.51	0.42
	R3 年度	0.37	0.40	0.62	0.62	0.66	0.84	0.89	0.71
	R4 年度	0.47	0.54	0.78	0.75	0.84	1.07	1.21	0.91
未 受 診 者	R1 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2 年度	0.17	0.19	0.25	0.26	0.32	0.33	0.42	0.29
	R3 年度	0.31	0.36	0.42	0.49	0.58	0.62	0.82	0.53
	R4 年度	0.42	0.49	0.56	0.69	0.86	0.88	1.12	0.74

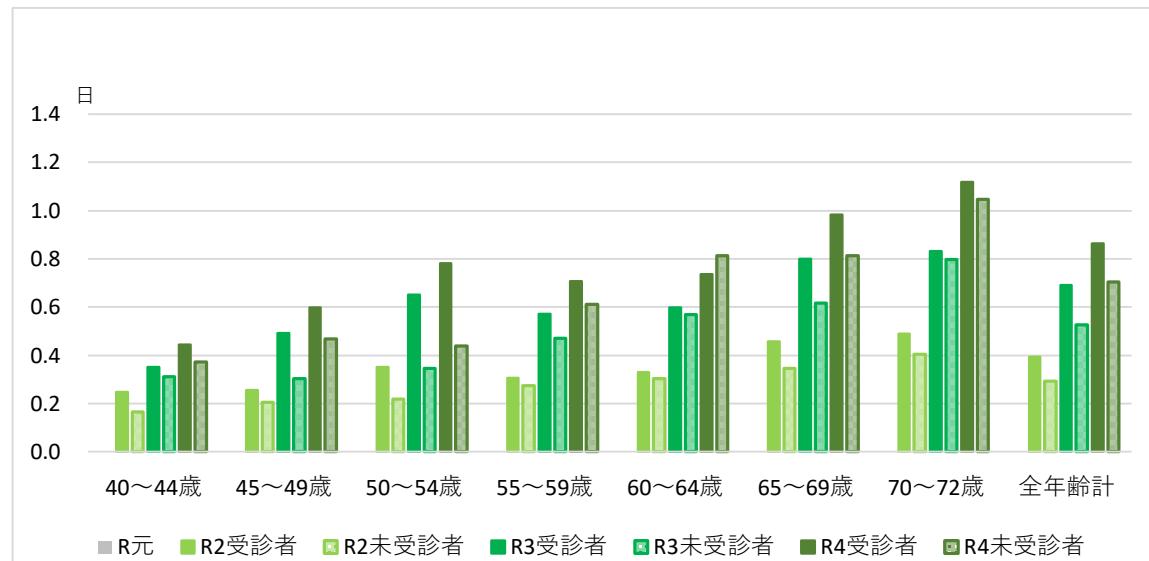
[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり外来受診日数 (男性)]



■ R1受診者 ■ R2受診者 ■ R3受診者 ■ R4受診者 ■ R1未受診者 ■ R2未受診者 ■ R3未受診者 ■ R4未受診者

男性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.27	0.24	0.30	0.50	0.56	0.56	0.54	0.46
	R3年度	0.39	0.33	0.58	0.70	0.77	0.91	0.97	0.73
	R4年度	0.50	0.49	0.78	0.81	1.04	1.20	1.33	0.98
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.17	0.19	0.27	0.26	0.35	0.31	0.44	0.28
	R3年度	0.32	0.39	0.47	0.50	0.59	0.63	0.85	0.54
	R4年度	0.45	0.51	0.64	0.76	0.91	0.96	1.20	0.78

[特定健診受診者と未受診者の糖尿病における一人当たり外来受診日数 (女性)]



■ R1受診者 ■ R2受診者 ■ R3受診者 ■ R4受診者 ■ R1未受診者 ■ R2未受診者 ■ R3未受診者 ■ R4未受診者

女性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.25	0.26	0.35	0.31	0.33	0.46	0.49	0.39
	R3年度	0.35	0.49	0.65	0.57	0.60	0.80	0.83	0.69
	R4年度	0.44	0.60	0.78	0.71	0.74	0.98	1.12	0.86
未 受 診 者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.16	0.20	0.22	0.27	0.31	0.35	0.41	0.29
	R3年度	0.31	0.31	0.35	0.47	0.57	0.62	0.80	0.53
	R4年度	0.37	0.47	0.44	0.61	0.81	0.82	1.05	0.70

## B 特定保健指導（介入群：対象者、対象群：非対象者）

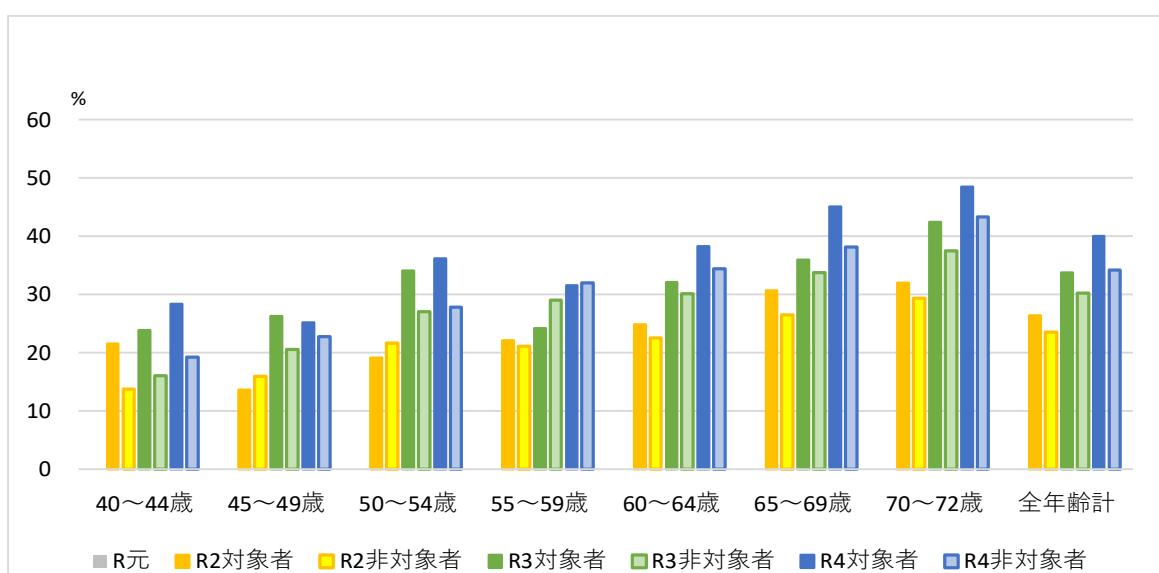
### 1. 6疾患における治療者割合の推移

#### (1) 6疾患

治療者割合は、男性・女性ともに一部の年齢階級で特定保健指導対象者より非対象者の方が高い状況がみられるが、全体的には対象者の方が高い。

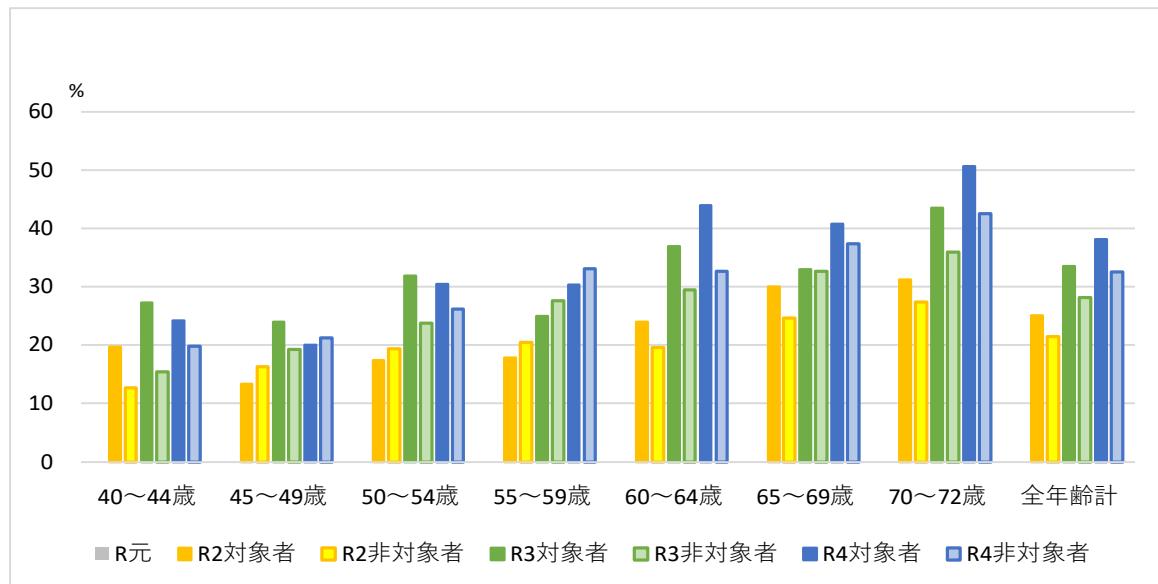
また、対象者の40～54歳、65～69歳の階級で、男性より女性の方が高い傾向がみられた。

[特定保健指導対象者と非対象者の6疾患における治療者割合（男女計）]



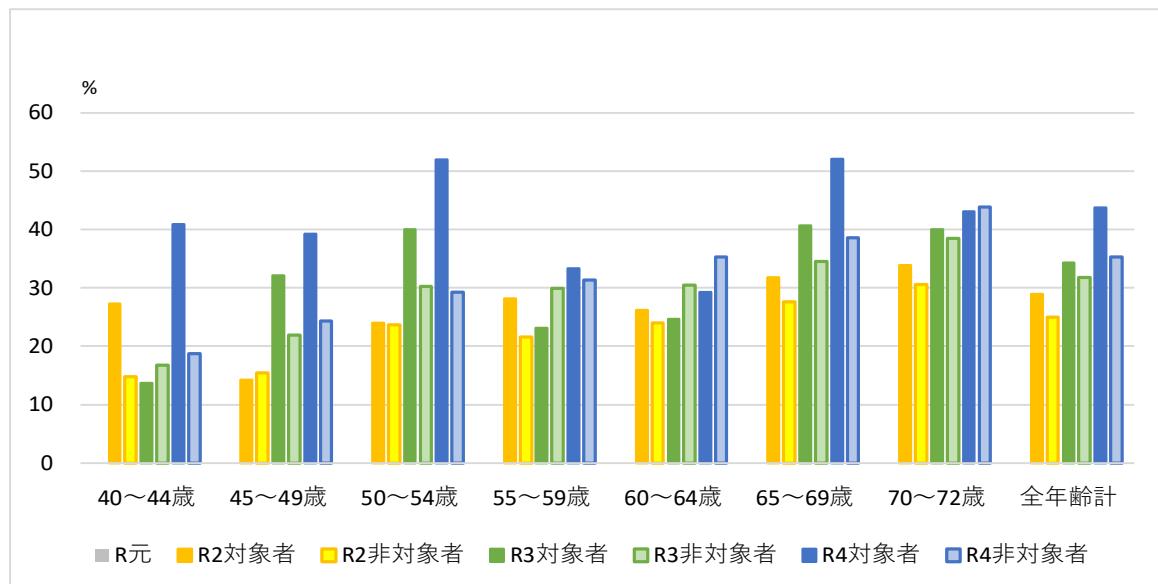
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	21.6	13.6	19.1	22.1	24.8	30.7	32.0	26.4
	R3年度	23.9	26.2	34.0	24.2	32.1	35.9	42.5	33.8
	R4年度	28.4	25.2	36.2	31.6	38.2	45.1	48.4	40.0
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	13.7	15.9	21.7	21.1	22.5	26.5	29.3	23.5
	R3年度	16.0	20.5	27.1	29.0	30.1	33.8	37.5	30.3
	R4年度	19.3	22.7	27.8	32.0	34.4	38.2	43.3	34.2

[特定保健指導対象者と非対象者との6疾患における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	19.7	13.3	17.4	17.9	24.0	30.0	31.2	25.1
	R3年度	27.3	24.0	31.9	25.0	37.0	33.0	43.5	33.5
	R4年度	24.2	20.0	30.4	30.4	44.0	40.7	50.6	38.1
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	12.7	16.3	19.4	20.4	19.6	24.6	27.4	21.4
	R3年度	15.4	19.3	23.7	27.6	29.5	32.6	36.0	28.2
	R4年度	19.8	21.3	26.1	33.1	32.6	37.4	42.5	32.6

[特定保健指導対象者と非対象者との6疾患における治療者割合 (女性)]



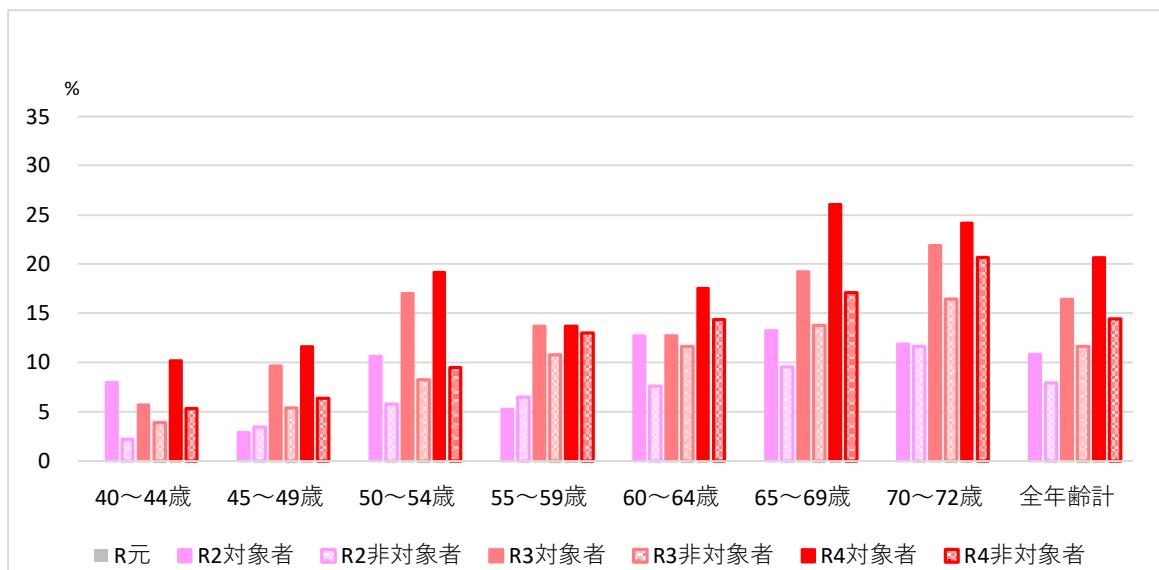
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	27.3	14.3	24.0	28.2	26.2	31.7	33.8	29.0
	R3年度	13.6	32.1	40.0	23.1	24.6	40.7	40.0	34.3
	R4年度	40.9	39.3	52.0	33.3	29.2	52.1	43.1	43.8
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	14.8	15.4	23.8	21.5	24.0	27.6	30.6	25.0
	R3年度	16.8	21.9	30.2	29.9	30.5	34.5	38.5	31.7
	R4年度	18.7	24.3	29.3	31.3	35.4	38.6	43.9	35.3

## (2) 高血圧症

治療者割合は、男性・女性ともに一部の年齢階級で特定保健指導対象者より非対象者の方が高い状況がみられるが、全体的には対象者の方が高い。

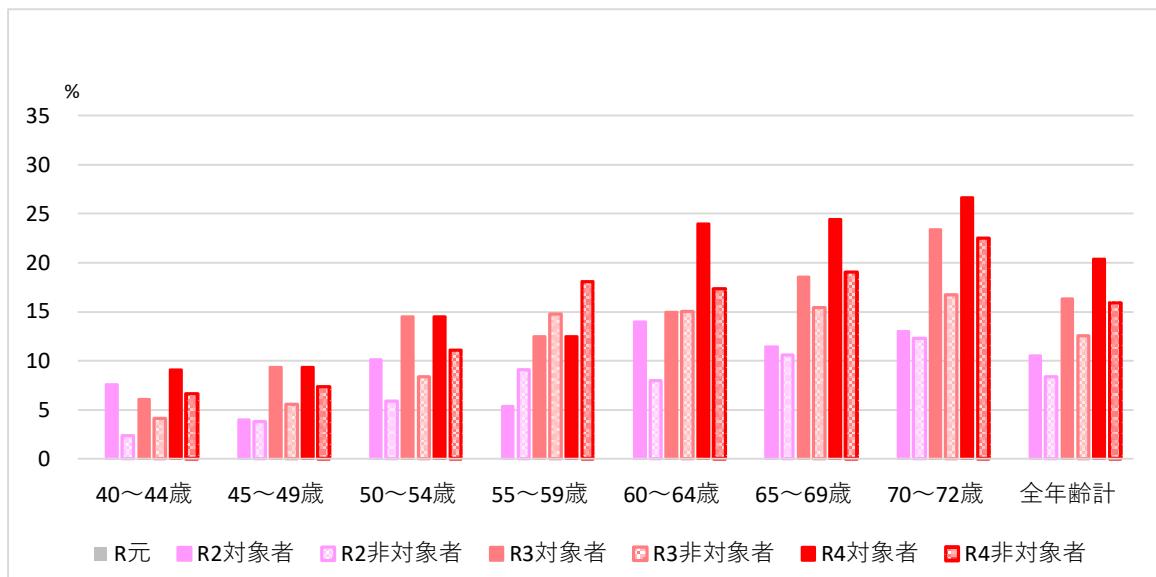
また、対象者では男性より女性の方が高い傾向がみられたが、非対象者では男性の方が高かった。

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における治療者割合（男女計）]



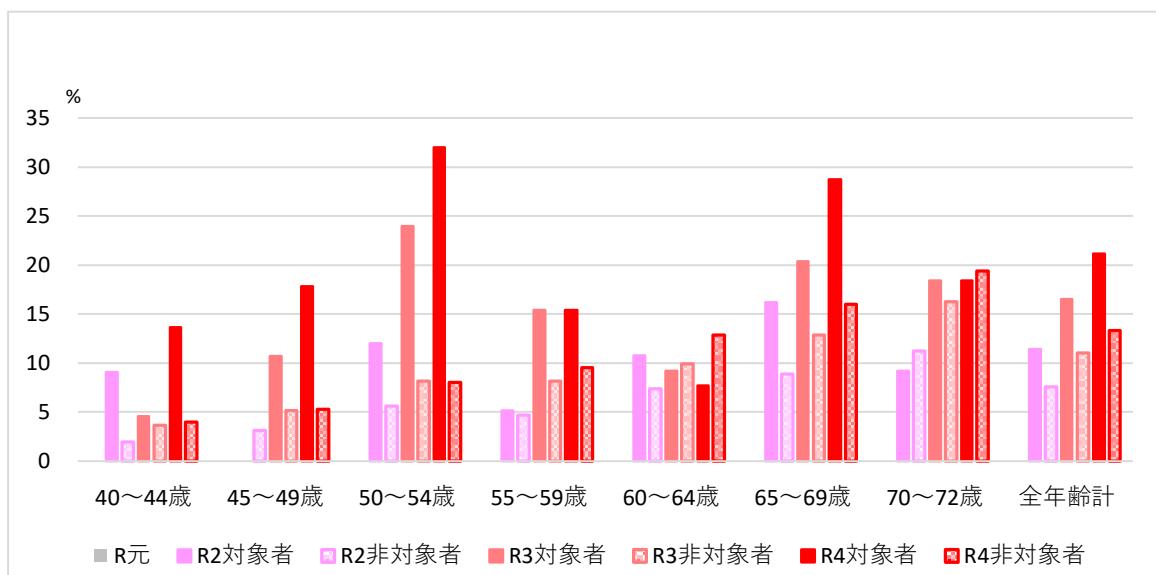
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	8.0	2.9	10.6	5.3	12.7	13.3	11.9	10.8
	R3年度	5.7	9.7	17.0	13.7	12.7	19.2	21.9	16.4
	R4年度	10.2	11.7	19.1	13.7	17.6	26.1	24.2	20.6
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.2	3.5	5.8	6.5	7.6	9.5	11.7	7.9
	R3年度	3.9	5.4	8.2	10.8	11.6	13.8	16.4	11.6
	R4年度	5.3	6.4	9.5	13.0	14.3	17.1	20.7	14.4

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.6	4.0	10.1	5.4	14.0	11.5	13.0	10.5
	R3年度	6.1	9.3	14.5	12.5	15.0	18.5	23.4	16.3
	R4年度	9.1	9.3	14.5	12.5	24.0	24.4	26.6	20.4
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.4	3.8	5.9	9.0	7.9	10.6	12.3	8.3
	R3年度	4.1	5.6	8.3	14.8	15.0	15.4	16.8	12.5
	R4年度	6.6	7.4	11.1	18.1	17.4	19.0	22.5	15.9

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における治療者割合 (女性)]



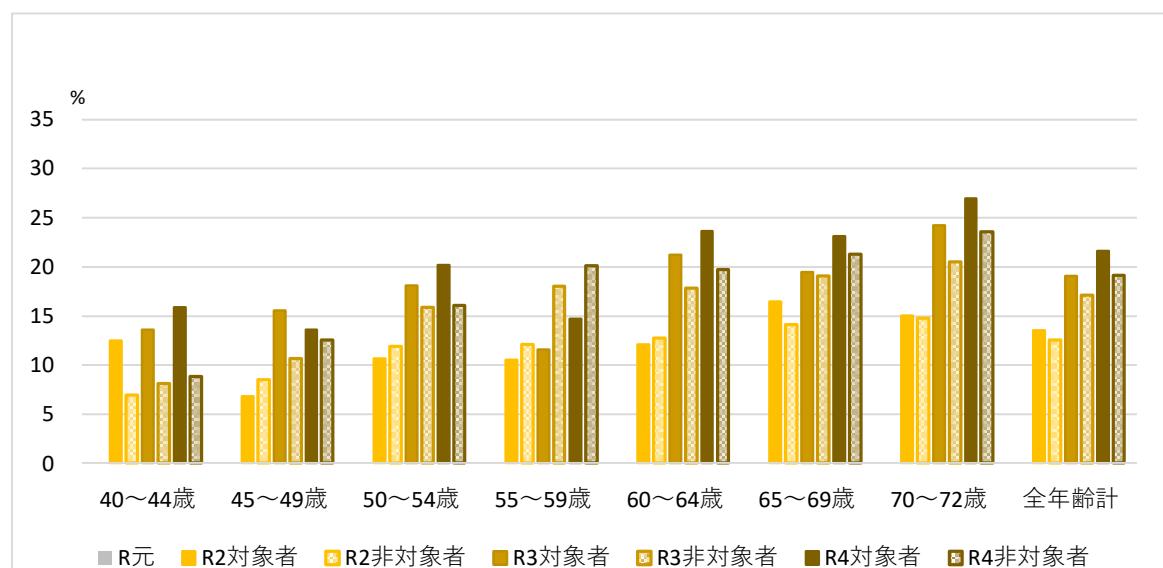
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	9.1	0.0	12.0	5.1	10.8	16.2	9.2	11.4
	R3年度	4.5	10.7	24.0	15.4	9.2	20.4	18.5	16.5
	R4年度	13.6	17.9	32.0	15.4	7.7	28.7	18.5	21.2
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.0	3.1	5.6	4.7	7.4	8.9	11.2	7.6
	R3年度	3.6	5.1	8.1	8.1	9.9	12.9	16.2	11.0
	R4年度	3.9	5.3	8.0	9.6	12.8	16.0	19.4	13.3

### (3) 脂質異常症

治療者割合は、男性・女性ともに一部の年齢階級で特定保健指導対象者より非対象者の方が高い状況がみられるが、全体的には対象者の方が高い傾向にある。

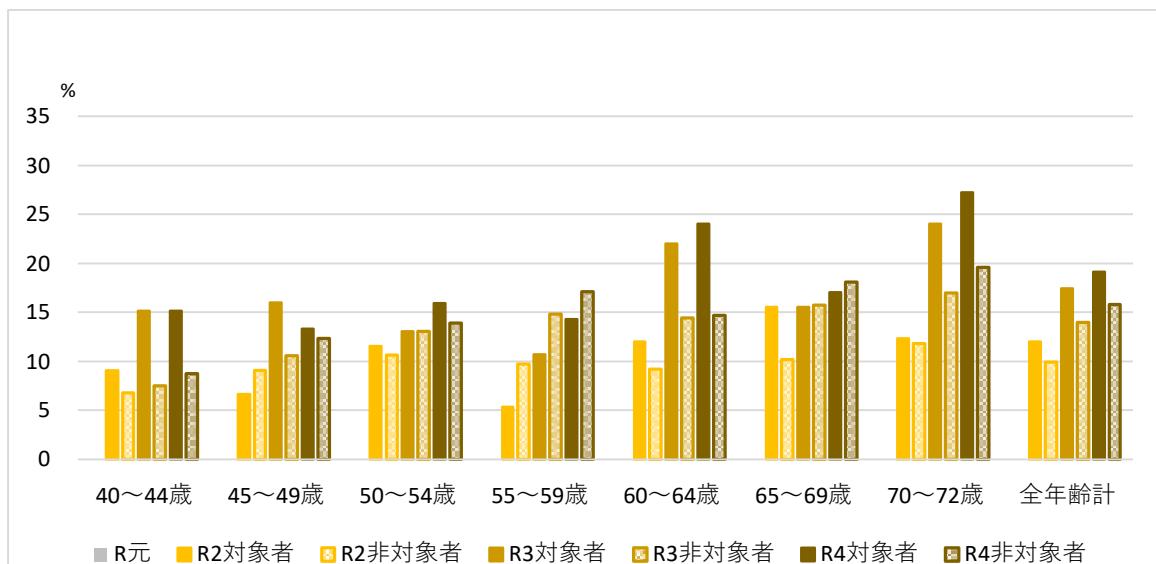
また、40～49 歳の階級では男性・女性の違いはあまりみられないが、50～72 歳の階級では対象者・非対象者ともに女性の方が高い。

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における治療者割合（男女計）]



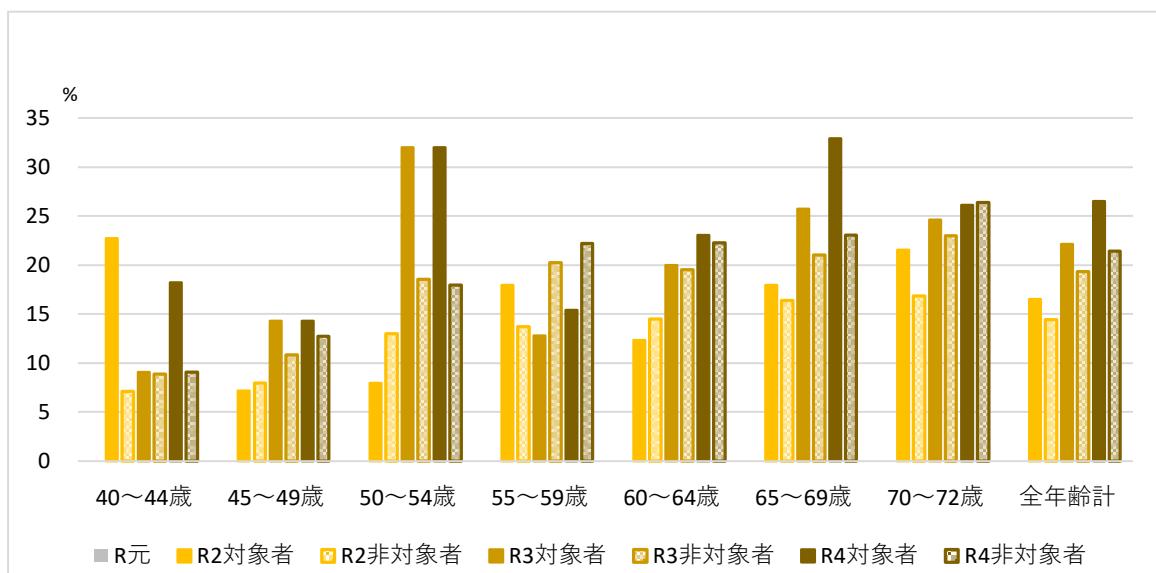
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	12.5	6.8	10.6	10.5	12.1	16.5	15.1	13.6
	R3年度	13.6	15.5	18.1	11.6	21.2	19.5	24.2	19.1
	R4年度	15.9	13.6	20.2	14.7	23.6	23.1	26.9	21.6
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	6.9	8.5	11.9	12.1	12.7	14.1	14.8	12.6
	R3年度	8.2	10.7	15.9	18.1	17.8	19.1	20.5	17.1
	R4年度	8.9	12.5	16.0	20.2	19.7	21.3	23.6	19.1

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	9.1	6.7	11.6	5.4	12.0	15.6	12.3	12.0
	R3年度	15.2	16.0	13.0	10.7	22.0	15.6	24.0	17.5
	R4年度	15.2	13.3	15.9	14.3	24.0	17.0	27.3	19.1
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	6.8	9.0	10.6	9.7	9.2	10.2	11.9	9.9
	R3年度	7.5	10.6	13.1	14.8	14.4	15.7	17.0	14.0
	R4年度	8.7	12.4	13.9	17.1	14.7	18.1	19.6	15.8

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における治療者割合 (女性)]



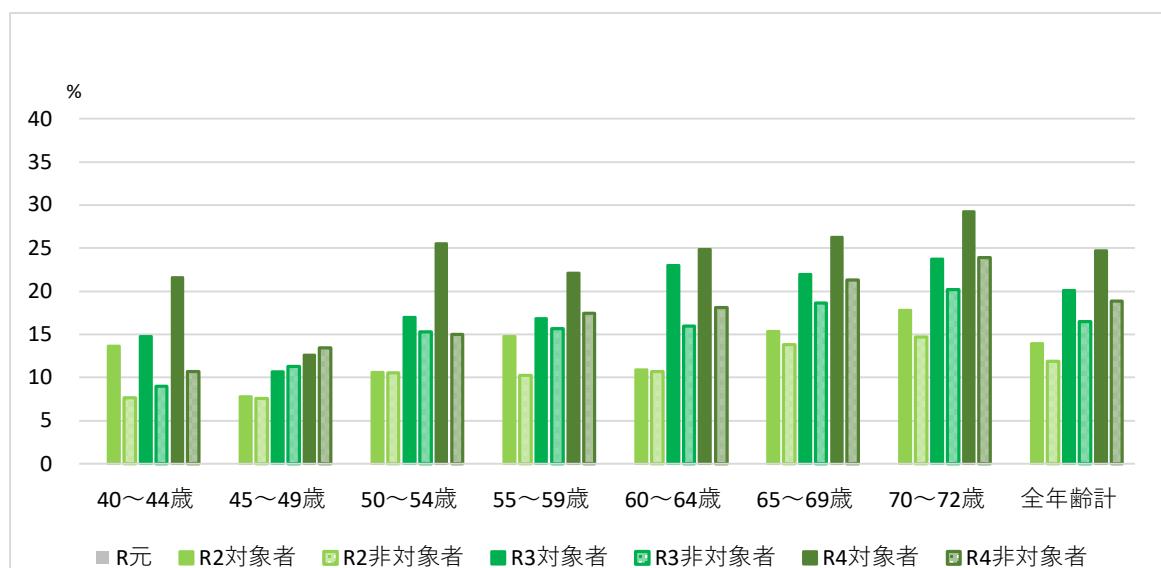
女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	22.7	7.1	8.0	17.9	12.3	18.0	21.5	16.5
	R3年度	9.1	14.3	32.0	12.8	20.0	25.7	24.6	22.1
	R4年度	18.2	14.3	32.0	15.4	23.1	32.9	26.2	26.5
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.1	8.0	13.0	13.7	14.5	16.4	16.9	14.4
	R3年度	8.9	10.8	18.5	20.2	19.5	21.0	23.0	19.3
	R4年度	9.1	12.7	18.0	22.2	22.3	23.1	26.4	21.4

#### (4) 糖尿病

治療者割合は、男性・女性ともに一部の年齢階級で特定保健指導対象者より非対象者の方が高い状況がみられるが、全体的には対象者の方が高い傾向にある。

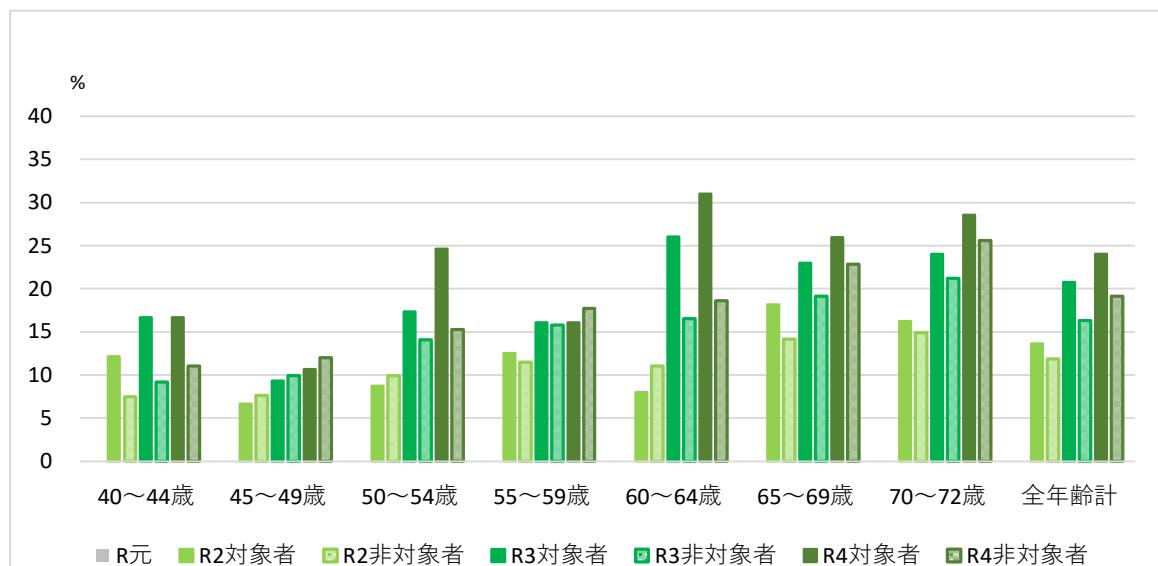
また、男性・女性の傾向は、あまり違いがみられない。

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における治療者割合（男女計）]



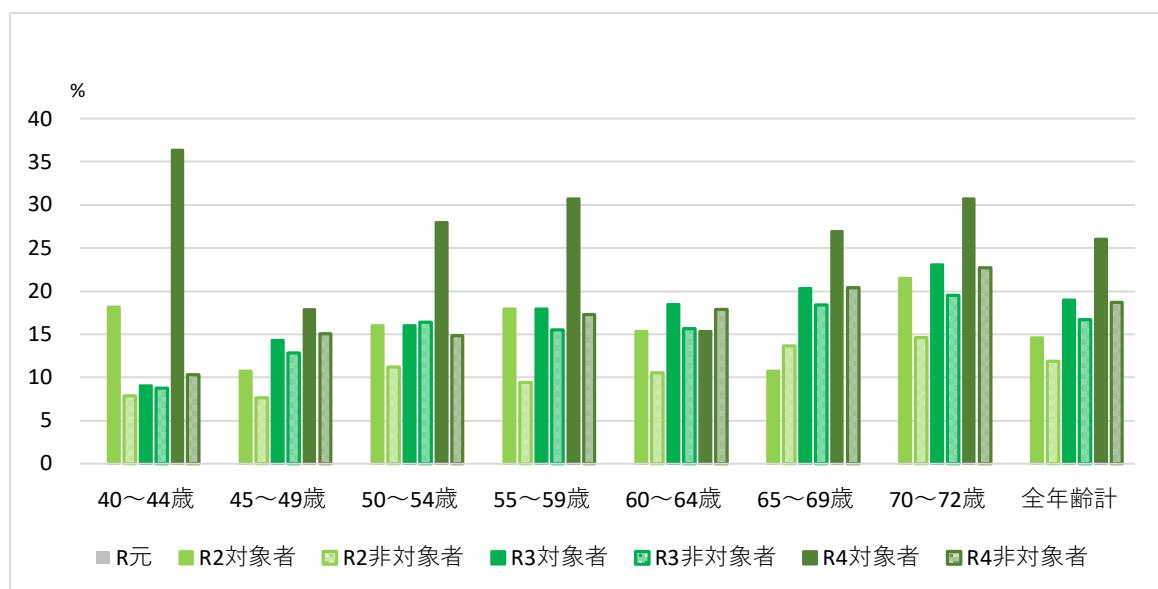
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	13.6	7.8	10.6	14.7	10.9	15.3	17.8	14.0
	R3年度	14.8	10.7	17.0	16.8	23.0	22.0	23.7	20.1
	R4年度	21.6	12.6	25.5	22.1	24.8	26.3	29.2	24.7
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.7	7.6	10.6	10.3	10.7	13.8	14.7	11.9
	R3年度	9.0	11.3	15.3	15.6	15.9	18.6	20.2	16.5
	R4年度	10.7	13.5	15.0	17.5	18.1	21.3	23.9	18.9

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	12.1	6.7	8.7	12.5	8.0	18.1	16.2	13.7
	R3年度	16.7	9.3	17.4	16.1	26.0	23.0	24.0	20.8
	R4年度	16.7	10.7	24.6	16.1	31.0	25.9	28.6	24.1
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.5	7.6	9.9	11.5	11.0	14.2	14.9	11.8
	R3年度	9.1	9.9	14.1	15.8	16.5	19.1	21.2	16.3
	R4年度	11.1	12.0	15.2	17.8	18.6	22.8	25.6	19.2

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における治療者割合 (女性)]

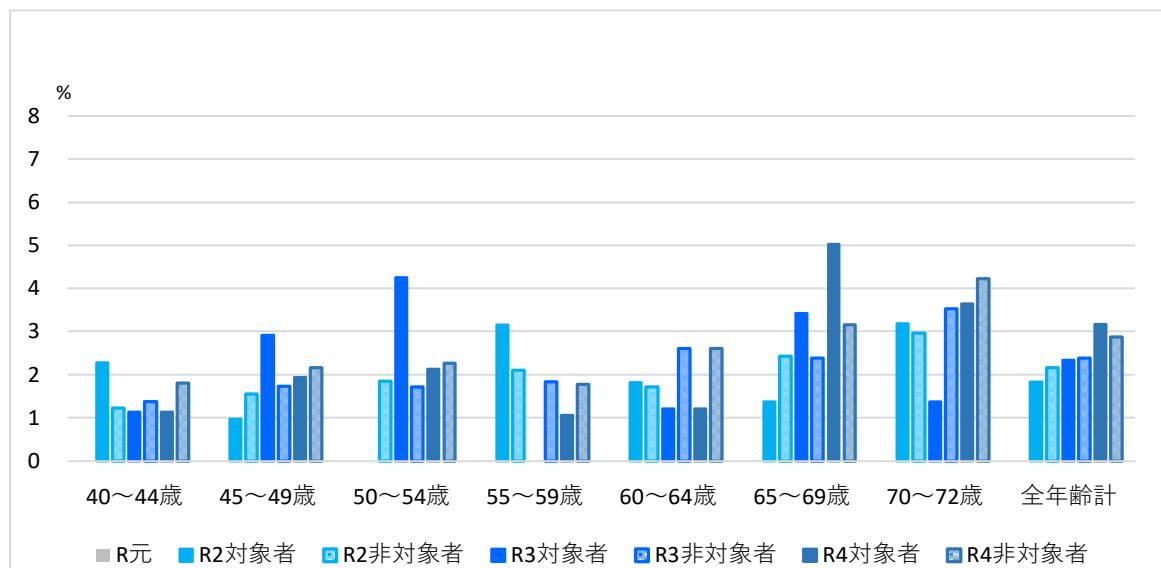


女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	18.2	10.7	16.0	17.9	15.4	10.8	21.5	14.6
	R3年度	9.1	14.3	16.0	17.9	18.5	20.4	23.1	19.0
	R4年度	36.4	17.9	28.0	30.8	15.4	26.9	30.8	26.0
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	7.9	7.6	11.2	9.5	10.5	13.6	14.6	11.9
	R3年度	8.8	12.9	16.4	15.5	15.7	18.4	19.5	16.7
	R4年度	10.3	15.1	14.8	17.3	17.9	20.4	22.7	18.6

## (5) 脳血管疾患

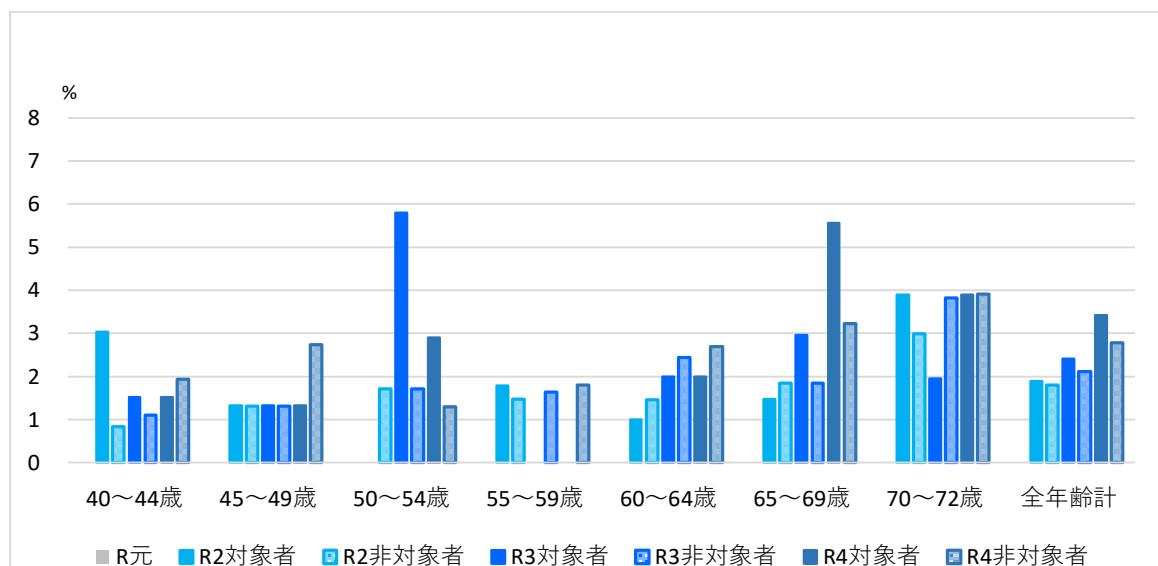
全年齢計の治療者割合は、男性では特定保健指導非対象者より対象者の方がやや高く、女性では非対象者の方がわずかに高かった。

[特定保健指導対象者と非対象者の脳血管疾患における治療者割合（男女計）]



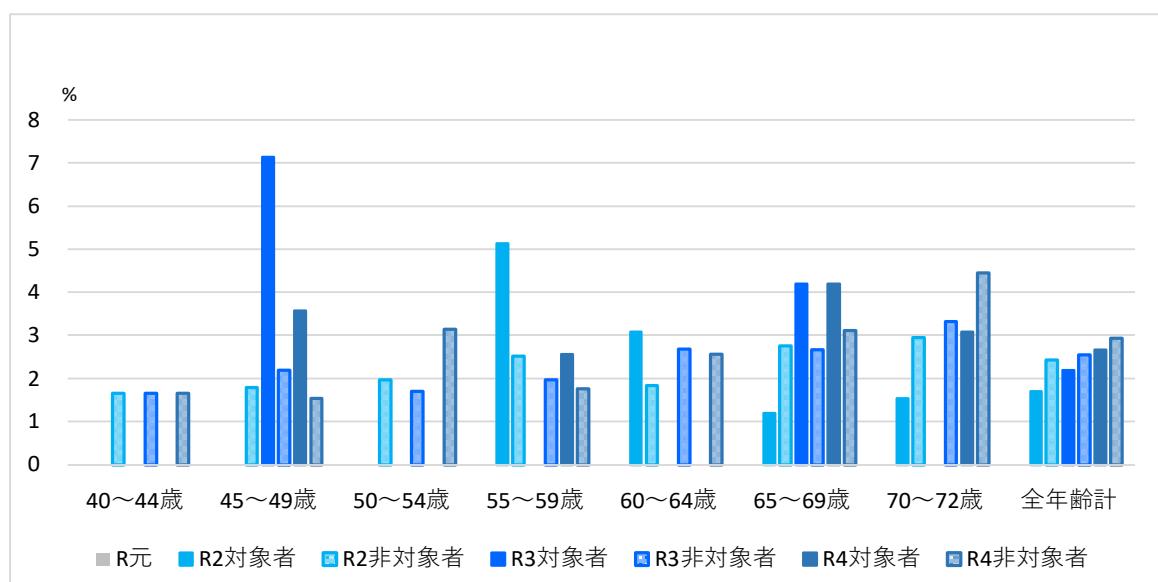
男女計 (単位: %)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.3	1.0	0.0	3.2	1.8	1.4	3.2	1.8
	R3年度	1.1	2.9	4.3	0.0	1.2	3.4	1.4	2.3
	R4年度	1.1	1.9	2.1	1.1	1.2	5.0	3.7	3.2
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.2	1.5	1.9	2.1	1.7	2.4	3.0	2.2
	R3年度	1.4	1.7	1.7	1.8	2.6	2.4	3.5	2.4
	R4年度	1.8	2.2	2.3	1.8	2.6	3.2	4.2	2.9

[特定保健指導対象者と非対象者の脳血管疾患における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	3.0	1.3	0.0	1.8	1.0	1.5	3.9	1.9
	R3年度	1.5	1.3	5.8	0.0	2.0	3.0	1.9	2.4
	R4年度	1.5	1.3	2.9	0.0	2.0	5.6	3.9	3.4
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.8	1.3	1.7	1.5	1.5	1.9	3.0	1.8
	R3年度	1.1	1.3	1.7	1.6	2.4	1.9	3.8	2.1
	R4年度	1.9	2.7	1.3	1.8	2.7	3.2	3.9	2.8

[特定保健指導対象者と非対象者の脳血管疾患における治療者割合 (女性)]

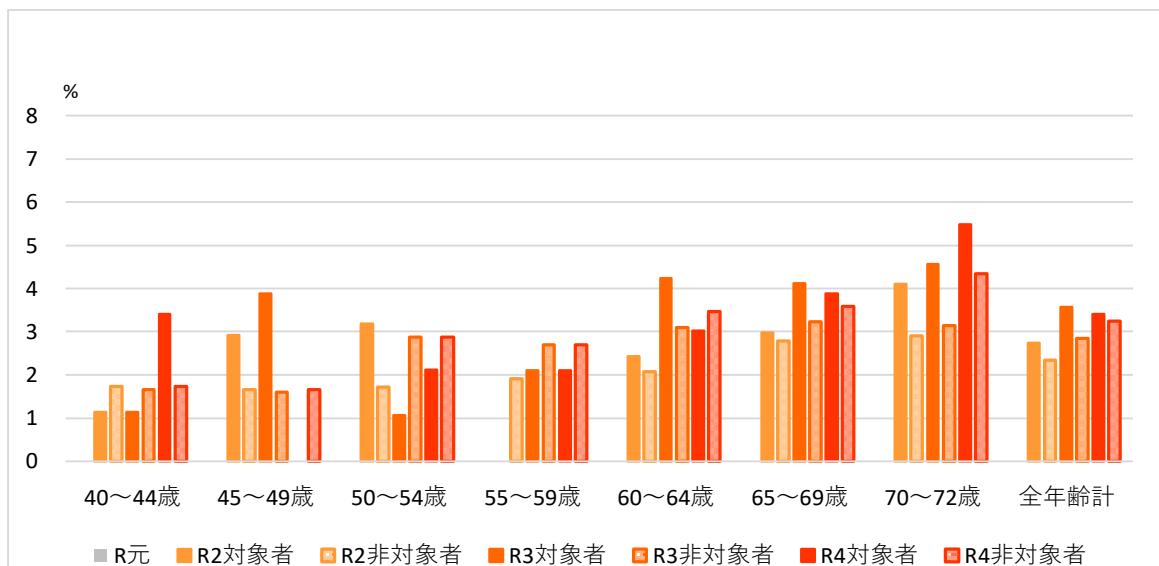


女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.0	0.0	0.0	5.1	3.1	1.2	1.5	1.7
	R3年度	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	2.2
	R4年度	0.0	3.6	0.0	2.6	0.0	4.2	3.1	2.7
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.7	1.8	2.0	2.5	1.8	2.8	2.9	2.4
	R3年度	1.7	2.2	1.7	2.0	2.7	2.7	3.3	2.6
	R4年度	1.7	1.5	3.1	1.8	2.6	3.1	4.4	2.9

## (6) 虚血性心疾患

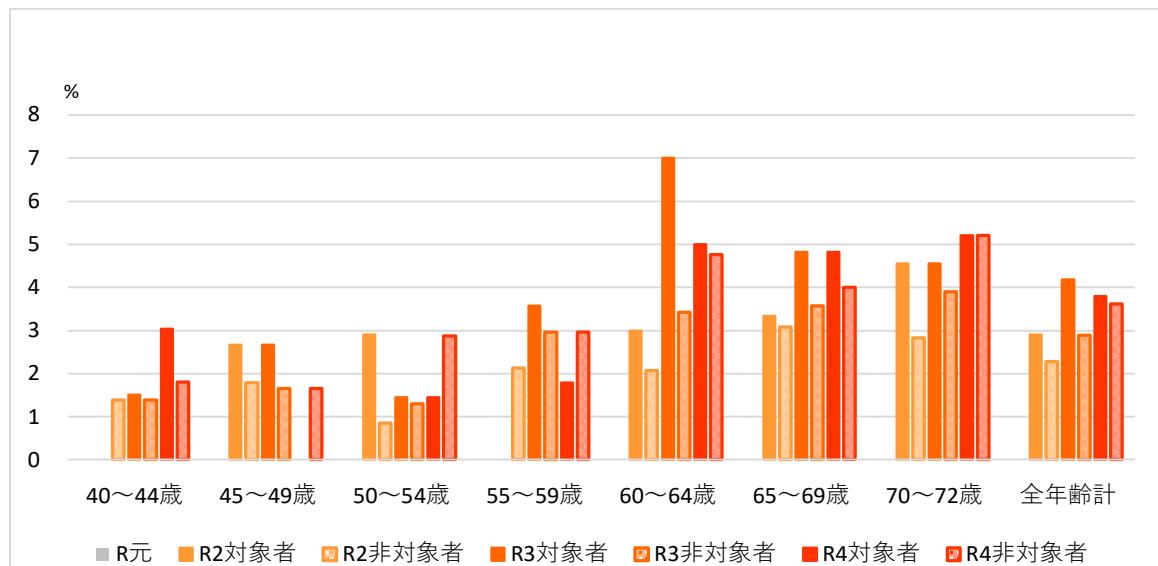
全年齢計の治療者割合は、男性では特定保健指導非対象者より対象者の方がやや高く、女性では対象者と非対象者の違いはあまりみられなかった。

[特定保健指導対象者と非対象者の虚血性心疾患における治療者割合（男女計）]



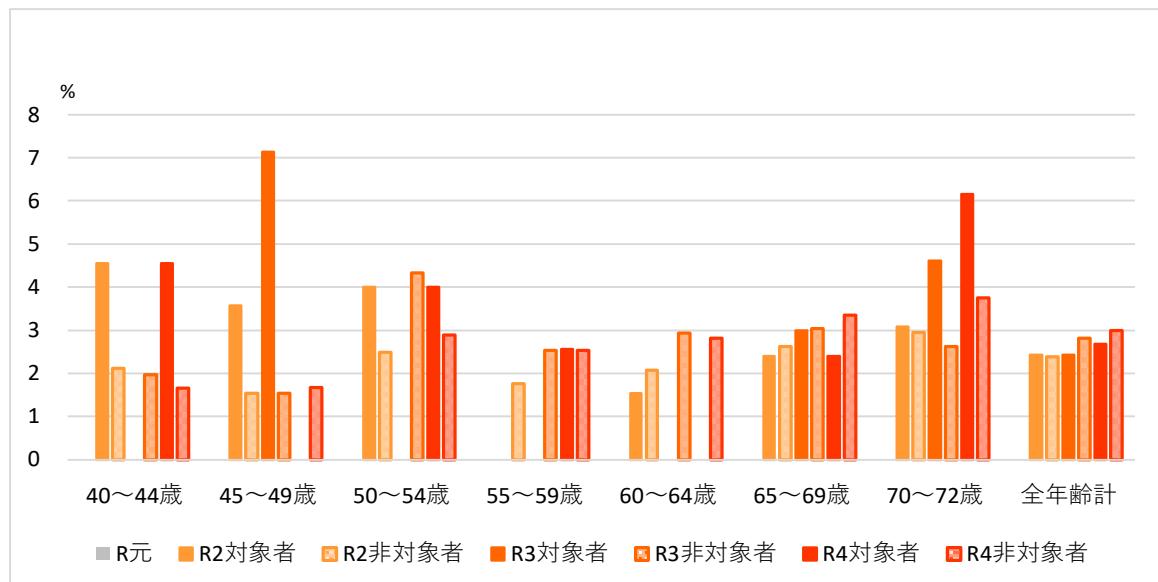
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.1	2.9	3.2	0.0	2.4	3.0	4.1	2.7
	R3年度	1.1	3.9	1.1	2.1	4.2	4.1	4.6	3.6
	R4年度	3.4	0.0	2.1	2.1	3.0	3.9	5.5	3.4
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.7	1.7	1.7	1.9	2.1	2.8	2.9	2.3
	R3年度	1.7	1.6	2.9	2.7	3.1	3.2	3.2	2.8
	R4年度	1.7	1.7	2.9	2.7	3.5	3.6	4.3	3.2

[特定保健指導対象者と非対象者の虚血性心疾患における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.0	2.7	2.9	0.0	3.0	3.3	4.5	2.9
	R3年度	1.5	2.7	1.4	3.6	7.0	4.8	4.5	4.2
	R4年度	3.0	0.0	1.4	1.8	5.0	4.8	5.2	3.8
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	1.4	1.8	0.9	2.1	2.1	3.1	2.8	2.3
	R3年度	1.4	1.7	1.3	3.0	3.4	3.6	3.9	2.9
	R4年度	1.8	1.7	2.9	3.0	4.8	4.0	5.2	3.6

[特定保健指導対象者と非対象者の虚血性心疾患における治療者割合 (女性)]

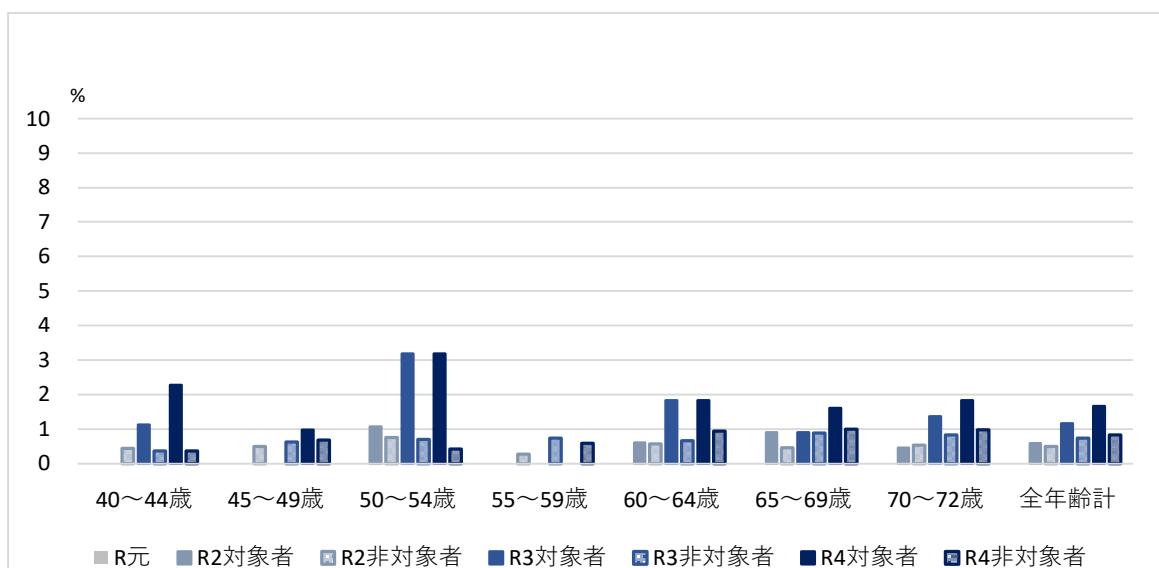


女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	4.5	3.6	4.0	0.0	1.5	2.4	3.1	2.4
	R3年度	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	3.0	4.6	2.4
	R4年度	4.5	0.0	4.0	2.6	0.0	2.4	6.2	2.7
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	2.1	1.5	2.5	1.8	2.1	2.6	2.9	2.4
	R3年度	2.0	1.5	4.3	2.5	2.9	3.0	2.6	2.8
	R4年度	1.7	1.7	2.9	2.5	2.8	3.3	3.7	3.0

## (7) 腎疾患

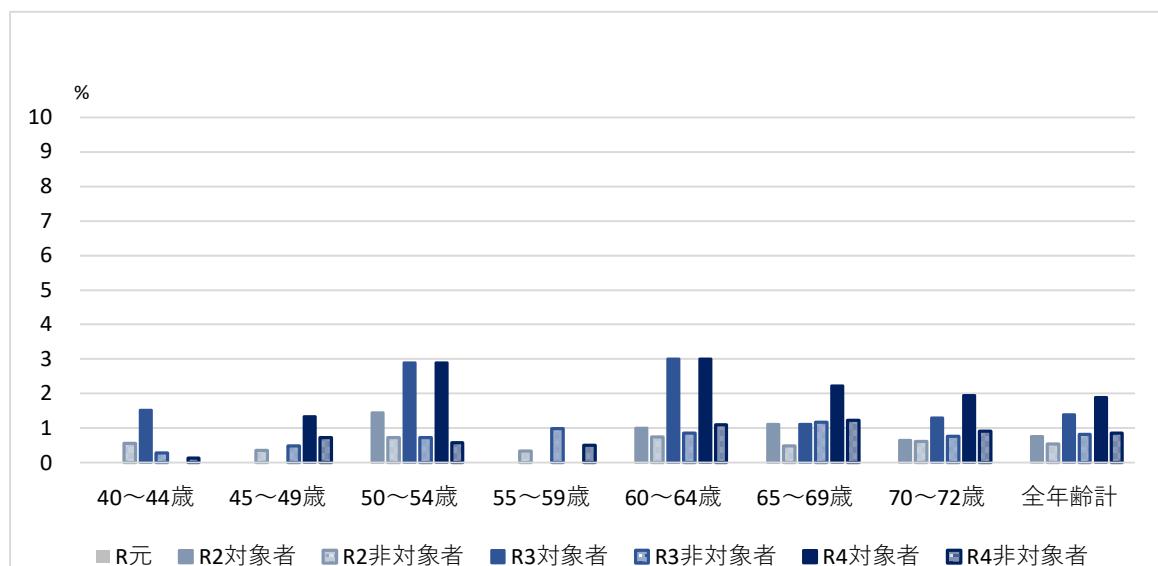
全年齢計の治療者割合は、男性では特定保健指導非対象者より対象者の方がやや高く、女性では対象者と非対象者の違いはあまりみられなかった。

[特定保健指導対象者と非対象者の腎疾患における治療者割合（男女計）]



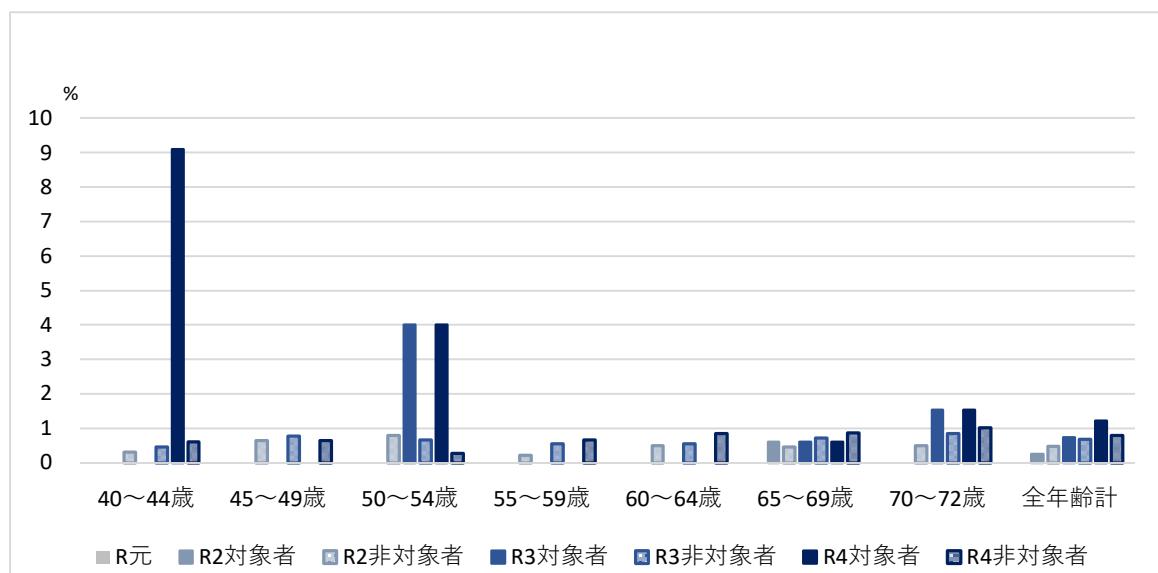
男女計 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.0	0.0	1.1	0.0	0.6	0.9	0.5	0.6
	R3年度	1.1	0.0	3.2	0.0	1.8	0.9	1.4	1.2
	R4年度	2.3	1.0	3.2	0.0	1.8	1.6	1.8	1.7
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.4	0.5	0.8	0.3	0.6	0.5	0.5	0.5
	R3年度	0.4	0.6	0.7	0.7	0.7	0.9	0.8	0.7
	R4年度	0.4	0.7	0.4	0.6	0.9	1.0	1.0	0.8

[特定保健指導対象者と非対象者の腎疾患における治療者割合 (男性)]



男性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.0	0.0	1.4	0.0	1.0	1.1	0.6	0.8
	R3年度	1.5	0.0	2.9	0.0	3.0	1.1	1.3	1.4
	R4年度	0.0	1.3	2.9	0.0	3.0	2.2	1.9	1.9
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.6	0.4	0.7	0.3	0.7	0.5	0.6	0.5
	R3年度	0.3	0.5	0.7	1.0	0.9	1.2	0.8	0.8
	R4年度	0.1	0.7	0.6	0.5	1.1	1.2	0.9	0.9

[特定保健指導対象者と非対象者の腎疾患における治療者割合 (女性)]



女性 (単位: %)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.2
	R3年度	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.6	1.5	0.7
	R4年度	9.1	0.0	4.0	0.0	0.0	0.6	1.5	1.2
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.3	0.6	0.8	0.2	0.5	0.5	0.5	0.5
	R3年度	0.5	0.8	0.7	0.5	0.6	0.7	0.9	0.7
	R4年度	0.6	0.6	0.3	0.7	0.9	0.9	1.0	0.8

## 2. 3疾患における一人当たりの入院外医療費（調剤含む）の推移

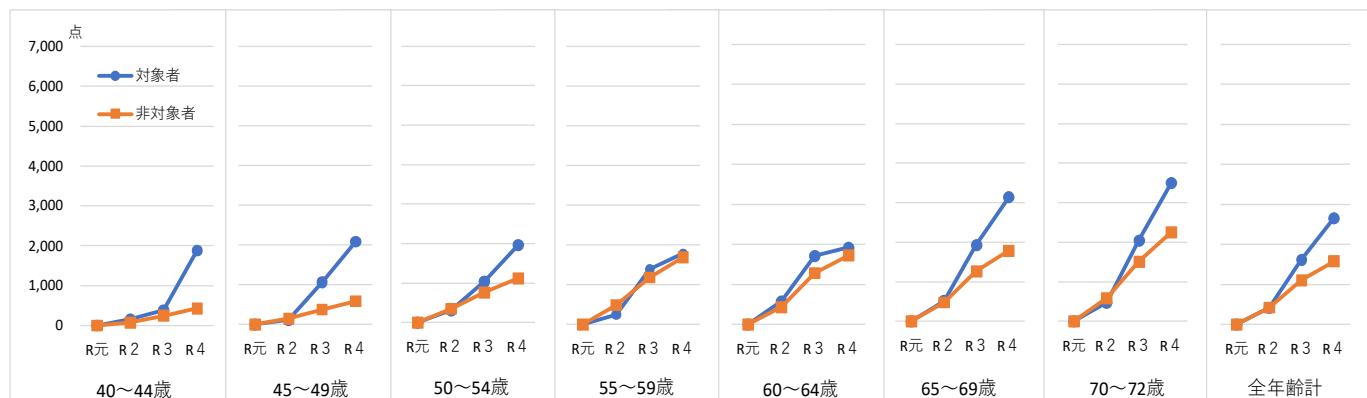
### (1) 高血圧症

一人当たり入院外医療費は、女性より男性の方がやや高く、男女計の全年齢計では令和2（2020）年度において特定保健指導対象者と非対象者の差はほとんどないが、令和3（2021）、令和4（2022）年度は対象者の方が高い。

男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では令和2（2020）年度は対象者より非対象者の方が高く、令和3（2021）、令和4（2022）年度では対象者の方が高かったが、55～64歳の階級は全ての年度で非対象者の方が高い傾向がみられた。

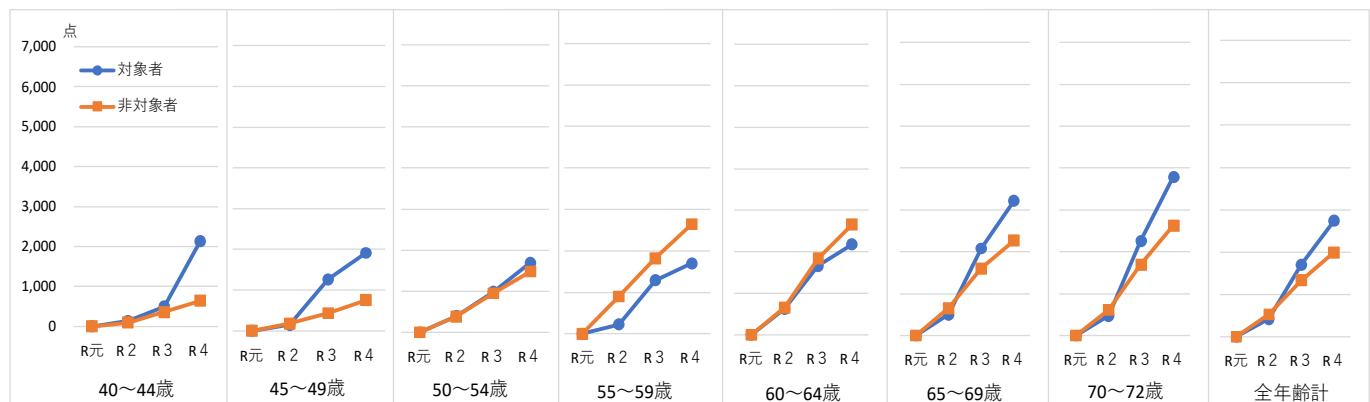
女性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では全ての年度で非対象者より対象者の方が高い傾向がみられ、年齢階級別でも令和4（2022）年度は全ての階級で対象者の方が高かった。

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり入院外医療費（男女計）]



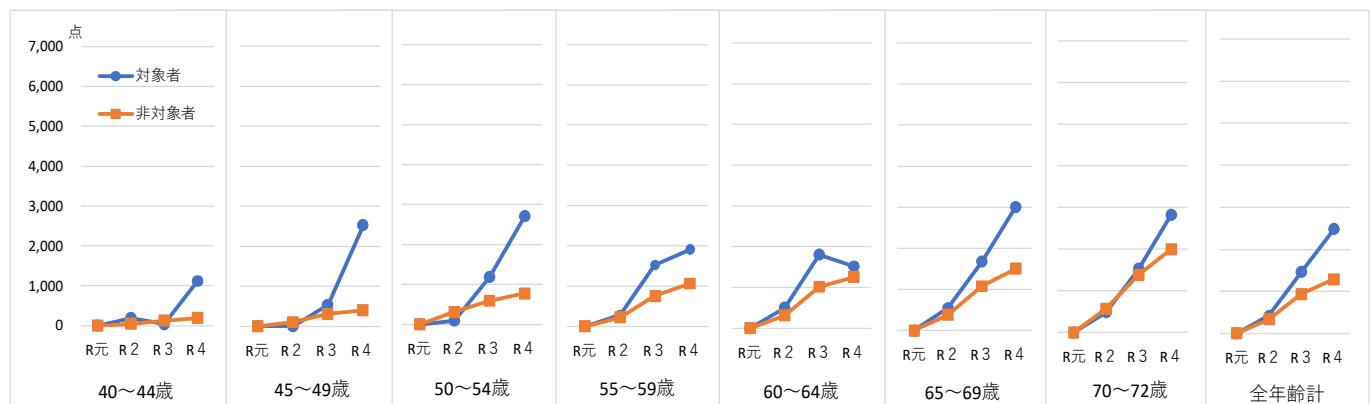
男女計 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	154	109	314	247	575	513	471	416
	R3年度	384	1,065	1,041	1,384	1,717	1,926	2,043	1,620
	R4年度	1,878	2,081	1,963	1,783	1,917	3,135	3,499	2,653
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	75	143	348	490	428	480	585	417
	R3年度	249	376	762	1,182	1,287	1,265	1,506	1,097
	R4年度	426	585	1,115	1,697	1,722	1,782	2,254	1,575

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり入院外医療費 (男性)]



男性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳)	全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	141	150	394	221	626	496	466	416	
	R3年度	500	1,263	988	1,289	1,662	2,079	2,261	1,701	
	R4年度	2,132	1,914	1,694	1,695	2,179	3,217	3,785	2,741	
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	100	176	387	899	660	648	613	526	
	R3年度	355	435	950	1,824	1,838	1,597	1,691	1,332	
	R4年度	645	756	1,484	2,647	2,658	2,266	2,622	1,986	

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり入院外医療費 (女性)]



女性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳)	全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	194	0	94	283	495	542	482	418	
	R3年度	36	536	1,188	1,520	1,802	1,678	1,526	1,463	
	R4年度	1,118	2,529	2,708	1,909	1,514	3,003	2,823	2,484	
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	48	106	312	216	312	384	565	342	
	R3年度	132	311	590	753	1,011	1,074	1,377	935	
	R4年度	187	401	777	1,062	1,253	1,504	1,996	1,290	

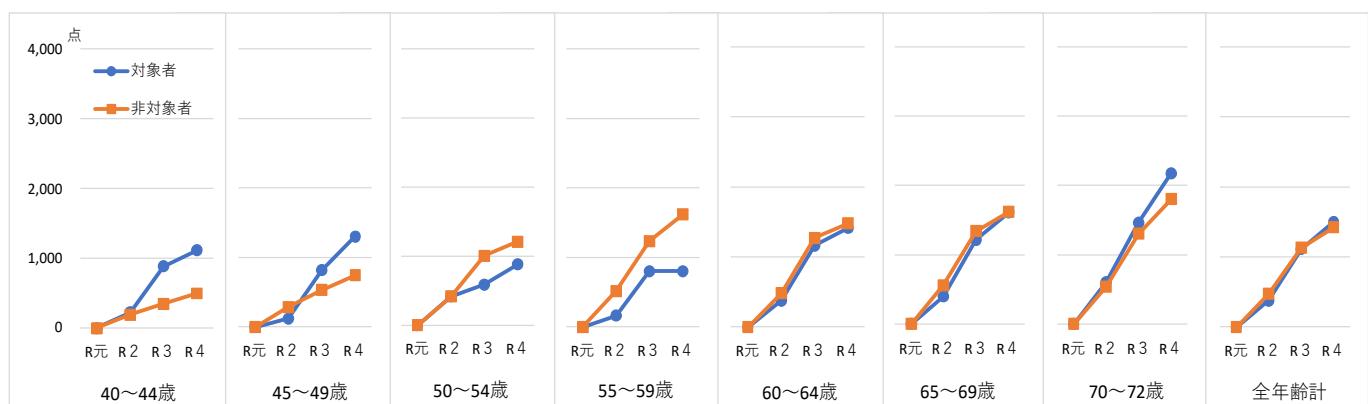
## (2) 脂質異常症

一人当たり入院外医療費は、男性より女性の方が高く、男女計の全年齢計では特定保健指導対象者、非対象者の差はあまりみられない。

男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では男女計と同様の傾向がみられた。年齢階級別では、40～49 歳、70～72 歳の階級で非対象者より対象者の方が高い傾向がみられ、55～59 歳の階級では非対象者の方が高かった。

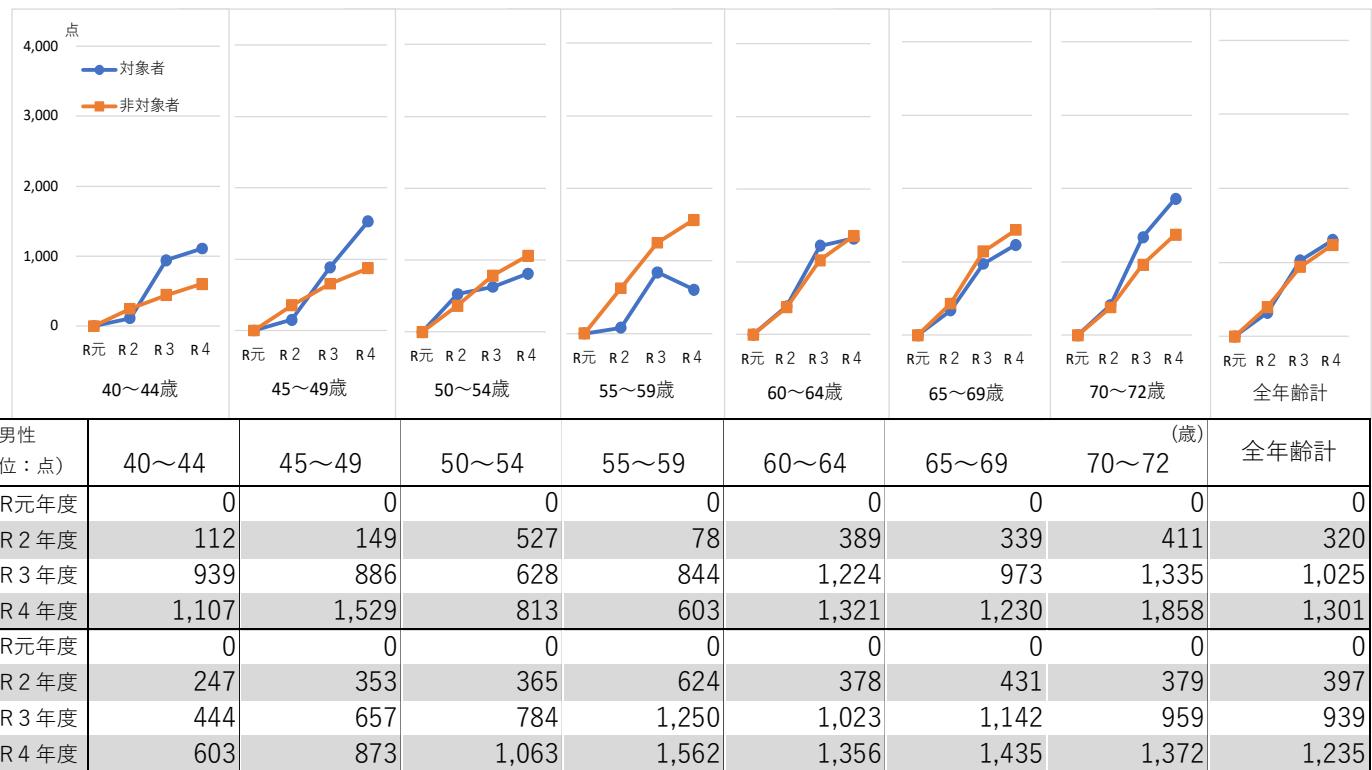
女性の一人当たり医療費は、全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度は対象者、非対象者の差はあまりみられないが、令和4（2022）年度は対象者の方が高かった。年齢階級別では、50～59 歳の階級で非対象者の方が高い傾向がみられた。

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費（男女計）]

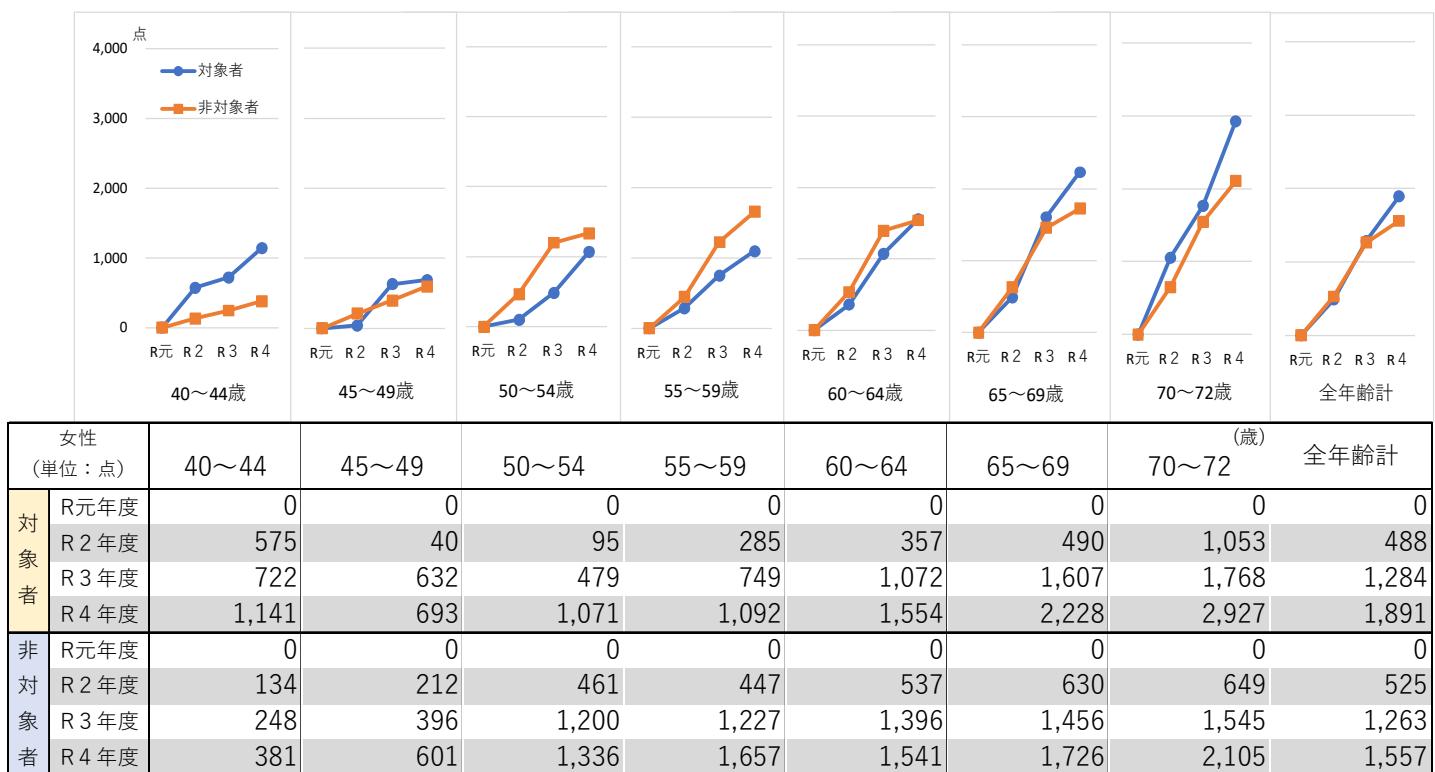


男女計 (単位:点)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	228	119	412	163	376	396	602	378
	R3年度	885	817	588	805	1,164	1,215	1,463	1,114
	R4年度	1,116	1,301	881	804	1,412	1,611	2,176	1,503
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	193	285	415	518	484	557	538	473
	R3年度	350	532	1,002	1,237	1,272	1,341	1,304	1,130
	R4年度	497	742	1,205	1,619	1,479	1,619	1,803	1,425

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費 (男性)]



[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり入院外医療費 (女性)]



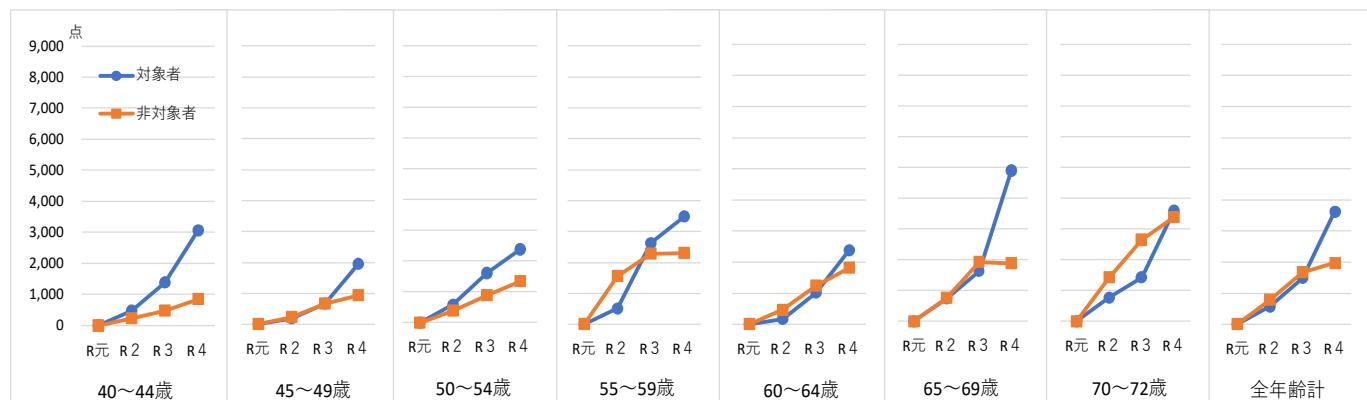
### (3) 糖尿病

一人当たり入院外医療費は、男女計の全年齢計では令和2（2020）、令和3（2021）年度で特定保健指導対象者と非対象者の差はあまりみられないが、令和4（2022）年度は対象者の方が高かった。

男性の一人当たり入院外医療費は、全年齢計では男女計と同様の傾向がみられたが、年齢階級別では、55～59歳の階級で全ての年度において対象者より非対象者の方が高かった。

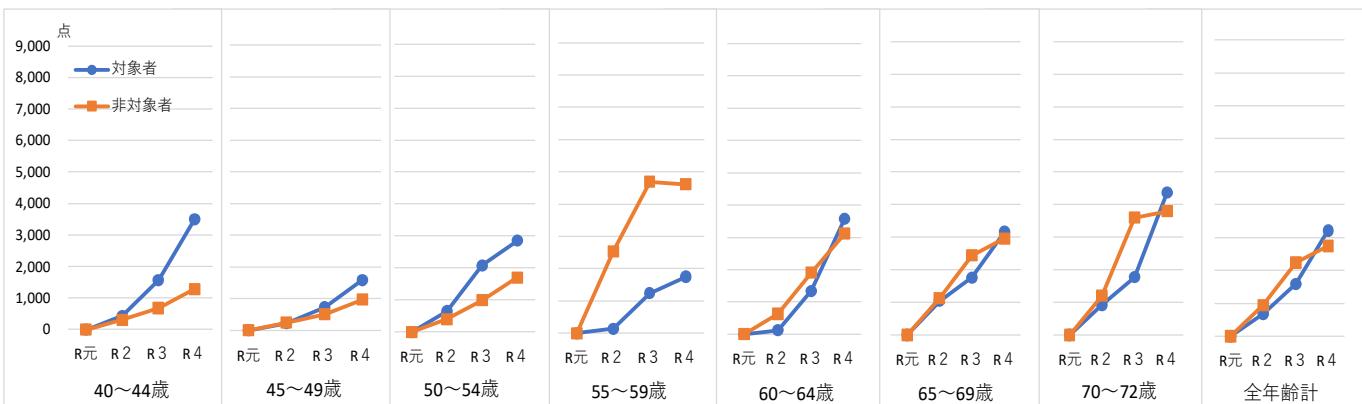
女性の一人当たり医療費は、全年齢計では令和2（2020）年度は非対象者、令和3（2021）、令和4（2022）年度は対象者の方が高かった。年齢階級別では、60～64歳、70～72歳の階級で全ての年度において非対象者の方が高い傾向がみられた。

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり入院外医療費（男女計）]



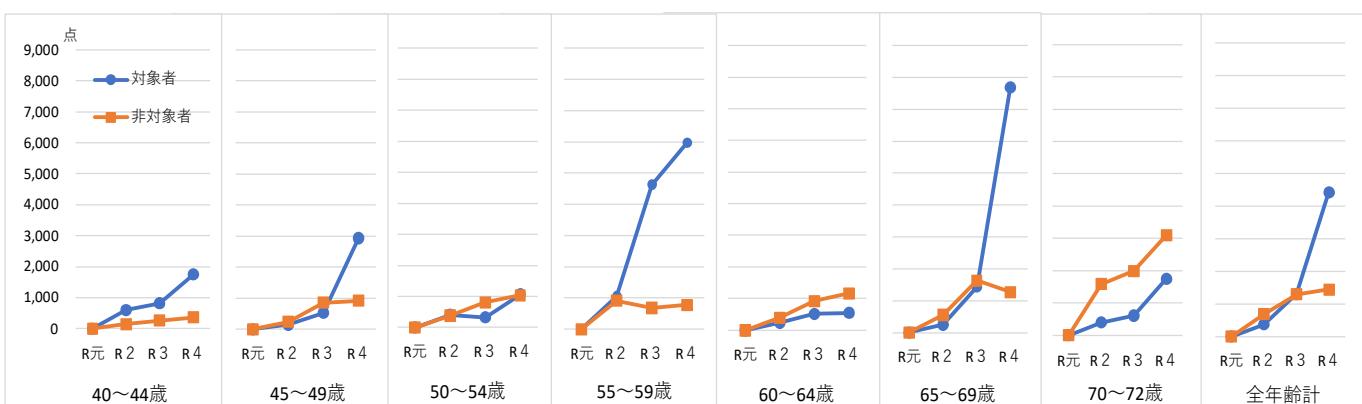
男女計 (単位: 点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	475	198	580	515	173	742	769	572
	R3年度	1,381	671	1,610	2,628	1,020	1,639	1,430	1,490
	R4年度	3,068	1,955	2,379	3,485	2,380	4,895	3,591	3,617
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	232	238	386	1,562	470	765	1,431	791
	R3年度	481	673	894	2,285	1,244	1,927	2,652	1,673
	R4年度	848	942	1,349	2,315	1,813	1,884	3,383	1,971

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり入院外医療費 (男性)]



男性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	434	219	645	139	131	1,051	927	680
	R3年度	1,570	725	2,075	1,237	1,344	1,762	1,779	1,588
	R4年度	3,506	1,589	2,856	1,753	3,572	3,167	4,372	3,204
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	312	239	395	2,537	634	1,134	1,207	946
	R3年度	682	503	990	4,688	1,905	2,445	3,598	2,233
	R4年度	1,289	969	1,698	4,611	3,122	2,959	3,800	2,743

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり入院外医療費 (女性)]



女性 (単位:点)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	598	142	401	1,055	237	242	395	364
	R3年度	813	525	325	4,625	521	1,440	604	1,301
	R4年度	1,752	2,935	1,063	5,972	545	7,691	1,739	4,411
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	145	237	377	910	387	552	1,588	684
	R3年度	261	857	805	680	914	1,629	1,990	1,286
	R4年度	366	913	1,030	781	1,158	1,266	3,091	1,437

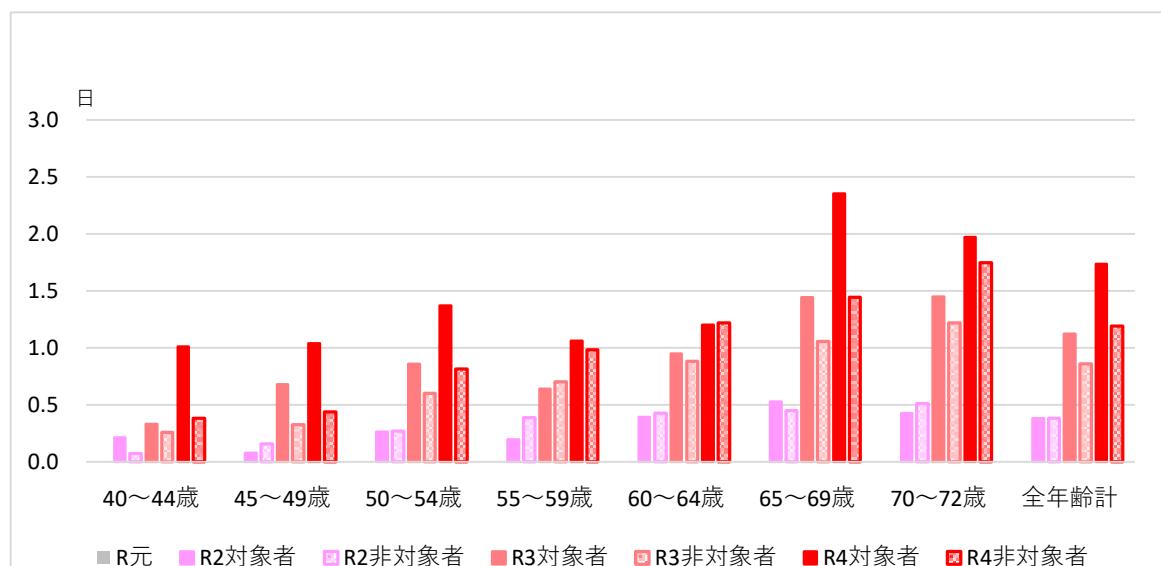
### 3. 3疾患における一人当たりの外来受診日数の推移

#### (1) 高血圧症

全年齢計の一人当たり外来受診日数は、男性・女性ともに令和2（2020）年度は特定保健指導対象者と非対象者の差はあまりないが、令和3（2021）、令和4（2022）年度は非対象者より対象者の方が多い傾向がみられた。

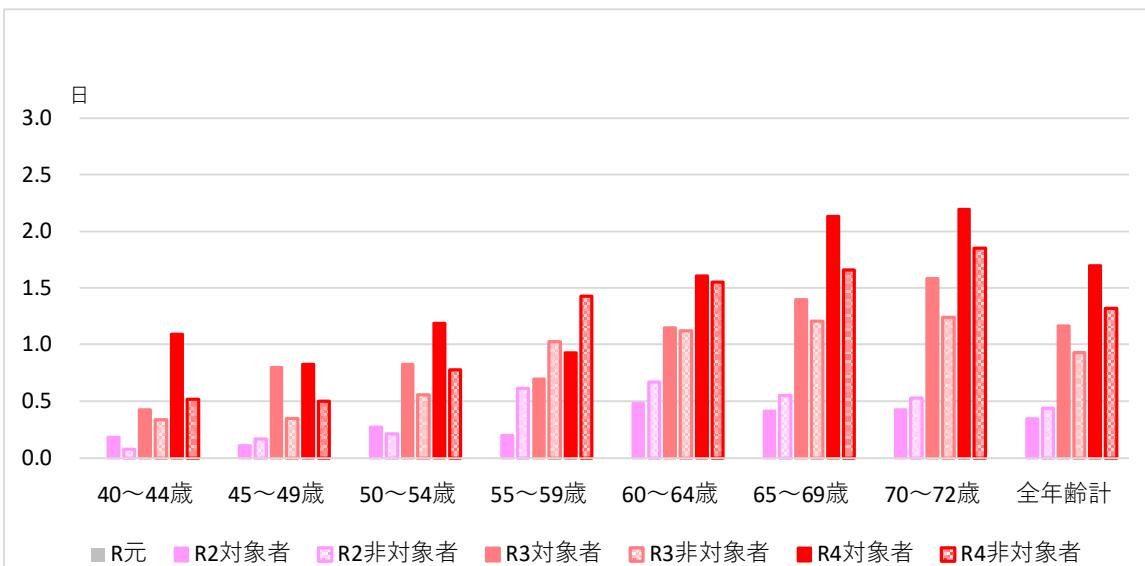
また、一人当たり外来受診日数は、女性より男性の方がやや多い。

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり外来受診日数（男女計）]

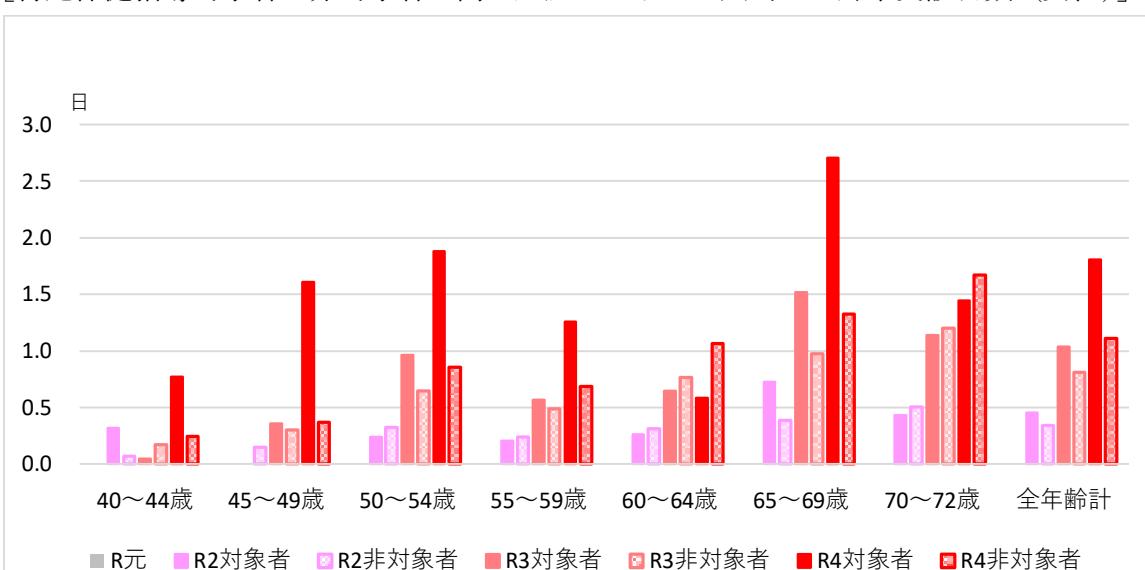


男女計 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.22	0.08	0.27	0.20	0.39	0.53	0.42	0.38
	R3年度	0.33	0.68	0.86	0.64	0.95	1.45	1.45	1.12
	R4年度	1.01	1.04	1.37	1.06	1.21	2.35	1.97	1.74
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.07	0.16	0.27	0.39	0.43	0.45	0.51	0.38
	R3年度	0.26	0.33	0.60	0.70	0.88	1.06	1.22	0.86
	R4年度	0.38	0.44	0.82	0.98	1.22	1.45	1.75	1.20

[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり外来受診日数 (男性)]



[特定保健指導対象者と非対象者の高血圧症における一人当たり外来受診日数 (女性)]



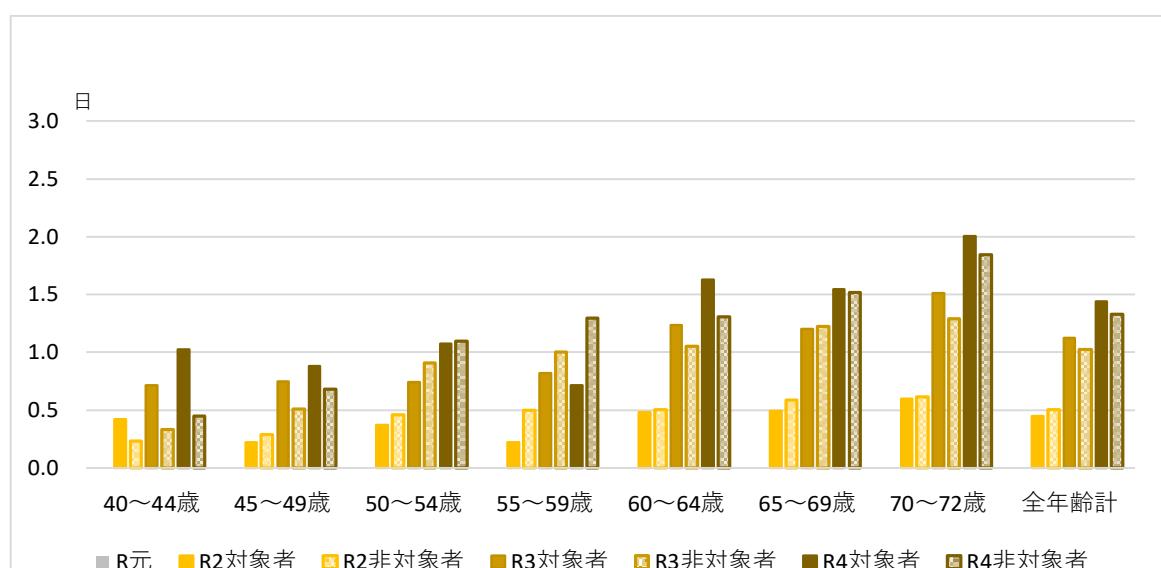
女性 (単位:日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	(歳) 70~72	全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.32	0.00	0.24	0.21	0.26	0.72	0.43	0.45
	R3年度	0.05	0.36	0.96	0.56	0.65	1.52	1.14	1.04
	R4年度	0.77	1.61	1.88	1.26	0.58	2.71	1.45	1.81
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.07	0.15	0.33	0.24	0.31	0.39	0.51	0.34
	R3年度	0.17	0.30	0.65	0.49	0.76	0.97	1.20	0.81
	R4年度	0.24	0.37	0.86	0.69	1.06	1.32	1.67	1.11

## (2) 脂質異常症

全年齢計の一人当たり外来受診日数は、男性・女性ともに令和2（2020）年度は特定保健指導対象者と非対象者の差はあまりみられないが、令和3（2021）、令和4（2022）年度は非対象者より対象者の方がやや多い傾向がみられた。

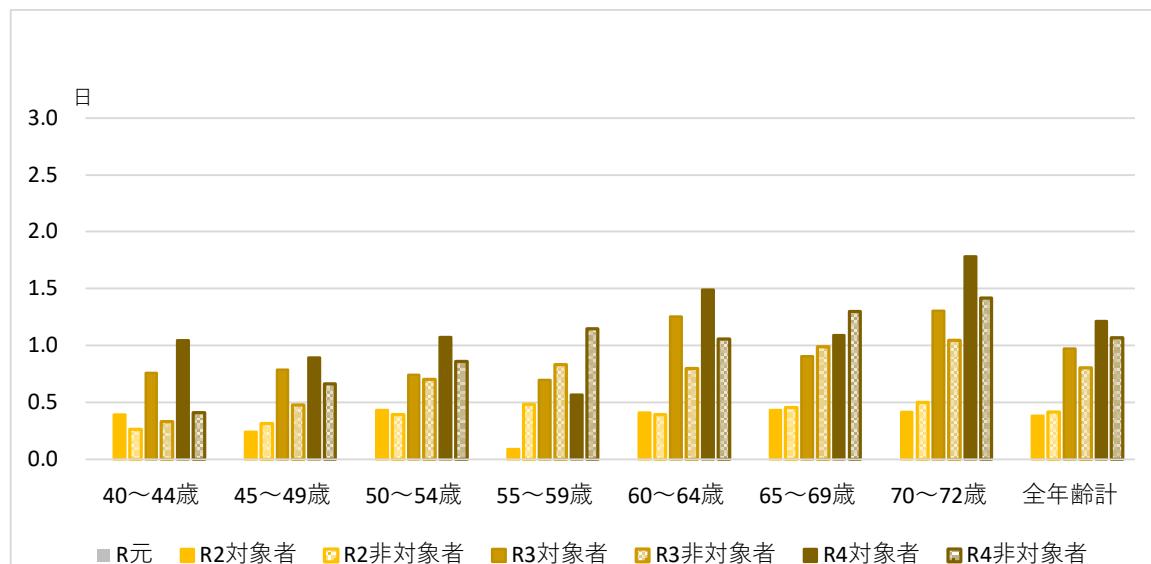
また、一人当たり外来受診日数は、40～49歳までは男性と女性の違いはあまりみられないが、50～54歳の階級からは、男性より女性の方が多い。

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数（男女計）]



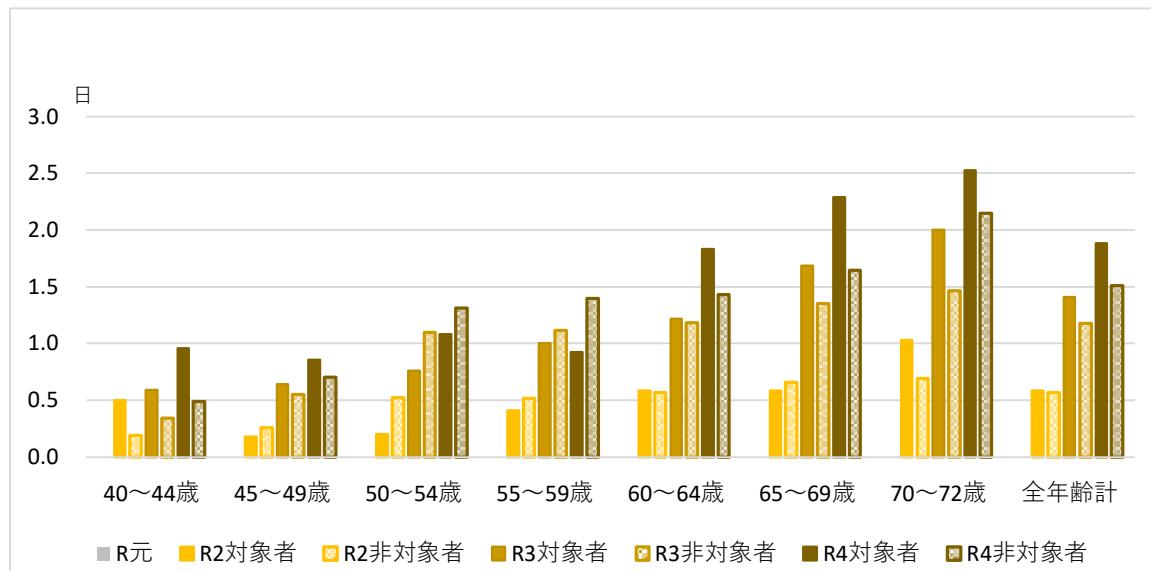
男女計 (単位: 日)		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.42	0.22	0.37	0.22	0.48	0.49	0.60	0.45
	R3年度	0.72	0.75	0.74	0.82	1.24	1.20	1.51	1.12
	R4年度	1.02	0.88	1.07	0.72	1.62	1.55	2.00	1.44
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.23	0.28	0.46	0.50	0.51	0.59	0.61	0.50
	R3年度	0.34	0.51	0.91	1.00	1.05	1.22	1.29	1.03
	R4年度	0.45	0.68	1.10	1.30	1.31	1.52	1.85	1.33

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数 (男性)]



男性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.39	0.24	0.43	0.09	0.41	0.43	0.42	0.38
	R3年度	0.76	0.79	0.74	0.70	1.25	0.90	1.31	0.97
	R4年度	1.05	0.89	1.07	0.57	1.49	1.09	1.79	1.22
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.27	0.31	0.39	0.48	0.39	0.46	0.50	0.42
	R3年度	0.33	0.48	0.70	0.83	0.80	0.99	1.05	0.81
	R4年度	0.41	0.66	0.86	1.15	1.06	1.30	1.42	1.07

[特定保健指導対象者と非対象者の脂質異常症における一人当たり外来受診日数 (女性)]



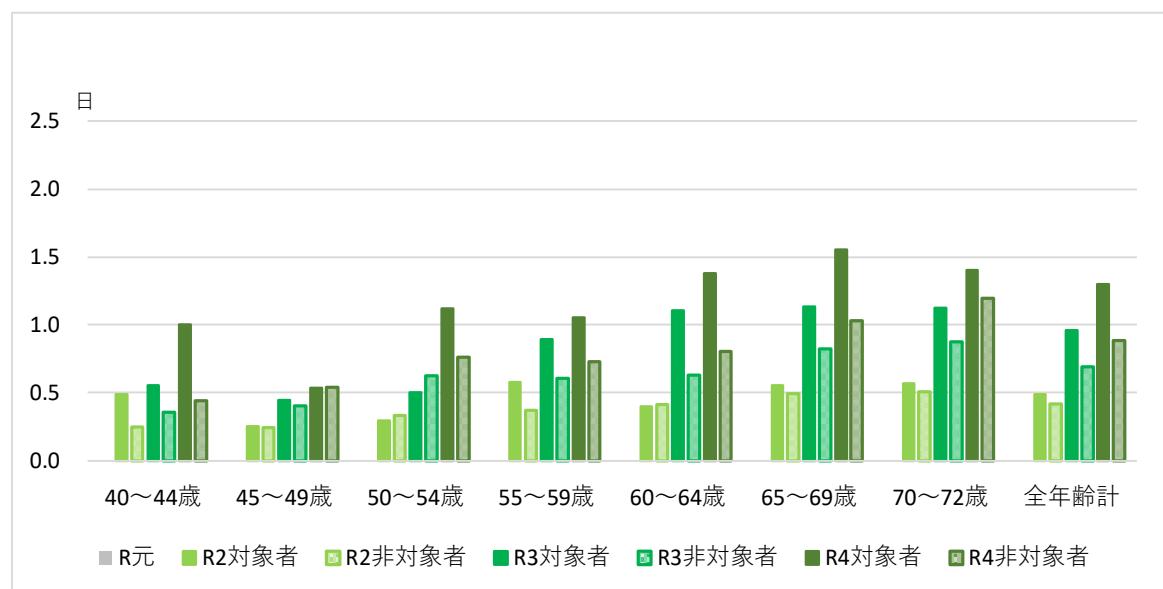
女性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.50	0.18	0.20	0.41	0.58	0.59	1.03	0.58
	R3年度	0.59	0.64	0.76	1.00	1.22	1.68	2.00	1.41
	R4年度	0.95	0.86	1.08	0.92	1.83	2.29	2.52	1.88
非 対 象 者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.19	0.25	0.52	0.51	0.57	0.66	0.69	0.57
	R3年度	0.34	0.55	1.10	1.11	1.18	1.35	1.46	1.18
	R4年度	0.48	0.70	1.31	1.40	1.43	1.65	2.14	1.51

### (3) 糖尿病

全年齢計の一人当たり外来受診日数は、男性・女性ともに全ての年度で特定保健指導非対象者より対象者の方が多かった。

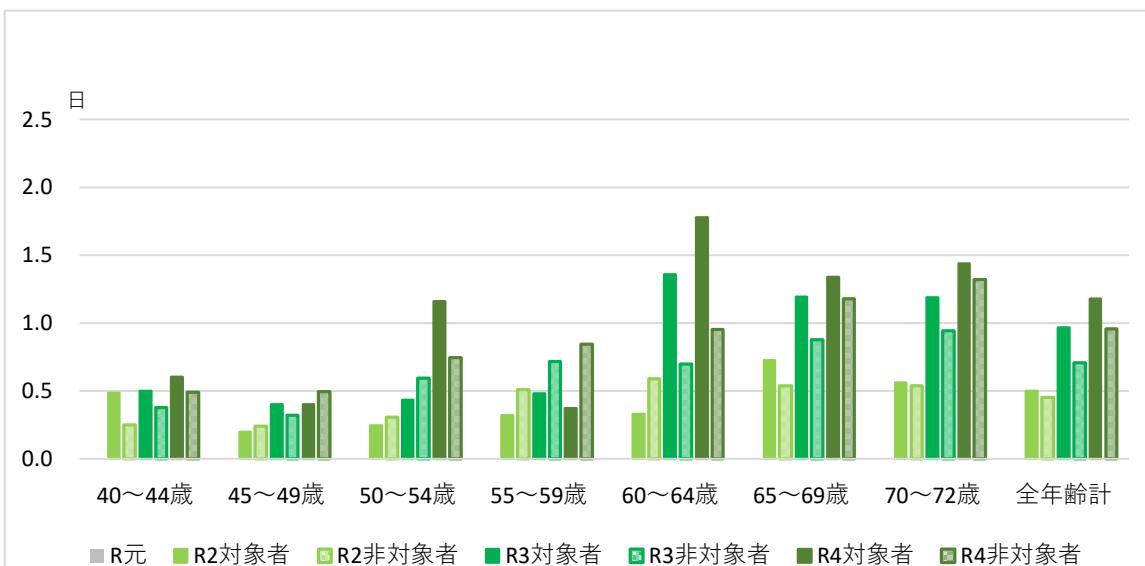
また、一人当たり外来受診日数は、対象者では男性・女性の差はあまりないが、非対象者では男性の方が多い傾向がみられた。

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり外来受診日数（男女計）]



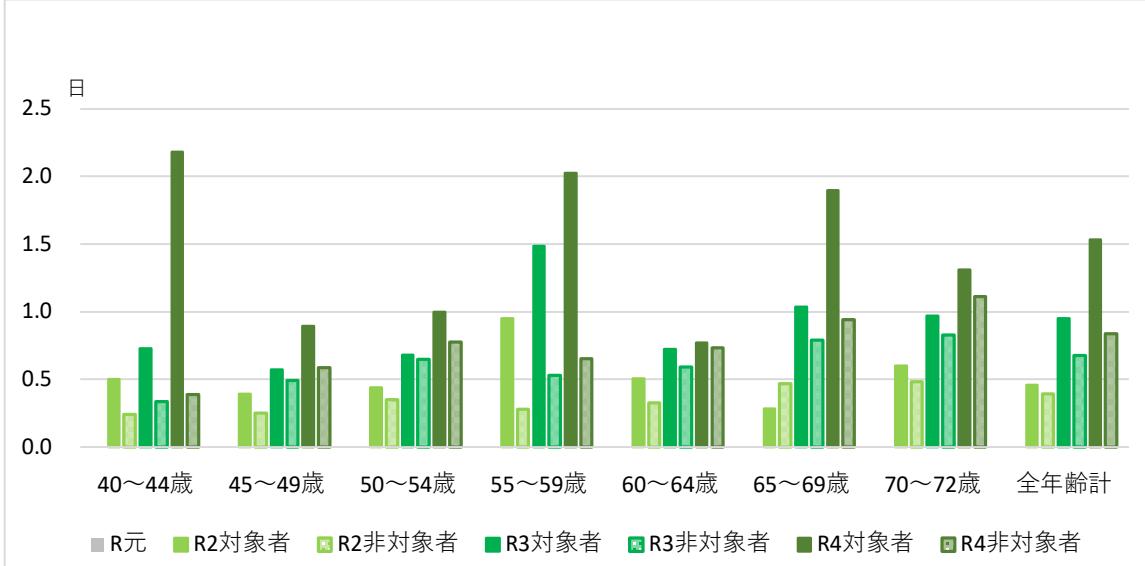
男女計 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	(歳) 全年齢計
対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.49	0.25	0.30	0.58	0.40	0.56	0.57	0.49
	R3年度	0.56	0.45	0.50	0.89	1.11	1.14	1.12	0.96
	R4年度	1.00	0.53	1.12	1.05	1.38	1.55	1.40	1.30
非対象者	R1年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.25	0.25	0.33	0.37	0.41	0.49	0.51	0.42
	R3年度	0.36	0.40	0.62	0.61	0.63	0.82	0.88	0.69
	R4年度	0.44	0.54	0.76	0.73	0.81	1.03	1.20	0.89

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり外来受診日数 (男性)]



男性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.48	0.20	0.25	0.32	0.33	0.73	0.56	0.50
	R3年度	0.50	0.40	0.43	0.48	1.36	1.20	1.19	0.96
	R4年度	0.61	0.40	1.16	0.38	1.78	1.34	1.44	1.18
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.25	0.24	0.31	0.51	0.59	0.54	0.54	0.45
	R3年度	0.38	0.32	0.59	0.72	0.70	0.88	0.94	0.71
	R4年度	0.49	0.49	0.75	0.85	0.95	1.18	1.32	0.95

[特定保健指導対象者と非対象者の糖尿病における一人当たり外来受診日数 (女性)]



女性 (単位: 日)		40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~72	全年齢計
対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.50	0.39	0.44	0.95	0.51	0.28	0.60	0.46
	R3年度	0.73	0.57	0.68	1.49	0.72	1.04	0.97	0.95
	R4年度	2.18	0.89	1.00	2.03	0.77	1.90	1.31	1.53
非対象者	R元年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2年度	0.24	0.25	0.35	0.28	0.32	0.47	0.49	0.39
	R3年度	0.34	0.49	0.65	0.53	0.59	0.79	0.83	0.68
	R4年度	0.39	0.59	0.77	0.65	0.73	0.94	1.11	0.84

## C 積極的支援（介入群：利用者、対象群：未利用者）

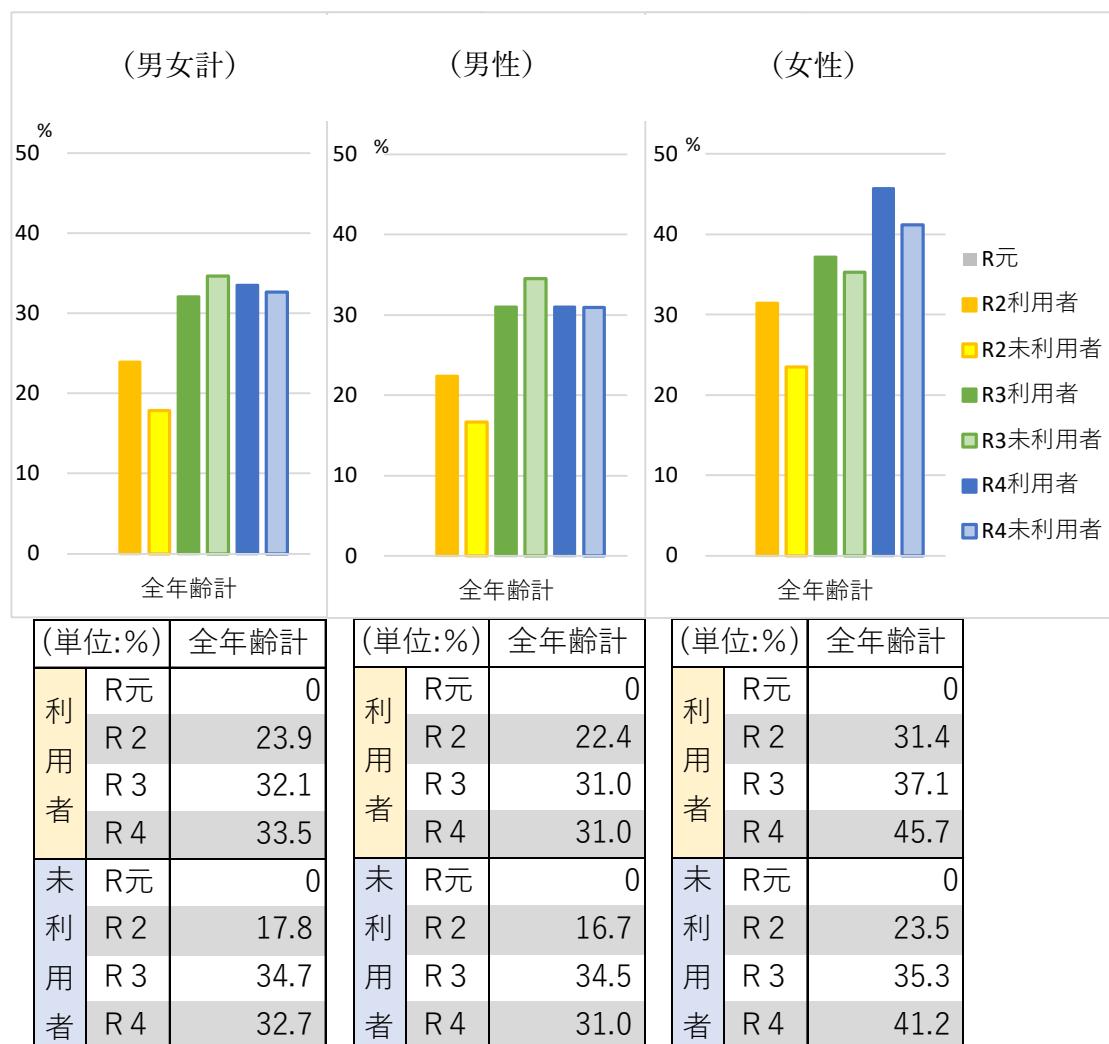
### 1. 6疾患における治療者割合の推移

男性の治療者割合は、令和2（2020）年度で積極的支援未利用者より利用者の方が高いが、令和3（2021）、令和4（2022）年度は利用者・未利用者の差はあまりみられない。

女性の治療者割合は、全ての年度で未利用者より利用者の方が高い傾向がみられた。

また、治療者割合は、利用者・未利用者ともに男性より女性の方が高い。

[積極的支援利用者と未利用者の6疾患における治療者割合]



## D 動機付け支援（介入群：利用者、対照群：未利用者）

### 1. 6疾患における治療者割合の推移

男性の治療者割合は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で動機付け支援利用者より未利用者の方が高く、令和4（2022）年度では利用者・未利用者の差はほとんどみられない。

女性の治療者割合は、令和2（2020）、令和3（2021）年度で動機付け支援利用者より未利用者の方が高く、令和4（2022）年度は利用者の方が高かった。

また、治療者割合における男性・女性の違いはあまりみられない。

[動機付け支援利用者と未利用者の6疾患における治療者割合]

